

令和元年度
男女の初期キャリア形成と
活躍推進に関する調査
(第五回調査)

報告書

令和2年3月
独立行政法人 国立女性教育会館

令和元年度
男女の初期キャリア形成と
活躍推進に関する調査
(第五回調査)

報告書

令和2年3月

独立行政法人 国立女性教育会館

はじめに

本調査研究「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」は、「生涯を見据えた早期からのキャリア形成支援を、男女共同参画の視点に立つて行うための方策を探ること」を目的としております。平成 27 年に民間企業の正規職についての男女（大学・大学院卒）を、5 年間追跡するパネル調査の第五回調査として実施しました。

新規学卒者が直面する職場環境や人的資源投資は、その後のキャリア形成を左右するとして、「初期キャリア期」の重要性が注目されています。特に女性のキャリア意識を高めるためには、出産・育児による制約を受ける前（20 代）に、成長と経験を先取りさせる必要があると指摘されています。

しかし「初期キャリア期」の男女の意識・行動については実証的研究が不足していることから、「初期キャリア期を通じたキャリア意識の変化」と「変化をもたらす要因」について検証するため、新規学卒者の追跡調査を実施することとなりました。

人々のキャリア意識はどのような要因と関連して変化するのか、またそもそも、人々のキャリア意識はどの程度変化するものであるかについては、必ずしも十分に検証されていません。なぜならこれまで日本では、人々の意識について、主に一時点での調査データに基づく分析・解釈が行われてきたからです。しかしこうした一回限りの調査データでは、意識の「変化」や、「変化をもたらす要因」を明らかにすることは困難です。これらの課題にこたえるには、同一人物を複数時点で追跡するパネル調査を実施し、個人レベルの変化を適切に捉えることが求められます。

本報告書は、第五回目の調査結果について男女別に集計を行い、入社 5 年目男女のキャリア意識について比較したものです。本報告書が、企業や大学関係者をはじめ、若手社員のキャリア形成に関心をもつ方々に活用されることを願っています。

最後に、お忙しいなか、調査にご協力いただいた企業の人事・ダイバーシティ・女性活躍推進担当の方々、アンケートに回答してくださった皆様をはじめ、本調査研究にお力添えいただいた関係各位に、この場をかりて厚く御礼申し上げます。

令和 2 年 3 月

独立行政法人 国立女性教育会館
理事長 内海 房子

【 目 次 】

1 調査概要	1
(1) 調査の目的	3
(2) 調査の内容	3
(3) 調査要領	3
(4) 回答者属性	4
(5) 調査研究の実施体制	6
2 調査結果概要	7
(1) 現在の就業状況	9
(2) 今後の希望・見通し	10
(3) 就職活動と大学生活	11
(4) ライフプラン	11
(5) まとめ	12
3 調査結果	13
(1) 現在の就業状況	15
① 現在の仕事内容	16
② 残業の頻度	17
③-1 残業時間（最も多かった月）	18
③-2 残業時間（最も少なかった月）	19
④ 現在の仕事に感じていること	20
⑤ 仕事上の指導・アドバイスの状況	27
⑥ 男女どちらが担当することが多い仕事か	29
⑦ 現在の職場環境	30
⑧ 現在の仕事に対する意識・行動	37
⑨ 現在の仕事で求められる能力	41
⑩ 自己のビジネススキル評価	46
⑪ 業務上の資格取得の必要性	51
⑫ 資格取得のための行動	52
⑬ 仕事・仕事以外への満足度	54
⑭ 最近の精神状態	56
⑮ 1年前と比べての仕事の変化【担当している仕事の量】	60
⑯ 1年前と比べての仕事の変化【担当している仕事の難易度】	60
⑰ 1年前と比べての仕事の変化【自分の裁量に任されている範囲】	61

(2) 今後の希望・見通し.....	63
① キャリア設計意向	64
② 今後の意向	65
③ 今後の希望職種	69
④-1 管理職を目指したいか	70
④-2 管理職を目指たくない理由.....	71
⑤ どこまで昇進したいか	72
⑥ 管理職のイメージ	73
⑥-1 収入が増える	74
⑥-2 自分の業績や能力が認められた証拠となる.....	75
⑥-3 権限の大きな仕事ができる	76
⑥-4 自分の裁量で仕事ができる	77
⑥-5 労働時間が長くなる	78
⑥-6 仕事上の責任が重くなる	79
⑥-7 部下の管理業務の負担が重い	80
⑥-8 専門性を深められない.....	81
(3) 就職活動と大学生活.....	83
① 就職活動時の希望職種.....	84
② 就職活動時の各基準重視度	85
③ 大学時代に熱心に取り組んだこと	92
④ 海外生活経験が業務に役立っているか.....	93
(4) ライフプラン	95
① 仕事と仕事以外の両立	96
②-1 結婚後等の今の会社での継続意向	100
②-2 継続意向なしの理由	101
③ 就学前の子どもがいるときの理想の働き方	102
④ ジェンダー意識.....	103
4 参考資料/調査画面.....	107

1 調査概要

(1) 調査の目的

国立女性教育会館では、平成 28 年度からの第 4 期中期計画期間に、「企業における若年層の初期キャリアに関して、女性が直面する問題について実証的に検討」することを目的として、「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査研究」を行うこととしている。本調査は、初期キャリア期男女のキャリア意識の変化と、変化をもたらす要因について明らかにするため、平成 27 年に民間企業の正規職についての男女（大学・大学院卒）を 5 年間追跡するパネル調査の第五回目として実施した。

(2) 調査の内容

(I)現在の就業状況

- ・ 残業時間、仕事に対する意識、職場環境など

(II)今後の希望・見通し

- ・ 今後の希望職種、今後の意向、管理職を目指したいかなど

(III)ライフプラン

- ・ 仕事と仕事以外の生活との両立について、結婚後や子どもが生まれた後の理想の働き方など

(3) 調査要領

(1) 調査対象：平成 27 年に調査協力企業 17 社（平成 27 年当時）^(※)に入社した新規学卒者（大学・大学院卒）のうち、第五回調査時点での退職者などを除く 1442 人（女性 464 人、男性 978 人）。企業 17 社は、正社員が 3000 人以上（10 社）、1000 人以上 2999 人以下（4 社）、800 人以上 999 人以下（3 社）の大企業で、金融業 1 社、建設業 1 社、コンサルタント業 1 社、サービス業 7 社、商社・卸業 1 社、通信・ソフト業 2 社、製造業 4 社（本社は、東京 15 社、埼玉 1 社、大阪 1 社）。

^(※) うち 3 社（いずれもサービス業）は平成 30 年度にグループ会社として統合されたため、第四回調査および第五回調査の調査協力企業は 15 社である。

(2) 調査方法：WEB アンケート調査

(3) 有効回答数：726 人（回答率 50.3%）

(4) 調査実施期間：令和元年 10 月 1 日～令和元年 10 月 20 日

(5) 調査機関：マイボイスコム株式会社

(4) 回答者属性

【性別 Q38】

	度数	割合
女性	269	37.1%
男性	457	62.9%
合計	726	100.0%

【年齢 Q39】

		全体	26歳以下	27歳	28歳	29歳	30歳以上
全体	度数	726	161	261	140	108	56
	割合	100.0%	22.2%	36.0%	19.3%	14.9%	7.7%
女性	度数	269	84	115	35	23	12
	割合	100.0%	31.2%	42.8%	13.0%	8.6%	4.5%
男性	度数	457	77	146	105	85	44
	割合	100.0%	16.8%	31.9%	23.0%	18.6%	9.6%

【結婚有無 Q45】

		全体	結婚している	結婚していない
全体	度数	726	246	480
	割合	100.0%	33.9%	66.1%
女性	度数	269	80	189
	割合	100.0%	29.7%	70.3%
男性	度数	457	166	291
	割合	100.0%	36.3%	63.7%

【子ども有無 Q46】

		全体	子どもはいる	子どもはいない
全体	度数	726	62	664
	割合	100.0%	8.5%	91.5%
女性	度数	269	8	261
	割合	100.0%	3.0%	97.0%
男性	度数	457	54	403
	割合	100.0%	11.8%	88.2%

【住まいの状況 Q47】

		全体	一人暮らし	家族と同居している	会社の寮・宿舎	その他
全体	度数	726	314	340	56	16
	割合	100.0%	43.3%	46.8%	7.7%	2.2%
女性	度数	269	114	137	14	4
	割合	100.0%	42.4%	50.9%	5.2%	1.5%
男性	度数	457	200	203	42	12
	割合	100.0%	43.8%	44.4%	9.2%	2.6%

1 調査概要

【大学の種類(共学/別学) Q40】

		全体	共学	女子大
全体	度数	725	691	34
	割合	100.0%	95.3%	4.7%
女性	度数	268	234	34
	割合	100.0%	87.3%	12.7%
男性	度数	457	457	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%

【卒業した学校(大学) (複数選択) Q41】

		全体	日本の大学	海外の大学
全体	度数	725	719	13
	割合	101.0%	99.2%	1.8%
女性	度数	268	265	9
	割合	102.2%	98.9%	3.4%
男性	度数	457	454	4
	割合	100.2%	99.3%	0.9%

【修了した学校(修士・博士課程前期) (複数選択) Q42】

		全体	日本の大学院	海外の大学院	大学院(修士・博士課程前期)は修了していない
全体	度数	725	206	2	517
	割合	100.0%	28.4%	0.3%	71.3%
女性	度数	268	46	0	222
	割合	100.0%	17.2%	0.0%	82.8%
男性	度数	457	160	2	295
	割合	100.0%	35.0%	0.4%	64.6%

【修了した学校(博士・博士課程後期) (複数選択) Q43】

		全体	日本の大学院	海外の大学院	大学院(博士・博士課程後期)は修了していない
全体	度数	725	39	0	686
	割合	100.0%	5.4%	0.0%	94.6%
女性	度数	268	10	0	258
	割合	100.0%	3.7%	0.0%	96.3%
男性	度数	457	29	0	428
	割合	100.0%	6.3%	0.0%	93.7%

【最後に通学した学校での専攻 Q44】

		全体	法学系	経済・商学系	文学系	社会学系	教育学系	外国語学系	その他の文系	理学系	工学系	その他の理系	その他
全体	度数	725	70	176	33	54	18	30	19	81	178	45	21
	割合	100.0%	9.7%	24.3%	4.6%	7.4%	2.5%	4.1%	2.6%	11.2%	24.6%	6.2%	2.9%
女性	度数	268	30	68	21	21	8	22	13	16	34	18	17
	割合	100.0%	11.2%	25.4%	7.8%	7.8%	3.0%	8.2%	4.9%	6.0%	12.7%	6.7%	6.3%
男性	度数	457	40	108	12	33	10	8	6	65	144	27	4
	割合	100.0%	8.8%	23.6%	2.6%	7.2%	2.2%	1.8%	1.3%	14.2%	31.5%	5.9%	0.9%

(5) 調査研究の実施体制

外部有識者と国立女性教育会館研究国際室メンバーからなる「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査研究」検討委員会を組織し、調査研究を実施した。

<検討委員> (五十音順、敬称略。肩書きは令和2年3月現在)

安齋 徹：目白大学教授

大槻奈巳：聖心女子大学教授・キャリアセンター長

大山瑞江：日本経済団体連合会ソーシャル・コミュニケーション本部上席主幹

高見具広：労働政策研究・研修機構副主任研究員

永井暁子：日本女子大学准教授

高原幸子：国立女性教育会館研究国際室長

島 直子：国立女性教育会館研究員

渡辺美穂：国立女性教育会館研究員

(注)

本報告書における結果数値(%)は、表示している小数第1位未満を四捨五入してあるので、内訳の合計が100%にならないこともある。

2 調査結果概要

(1) 現在の就業状況 (『女性計』と『男性計』を比較)

女性の特徴	男性の特徴
<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の仕事内容は「営業」の割合が高い。次に「営業事務・営業サポート」の割合が高い。(Q1) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性と同様、「営業」の割合が高い。その他、女性に比べると「情報システム」、「研究・開発」の割合が高い。(Q1)
<ul style="list-style-type: none"> ● 残業頻度は「ほぼ毎日」が4割、<u>1ヶ月の残業時間は男性より少ない</u>。(Q2～3) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ほぼ毎日」が5割、<u>女性に比べて1ヶ月の残業時間も多い</u>。(Q2～3)
<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の仕事に対して「あてはまる」は、「社内の他の部門との連携・調整が多い」が3割強、「ある専門領域に特化した仕事である」が2割強。<u>男性に比べて、「やりがいのある仕事をしている」「将来のキャリアにつながる仕事をしている」の「あてはまる」が1割弱低い</u>。(Q4) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「社内の他の部門との連携・調整が多い」が4割、「ある専門領域に特化した仕事である」が3割程度。(Q4)
<ul style="list-style-type: none"> ● 後輩正社員に指導等している割合は5割弱、正社員以外の人に指導等している割合は3割弱。(Q5) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 後輩正社員に指導等している割合は5割、正社員以外の人に指導等している割合は3割。(Q5)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>「多くの場合男性が担当する仕事」に就いている割合は3割弱。「多くの場合女性が担当する仕事」に就いている割合は1割強</u>。(Q6) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>「多くの場合女性が担当する仕事」に就いている割合は0.3割程度。「多くの場合男性が担当する仕事」に就いている割合は4割弱</u>。(Q6)
<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の職場環境で最も「あてはまる」ものは、「休みが取りやすい」で4割強。<u>男性に比べて「自分は期待されている」が「あてはまる」が1割低い</u> (Q7) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最も「あてはまる」ものは「休みが取りやすい」で4割。<u>女性に比べて「自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる」が「あてはまる」が1.5割高い</u>。(Q7)
<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の仕事に対して最も「あてはまる」ものは、「勤務時間外に勉強をしている」で1割。(Q8) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最も「あてはまる」ものは「将来の課題にも目を向けて仕事をしている」で2割程度。(Q8)
<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の仕事で最も「求められる」能力は「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」で7割。(Q9) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最も「求められる」のは「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」で7割弱。<u>女性に比べて「チームやグループを牽引するリーダーシップ」が「求められる」が1割弱高い</u>。(Q9)
<ul style="list-style-type: none"> ● 自己のビジネススキル評価として最も「十分にある」のは「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」で1割。(Q10) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最も「十分にある」のは「社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力」で1割強。<u>女性に比べて「論理的な思考力」が「十分にある」が1割</u>。(Q10)

<ul style="list-style-type: none"> ● 「業務上、取得が必須の資格がある」割合は1割。「資格取得に向けて計画を立てている」が「あてはまる」は2割、「資格取得に向けて勉強をしている」が「あてはまる」も2割弱。(Q11~12) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「業務上、取得が必須の資格がある」割合は2割弱。「資格取得に向けて計画を立てている」が「あてはまる」は2割、「資格取得に向けて勉強をしている」が「あてはまる」も2割。(Q11~12)
<ul style="list-style-type: none"> ● 「仕事」に「満足している」割合は0.7割、「仕事以外の趣味や友人関係など」に「満足している」割合は4割弱。(Q13) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「仕事」に「満足している」割合は1割、「仕事以外の趣味や友人関係など」に「満足している」割合は4割弱。(Q13)
<ul style="list-style-type: none"> ● 最近の精神状態で最も「よくある」ことは「ひどく疲れたこと」で4割。男性に比べて「イライラすること」が「よくある」が0.8割高い。(Q14) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最も「よくある」のは「ひどく疲れたこと」で3割強。(Q14)
<ul style="list-style-type: none"> ● 1年前と比べた仕事の変化は、「担当している仕事の量」の「増えた」が6割弱、「担当している仕事の難易度」の「難しくなった」が6割弱、「自分の裁量に任されている範囲」の「広がった」が7割弱。(Q15~17) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年前と比べた仕事の変化は、「担当している仕事の量」の「増えた」が6割、「担当している仕事の難易度」の「難しくなった」が6割強、「自分の裁量に任されている範囲」の「広がった」が7割弱。(Q15~17)

(2) 今後の希望・見通し

(『女性 計』と『男性 計』を比較)

女性の特徴	男性の特徴
<ul style="list-style-type: none"> ● キャリア設計意向については、「自分で決めたい」が3割。(Q18) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「自分で決めたい」が4割。(Q18)
<ul style="list-style-type: none"> ● 今後の意向については、「<u>そう思う</u>」が最も高いのは「<u>高い収入を得たい</u>」で5割。(Q19) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「<u>そう思う</u>」が最も高いのは「<u>高い収入を得たい</u>」で6割。女性に比べて、「<u>社会的に成功したい</u>」、「<u>仕事の専門能力を高めたい</u>」で「<u>そう思う</u>」の割合が高い。(Q19)
<ul style="list-style-type: none"> ● 今後の希望職種については、「<u>総合職（転勤なし）</u>」の割合が最も高く5割。次に「<u>現在の職種のままでよい</u>」で3割。(Q20) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「<u>総合職（転勤あり）</u>」、「<u>総合職（転勤なし）</u>」、「<u>現在の職種のままでよい</u>」が、それぞれ3割程度。(Q20)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>管理職</u>については、「<u>目指したい</u>」は1割強。「<u>どちらかという目指したくない</u>」+「<u>目指したくない</u>」の割合は5割。目指したくない理由は「<u>仕事と家庭の両立が困難になるから</u>」の割合が最も高い。(Q21~22) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「<u>目指したい</u>」が最も高く4割強。「<u>どちらかという目指したくない</u>」+「<u>目指したくない</u>」の割合は2割。目指したくない理由は「<u>責任が重くなるから</u>」の割合が最も高い。(Q21~22)
<ul style="list-style-type: none"> ● どこまで昇進したいかについては、「<u>昇進しなくてもよい</u>」と「<u>係長相当職</u>」がそれぞれ2割程度。(Q23) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「<u>役員以上</u>」が高く3割程度。「<u>昇進しなくてもよい</u>」は0.5割 (Q23)

(3) 就職活動と大学生活 (『女性 計』と『男性 計』を比較)

女性の特徴	男性の特徴
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>就職活動時の希望職種については、「総合職/転勤あり」が 5 割、「総合職/転勤なし」が 3 割弱。</u> (Q35) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>「総合職/転勤あり」が 7 割、「総合職/転勤なし」が 1.5 割。</u> (Q35)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>就職活動時は、「重視した」が最も多いのは「失業や倒産の恐れがないこと」で 5 割強。男性に比べて「女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること」や「家庭と仕事を両立するための制度が充実していること」を「重視した」が多い。</u> (Q36) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>最も「重視した」のは「自分が成長できること」で 5 割。女性に比べて「高い収入が得られること」を「重視した」が多い。</u> (Q36)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>大学時代に最も熱心に取り組んだことは、「アルバイト」で 7 割。男性に比べて、「英語などの外国語学習」や「留学」の割合が高い。</u> (Q37) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>最も熱心に取り組んだことは、「部活やサークルでの活動」で 6 割。</u> (Q37)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>海外生活経験が業務に役立っているかについては、「語学が業務に役立っている」が 1 割。「知識や経験が業務に役立っている」が 2 割。</u> (Q27) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>「語学が業務に役立っている」が 1 割。「知識や経験が業務に役立っている」が 2 割。</u> (Q27)

(4) ライフプラン (『女性 計』と『男性 計』を比較)

女性の特徴	男性の特徴
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>仕事と仕事以外の両立についての考えについては、最も「あてはまる」ものは「仕事以外の時間も大切にしている」で 8 割弱。男性に比べて、「仕事を効率よく進めることを意識している」が「あてはまる」が 1 割多い。</u> (Q28) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>最も「あてはまる」が多いのは「仕事以外の時間も大切にしている」で 7 割弱。</u> (Q28)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>結婚したり子どもが生まれたりしても今の会社で働き続けたいかについては、「続けたい」+「どちらかという続けたい」が 8 割弱。続けたくない理由は「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」の割合が最も高い。</u> (Q29～Q30) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>「続けたい」+「どちらかという続けたい」が 8 割。続けたくない理由は「続けたい仕事ではないから」が最も多く 4 割。</u> (Q29～Q30)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>就学前の子どもがいる場合の最も理想の働き方については、「時間の融通がきくフルタイム」が 4 割。次いで「短時間勤務」が 3 割。</u> (Q31) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>「時間の融通がきくフルタイム」が最も多く 6 割。次いで「急な残業もあるフルタイム」が 2 割。</u> (Q31)
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>ジェンダー意識については、「そう思う」+「どちらかというそう思う」は、「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」が 1 割、「子どもが 3 歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ」が 3 割弱、「リーダーには、女性より男性の方が向いている」が 2 割。いずれも男性と大きな差はみられない</u> (Q32) 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>女性に比べて、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」が「そう思う」+「どちらかというそう思う」が 1 割弱高い。</u> (Q32)

(5) まとめ

① 入社 5 年目になり、男女とも、引き続き、1 年前より仕事の量・質・範囲ともに拡充している。男性の方が「やりがいのある仕事をしている」、「将来のキャリアにつながる仕事をしている」と感じている。

- ▶ 女性については、1 年前と比べた仕事の変化は、「担当している仕事の量」の「増えた」が 6 割弱、「担当している仕事の難易度」の「難しくなった」が 6 割弱、「自分の裁量に任されている範囲」の「広がった」が 7 割弱。男性は、「担当している仕事の量」の「増えた」が 6 割、「担当している仕事の難易度」の「難しくなった」が 6 割強、「自分の裁量に任されている範囲」の「広がった」が 7 割弱。
- ▶ 女性は男性に比べて、「やりがいのある仕事をしている」、「将来のキャリアにつながる仕事をしている」が「あてはまる」が 1 割弱低い。

② 男女ともに、今後は「高い収入を得たい」と感じている。男性の方がより強く高収入を望み、「社会的に成功したい」、「仕事の専門能力を高めたい」と感じている。管理職を「目指したい」も男性の方が多い。

- ▶ 今後の意向については、女性の「そう思う」が最も高いのは「高い収入を得たい」で 5 割。一方、男性の「そう思う」が最も高いのも「高い収入を得たい」で 6 割。女性に比べて、「社会的に成功したい」、「仕事の専門能力を高めたい」で「そう思う」の割合が高い。
- ▶ 管理職については、「目指したい」は女性 1 割強、男性 4 割強。目指したくない理由は、女性は「仕事と家庭の両立が困難になるから」、男性は「責任が重くなるから」の割合が最も高い。

③ 男性の方が、「職場でのキャリア設計」を「自分で決めたい」と感じている。

- ▶ 職場でのキャリア設計（業務・目標・配置など）について、「A（自分で決めたい）に近い」は、女性 3 割に対し、男性 4 割。

④ 男女ともに 3 割弱が「子どもが 3 歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ」、2 割が「リーダーには、女性より男性の方が向いている」と感じている。

男性の方が、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」と感じている。

- ▶ ジェンダー意識については、「そう思う」+「どちらかというと思う」は、「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」が 1 割、「子どもが 3 歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ」が 3 割弱、「リーダーには、女性より男性の方が向いている」が 2 割。いずれも男性と大きな差はみられない。
- ▶ 女性に比べて、「家族を経済的に養うのは男性の役割だ」が「そう思う」+「どちらかというと思う」が 1 割弱高い。

3 調査結果

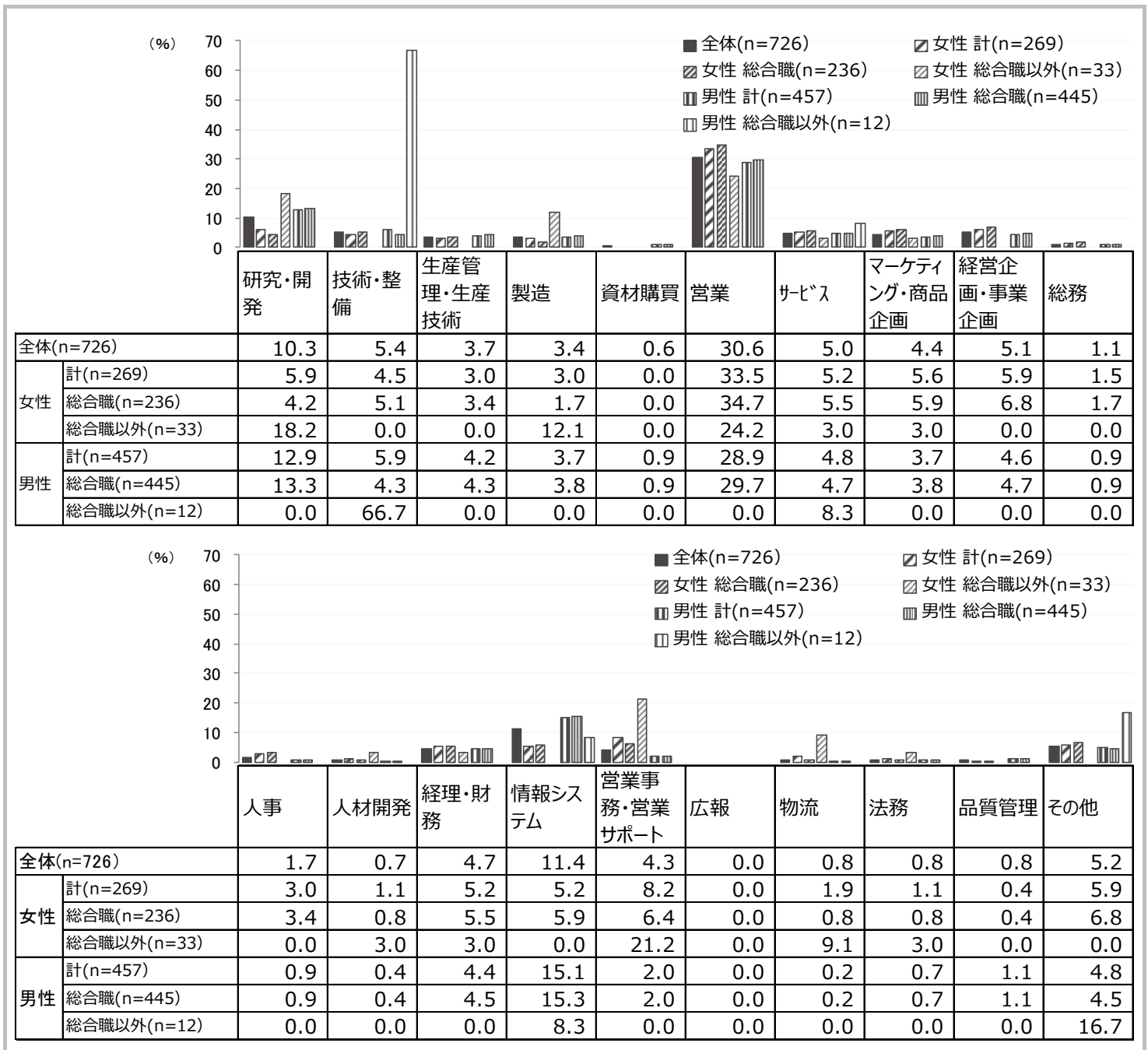
(1) 現在の就業状況

3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

① 現在の仕事内容

- 現在の仕事内容については、『全体』では、「営業」の回答割合が高く 30.6%であった。このほか、「研究・開発」、「情報システム」の回答割合が高く、それぞれ 10%程度となっている。
- 男女の比較では、『女性 計』の方が、「営業事務・営業サポート」などの回答割合が高い。一方、『男性 計』の方が、「情報システム」、「研究・開発」などの回答割合が高くなっている。

【Q1 主な仕事は次のどれにあたりますか】

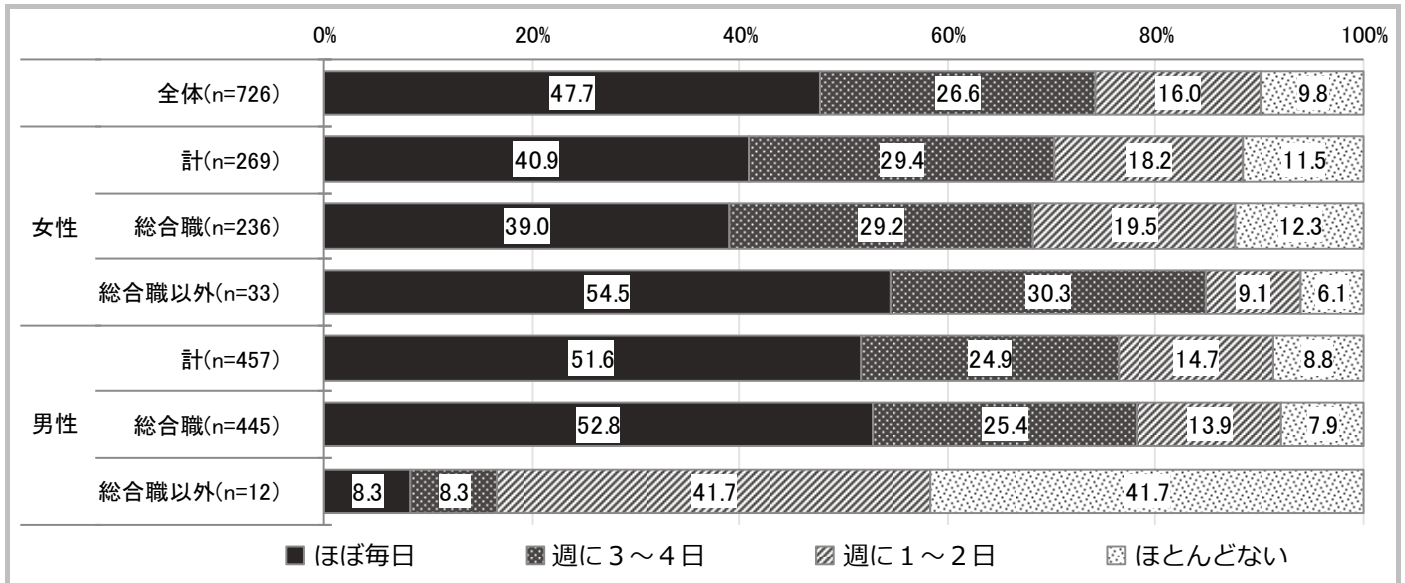


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

② 残業の頻度

- 残業の頻度については、『全体』では「ほぼ毎日」の回答割合が 47.7%、「週に 3～4 日」が 26.6%、「週に 1～2 日」が 16.0%、「ほとんどない」が 9.8%であった。
- 女性と男性を比べると『男性 計』の方が「ほぼ毎日」の回答割合が高くなっている。また、男女ともに、『総合職以外』に比べて、『総合職』の残業頻度が顕著に高くなっている。

【Q2 残業の頻度は、どの程度ですか】

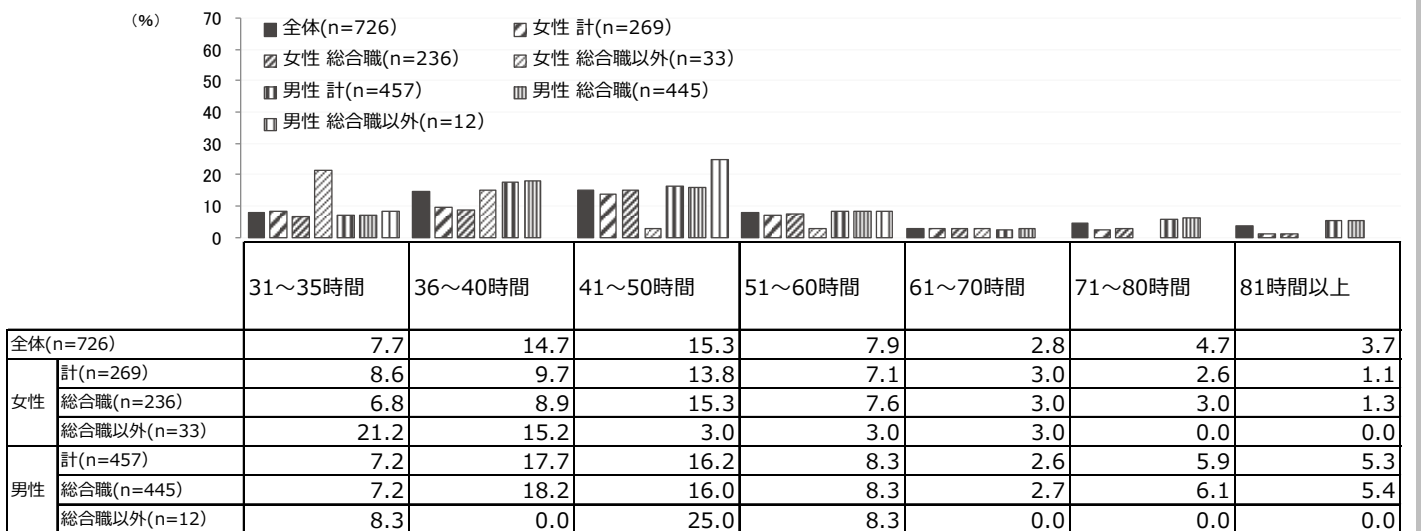
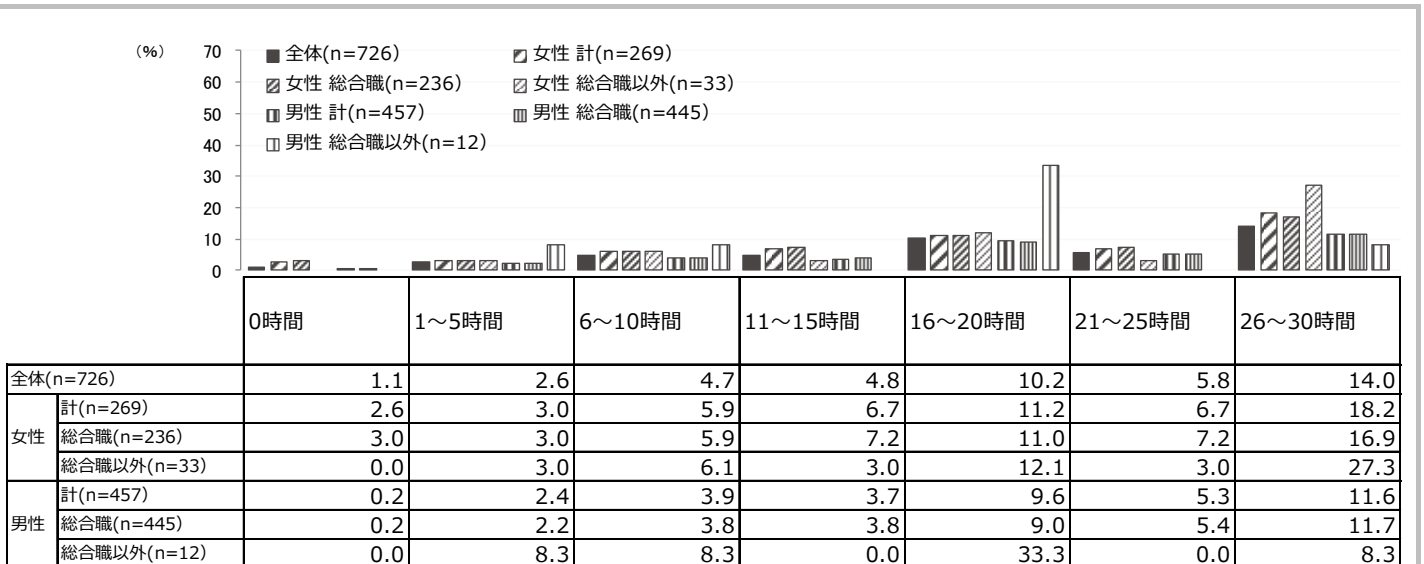


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

③ -1 残業時間（最も多かった月）

- 残業時間（最も多かった月）については、『全体』では、「26～30 時間」、「36～40 時間」、「41～50 時間」の回答割合が高い。
- 女性と男性を比べると、35 時間以内では、『男性 計』に比べて、『女性 計』の方が回答割合が高いが、36 時間以上では『男性 計』の方が回答割合が高くなっている。

【Q3-1 1ヶ月あたりの残業時間(最も多かった月)】

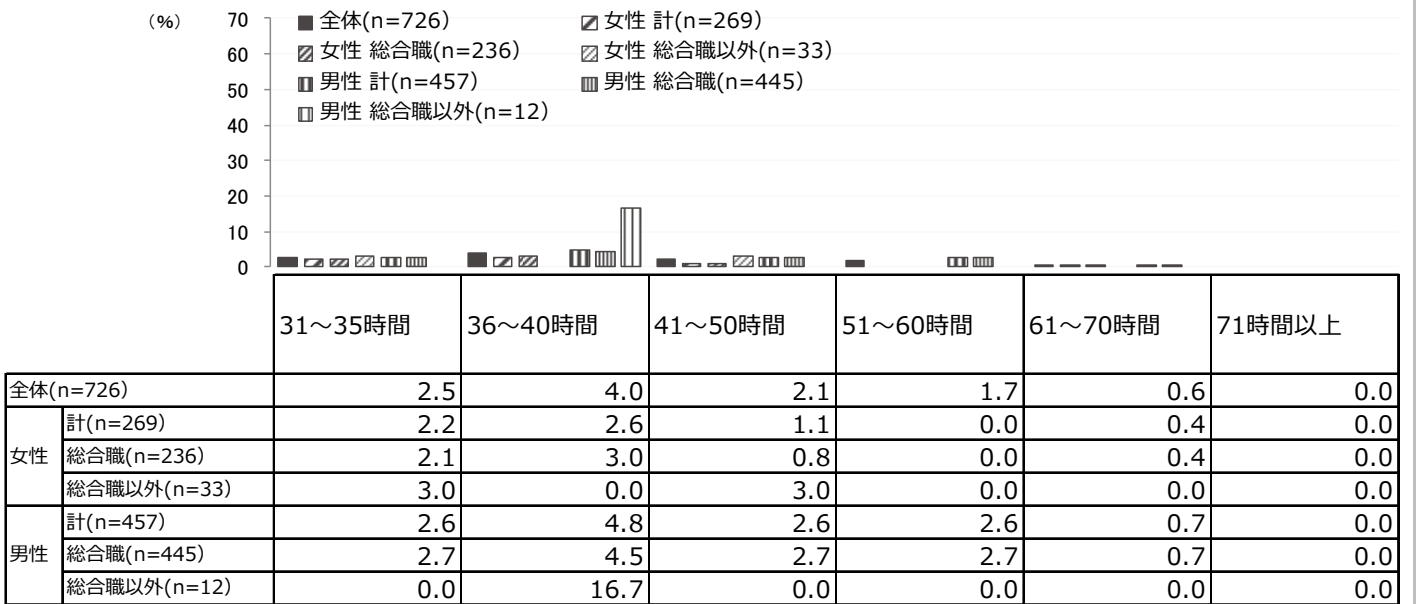
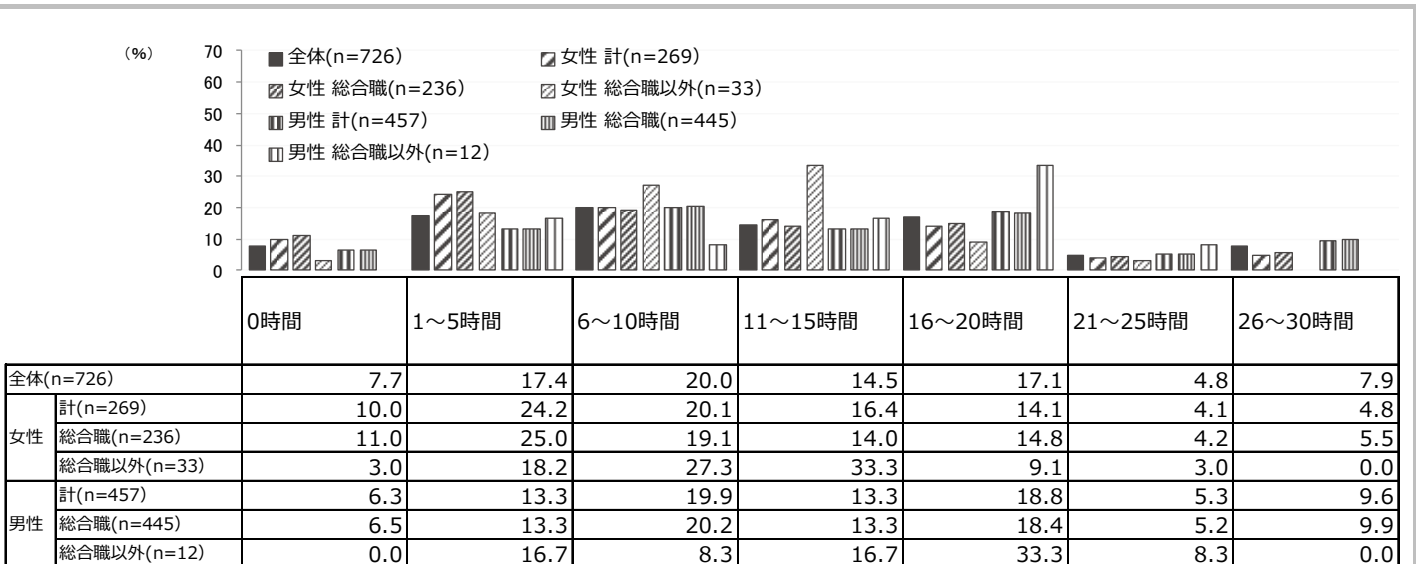


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

③-2 残業時間（最も少なかった月）

- 残業時間（最も少なかった月）については、『全体』では、「1～5 時間」、「6～10 時間」、「16～20 時間」の回答割合が高い。
- 女性と男性を比べると、残業時間（最も多かった月）と同様、概して、残業時間が多いほど、男性の回答割合が高くなっている。

【Q3-2 1ヶ月あたりの残業時間(最も少なかった月)】

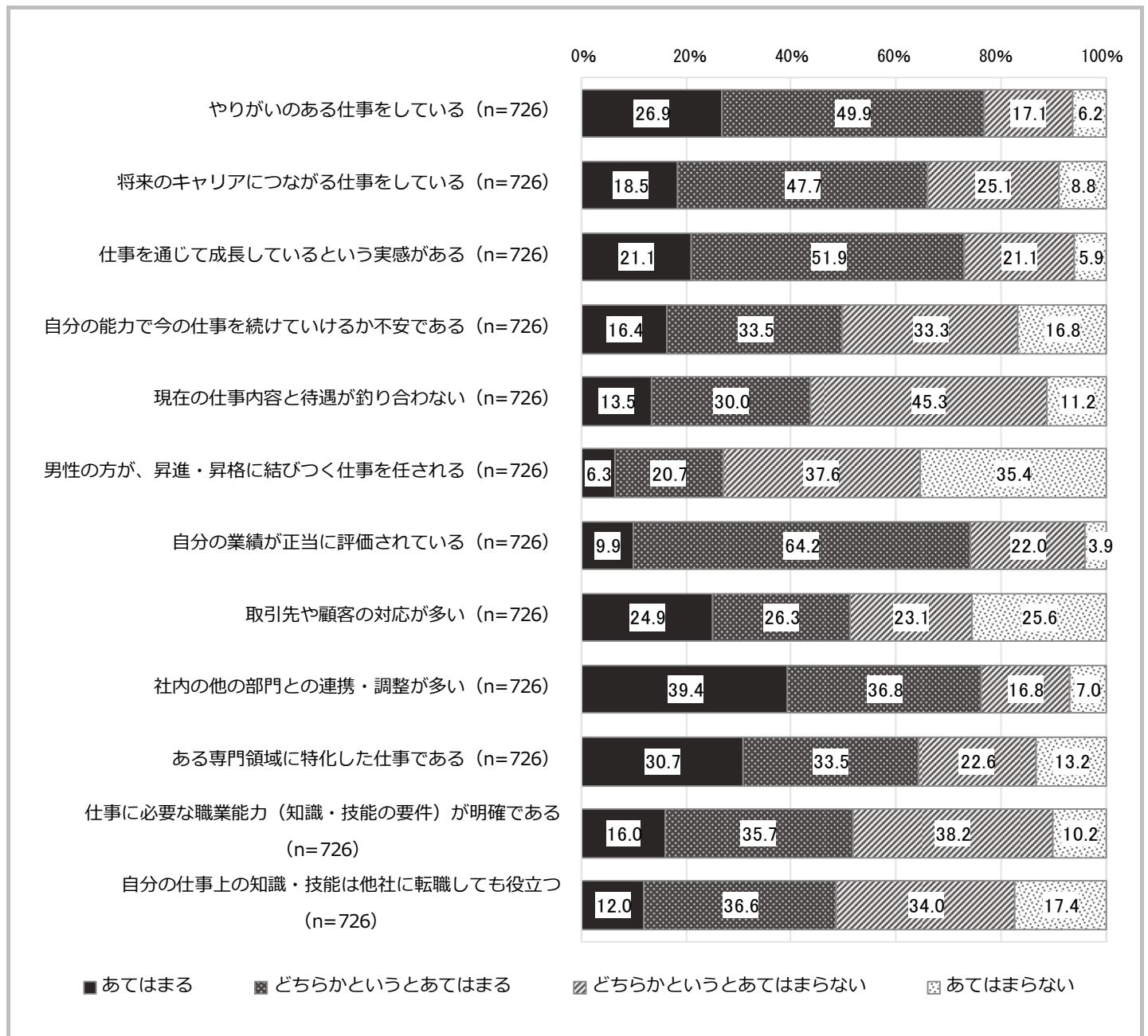


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

④ 現在の仕事に感じていること

- 現在の仕事に感じていることについては、特に、『社内の他の部門との連携・調整が多い』、『ある専門領域に特化した仕事である』、『やりがいのある仕事をしている』の「あてはまる」の回答割合が高い。
- 「あてはまる」+「どちらかというにあてはまる」でみていくと、特に、『やりがいのある仕事をしている』、『仕事を通じて成長しているという実感がある』、『自分の業績が正当に評価されている』、『社内の他の部門との連携・調整が多い』の回答割合が高い。

【Q4 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか】

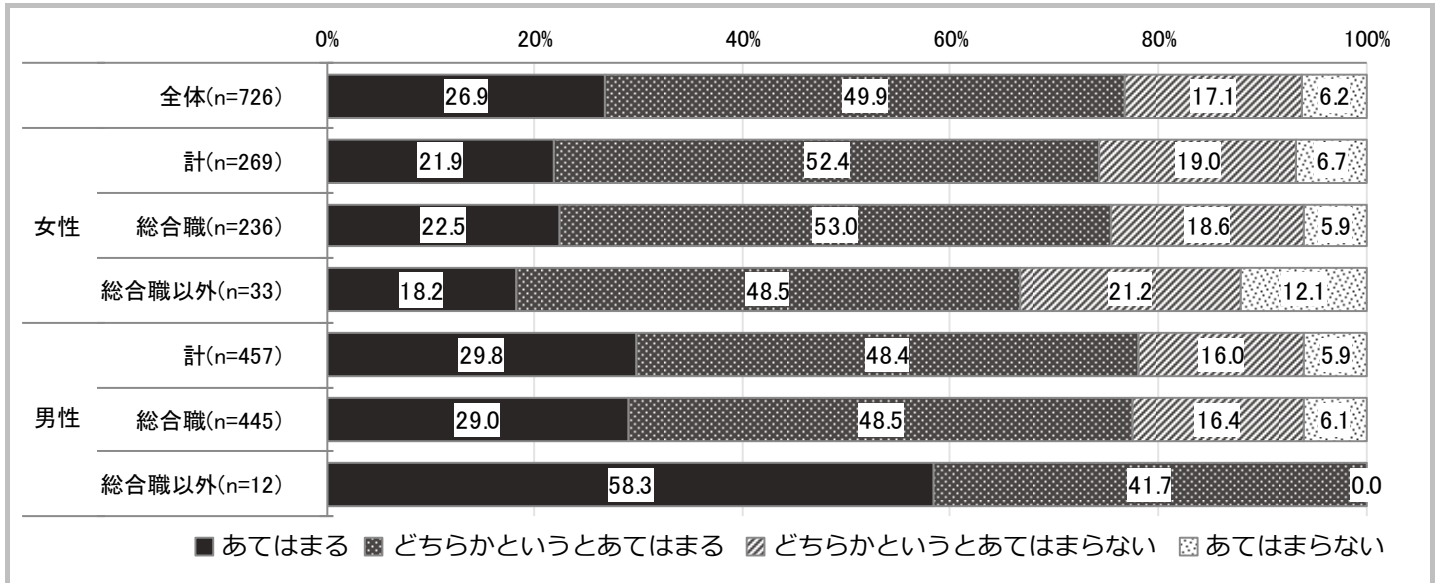


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

④ -1【やりがいのある仕事をしている】

- 【やりがいのある仕事をしている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 26.9%であった。
- 男女を比べると、女性よりも男性の方が、「あてはまる」の回答割合が高い。また、『男性 総合職以外』は「どちらかというあてはまらない」と「あてはまらない」の回答件数が 0 件となっている。

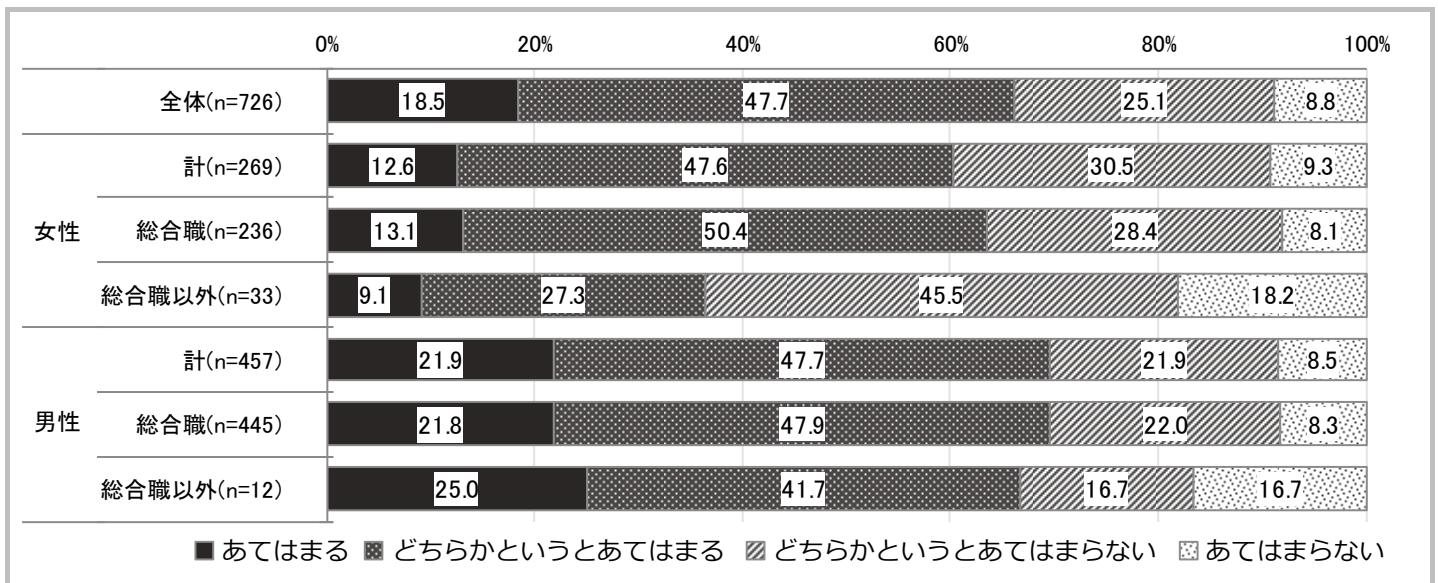
【Q4-1 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか/やりがいのある仕事をしている】



④ -2【将来のキャリアにつながる仕事をしている】

- 【将来のキャリアにつながる仕事をしている】については、『全体』では「あてはまる」の回答割合は 18.5%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」の回答割合が顕著に高い。

【Q4-2 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか/将来のキャリアにつながる仕事をしている】

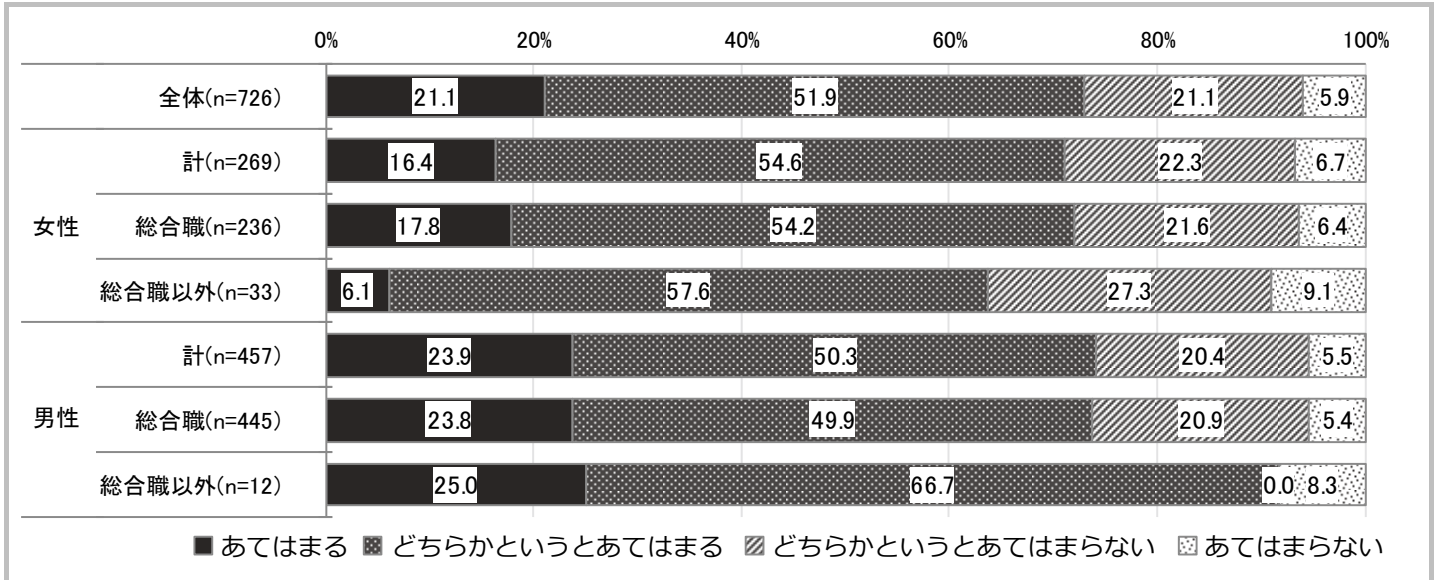


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

④ -3【仕事を通じて成長しているという実感がある】

- 【仕事を通じて成長しているという実感がある】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 21.1%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。また、女性の『総合職以外』の「あてはまる」の回答割合が顕著に低くなっている。

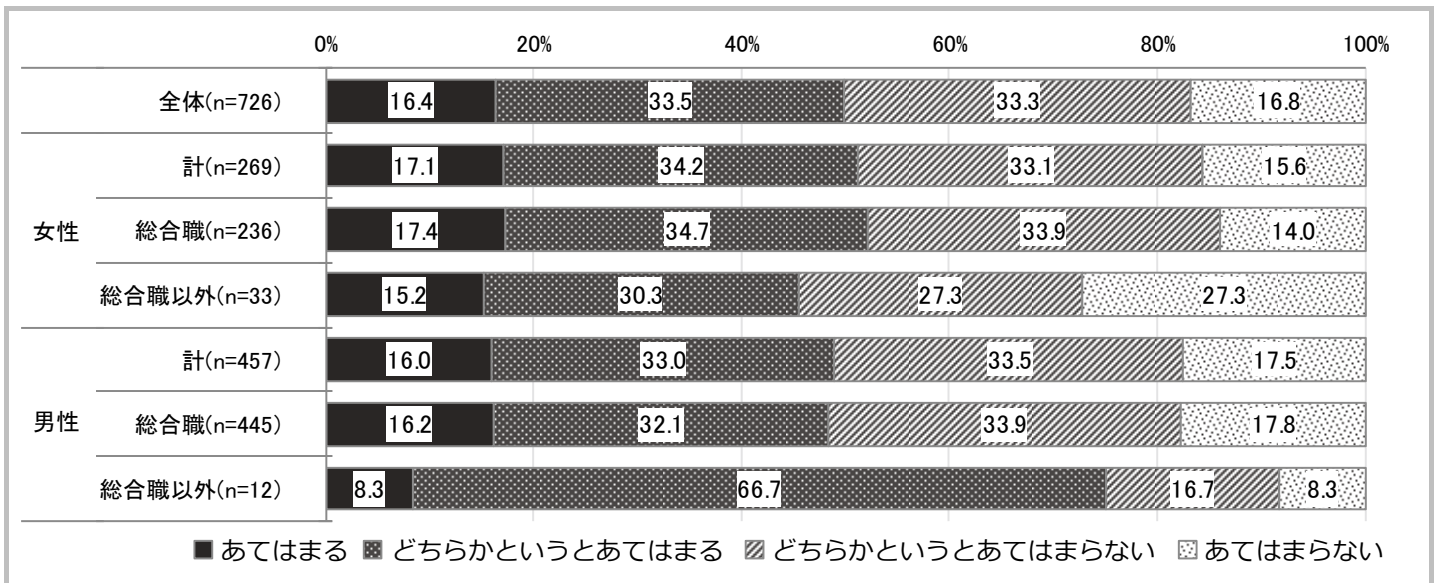
【Q4-3 現在の仕事について、次のことがらほどの程度あてはまりますか/仕事を通じて成長しているという実感がある】



④ -4【自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安】

- 【自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 16.4%であった。
- 女性の『総合職以外』の「あてはまらない」の回答割合が高い。

【Q4-4 現在の仕事について、次のことがらほどの程度あてはまりますか/自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安】

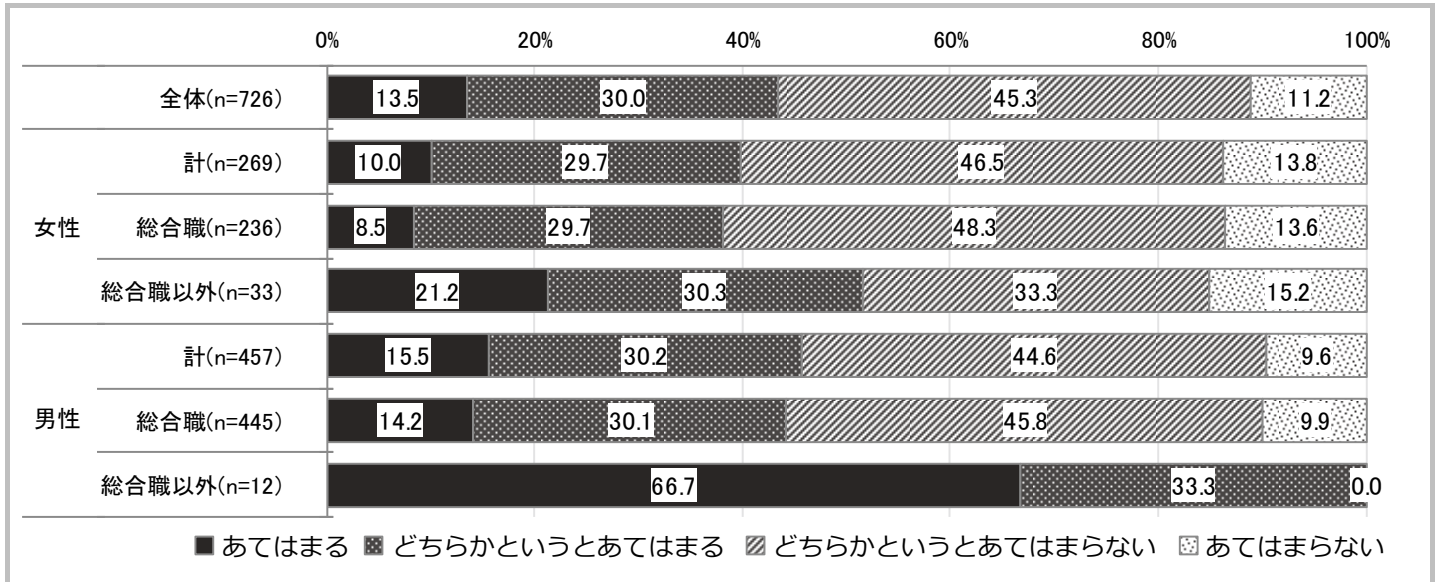


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

④ -5【現在の仕事内容と待遇が釣り合わない】

- 【現在の仕事内容と待遇が釣り合わない】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 13.5%であった。
- 男性の『総合職以外』の「どちらかというにあてはまらない」や「あてはまらない」の回答件数が 0 件である。

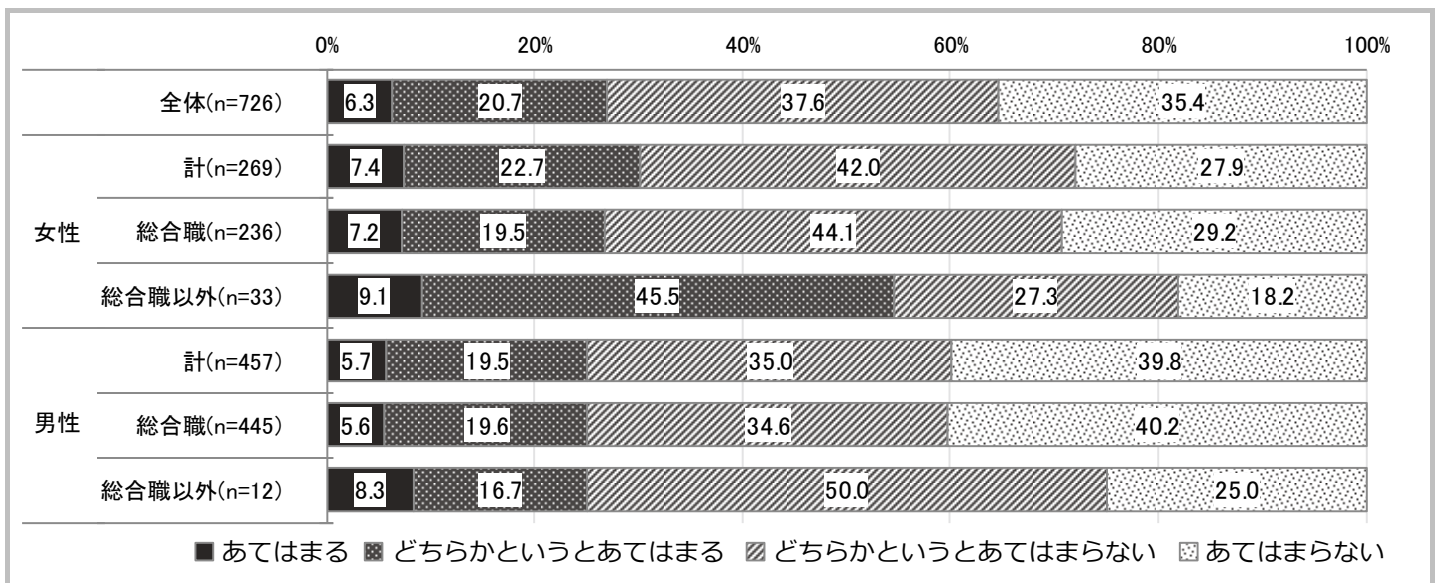
【Q4-5 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか/現在の仕事内容と待遇が釣り合わない】



④ -6【男性の方が昇進・昇格に結びつく仕事を任される】

- 【男性の方が昇進・昇格に結びつく仕事を任される】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 6.3%であった。
- 女性の『総合職以外』の「どちらかというにあてはまる」の回答割合が顕著に高くなっている。

【Q4-6 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか/男性の方が昇進・昇格に結びつく仕事を任される】

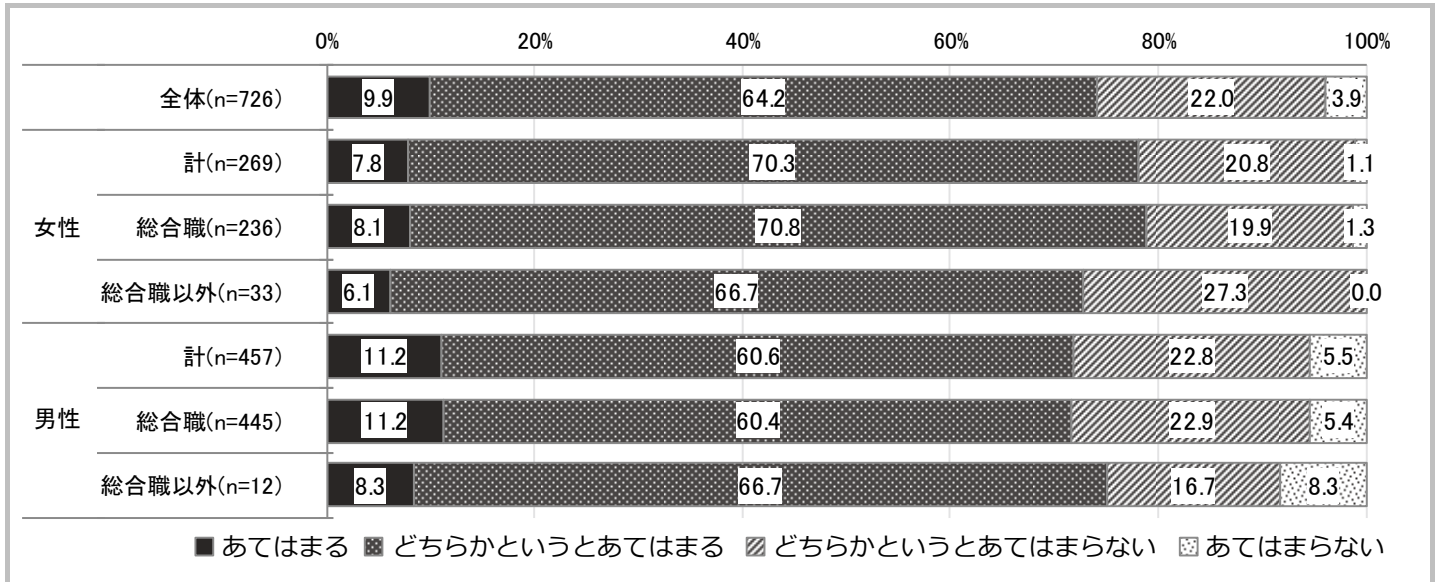


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

④ -7【自分の業績が正当に評価されている】

- 【自分の業績が正当に評価されている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 9.9%であった。
- 男性よりも女性の方が「どちらかといとあてはまる」の回答割合が高い。

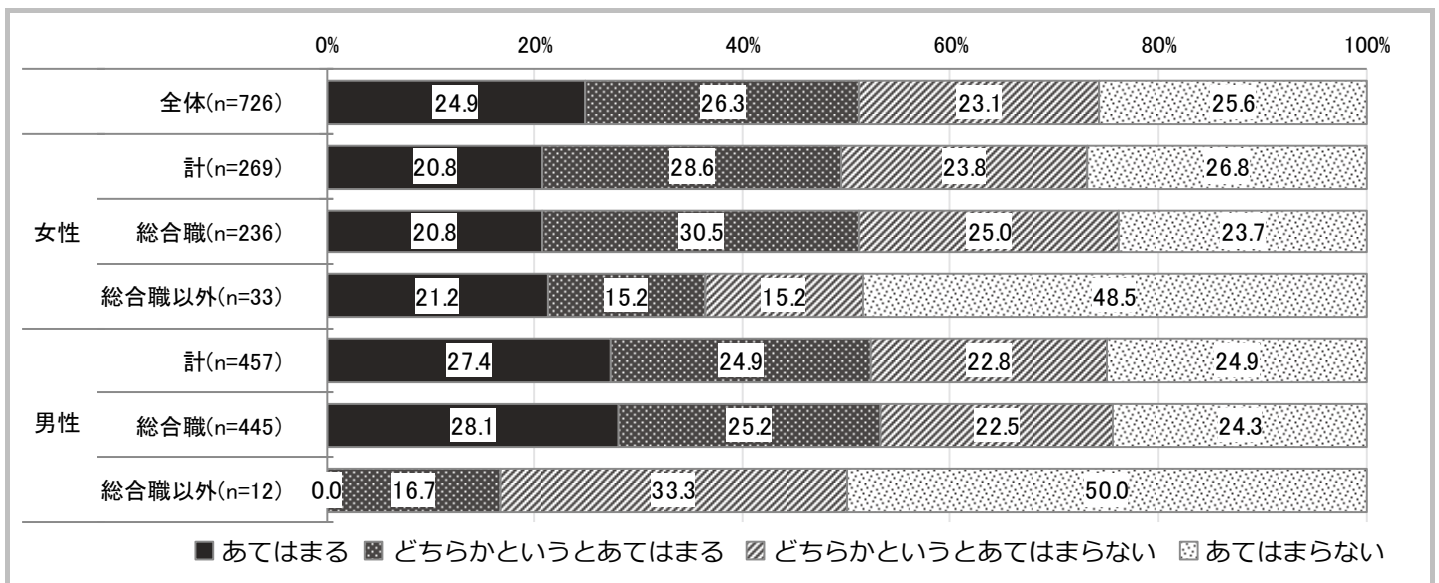
【Q4-7 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか/自分の業績が正当に評価されている】



④ -8【取引先や顧客の対応が多い】

- 【取引先や顧客の対応が多い】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 24.9%であった。
- 男性の『総合職以外』の「あてはまる」の回答件数は 0 件となっている。

【Q4-8 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか/取引先や顧客の対応が多い】

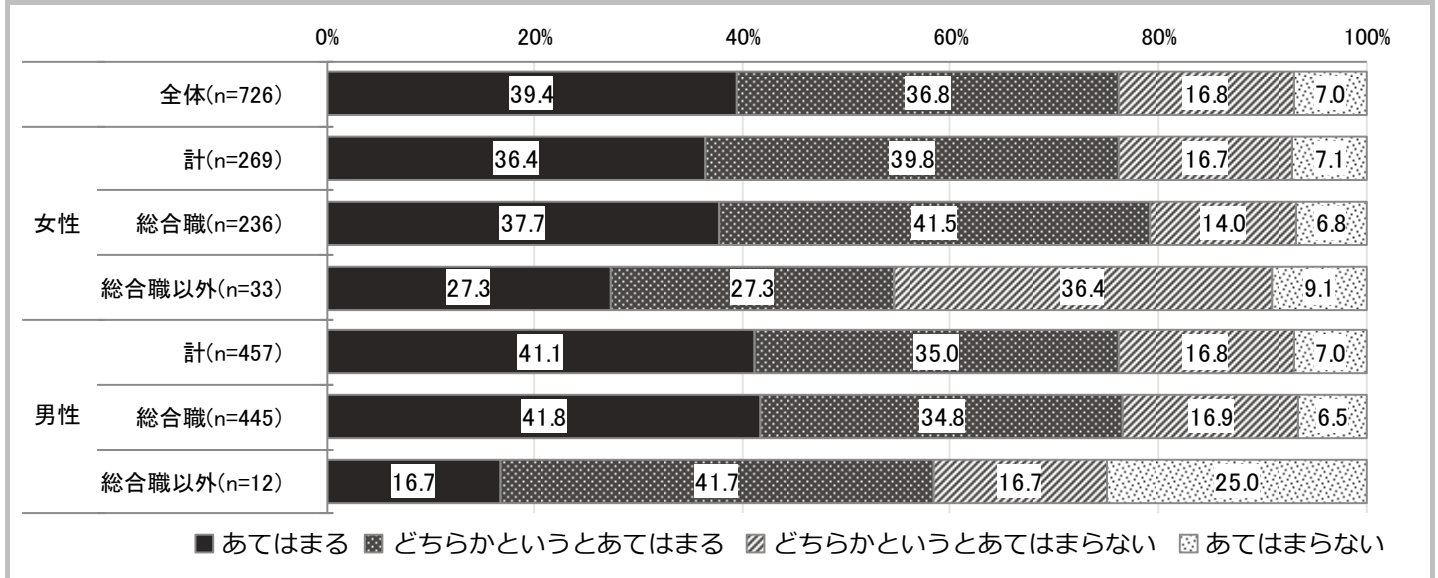


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

④ -9【社内の他の部門との連携・調整が多い】

● 【社内の他の部門との連携・調整が多い】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 39.4%であった。

【Q4-9 現在の仕事について、次のことがらほどの程度あてはまりますか/社内の他の部門との連携・調整が多い】

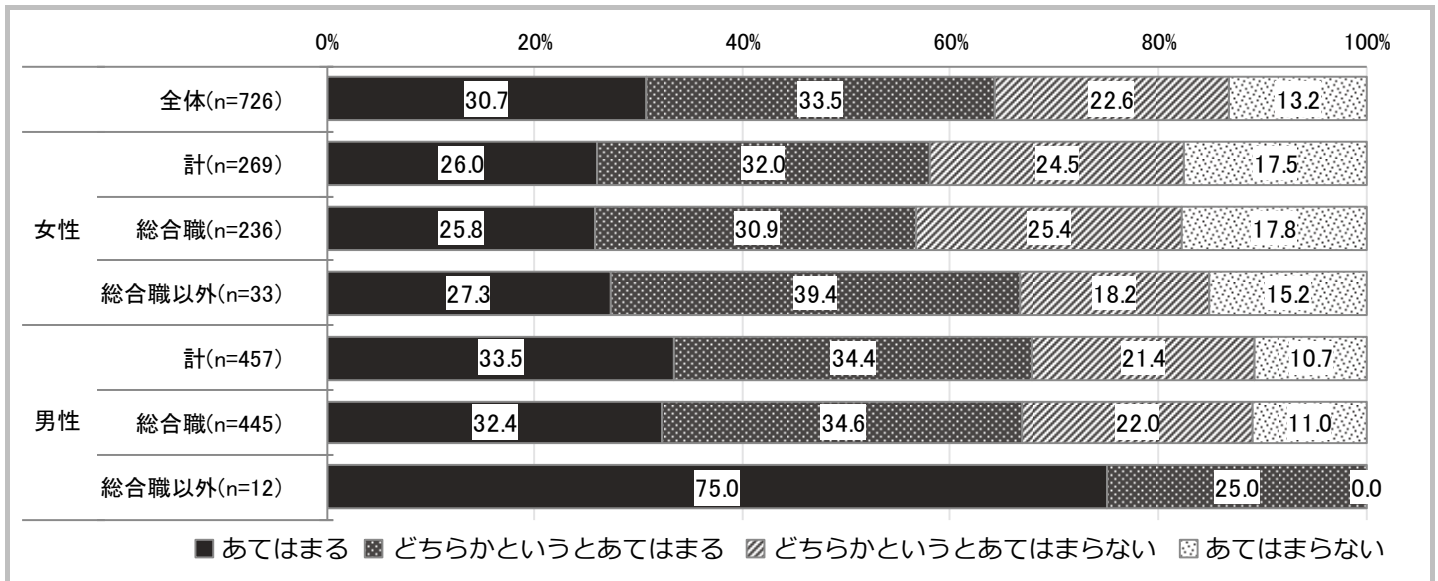


④ -10【ある専門領域に特化した仕事である】

● 【ある専門領域に特化した仕事である】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 30.7%であった。

● 女性よりも男性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

【Q4-10 現在の仕事について、次のことがらほどの程度あてはまりますか/ある専門領域に特化した仕事である】

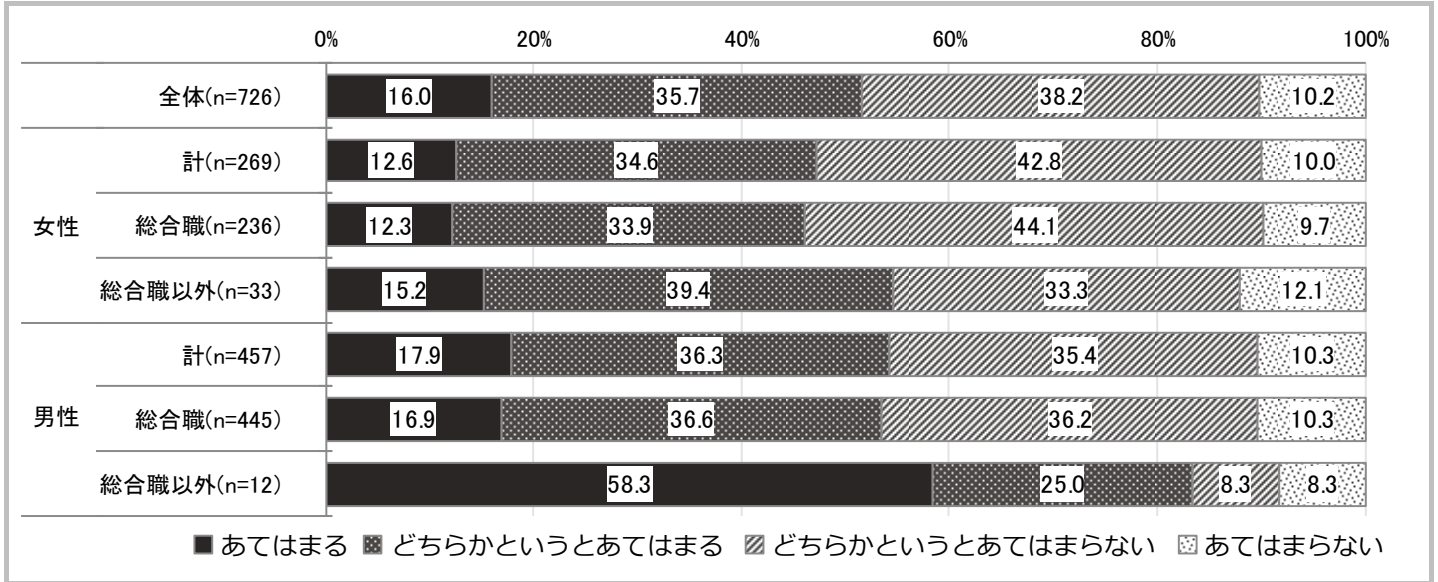


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

④ -11【仕事に必要な職業能力が明確である】

- 【仕事に必要な職業能力が明確である】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 16.0%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

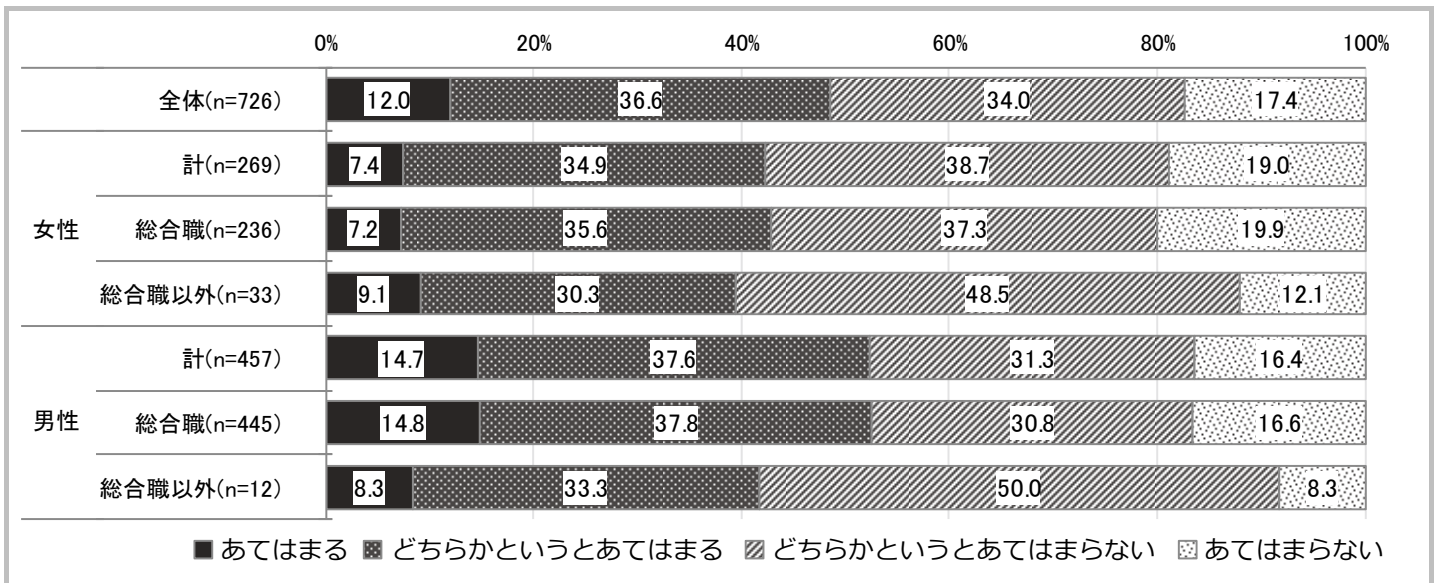
【Q4-11 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか/仕事に必要な職業能力が明確である】



④ -12【自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ】

- 【自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 12.0%であった。
- 女性よりも男性の方が、「あてはまる」の回答割合が高い。

【Q4-12 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか/自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ】

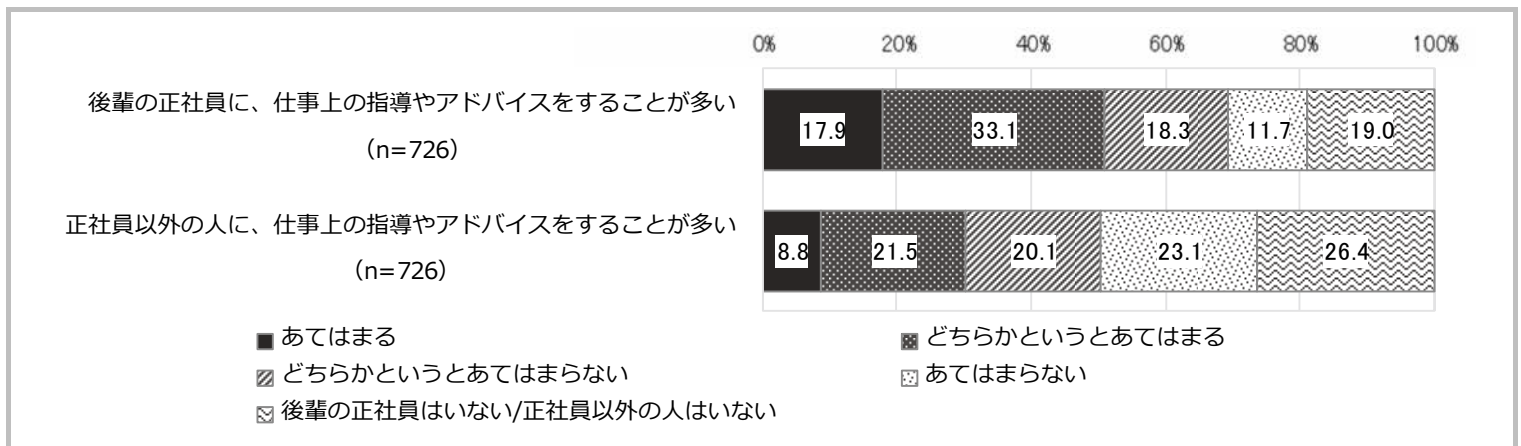


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑤ 仕事上の指導・アドバイスの状況

- 仕事上の指導・アドバイスの状況については、『後輩の正社員に仕事上の指導やアドバイスをする事が多い』については「あてはまる」の回答割合は 17.9%であった。また、「後輩の正社員はいない」の回答割合は 19.0%であった。
- 『正社員以外の人に仕事上の指導やアドバイスをする事が多い』については、「あてはまる」の回答割合は 8.8%であった。また、「正社員以外の人はいない」の回答割合は 26.4%であった。

【Q5 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか】

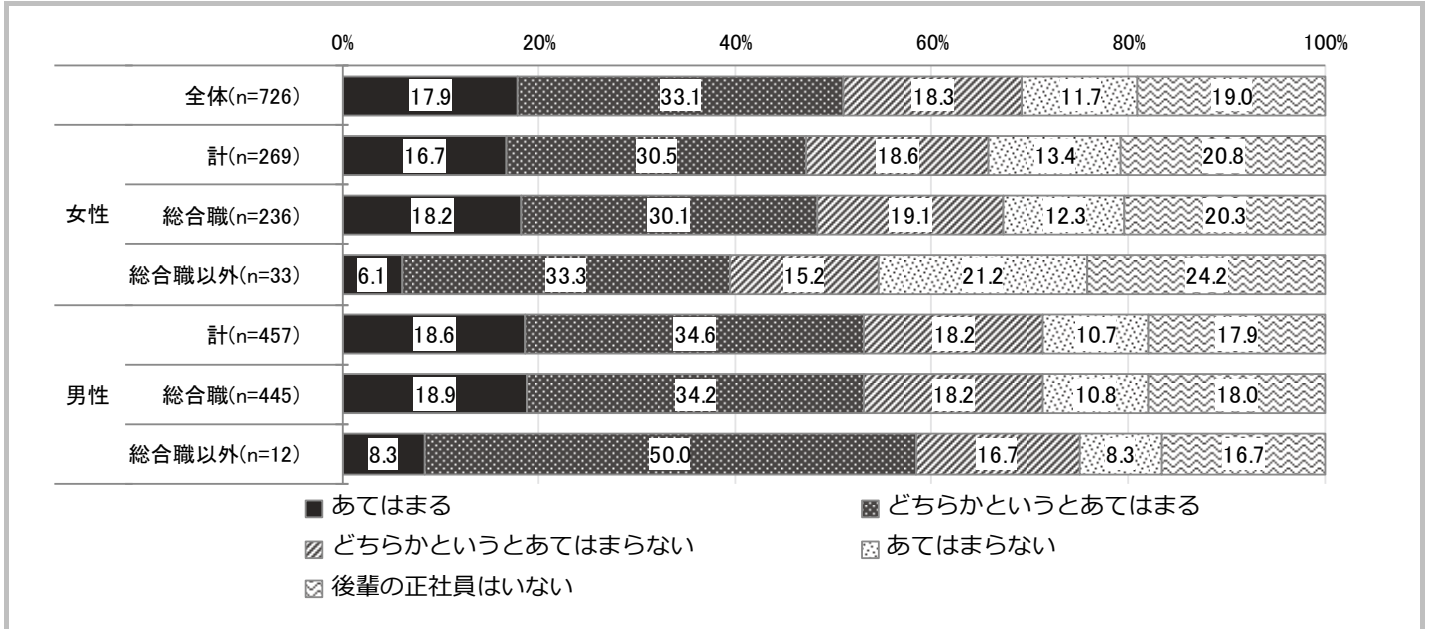


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑤ -1【後輩の正社員に仕事上の指導やアドバイスをすること】

- 【後輩の正社員に仕事上の指導やアドバイスをすることが多い】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は17.9%であった。

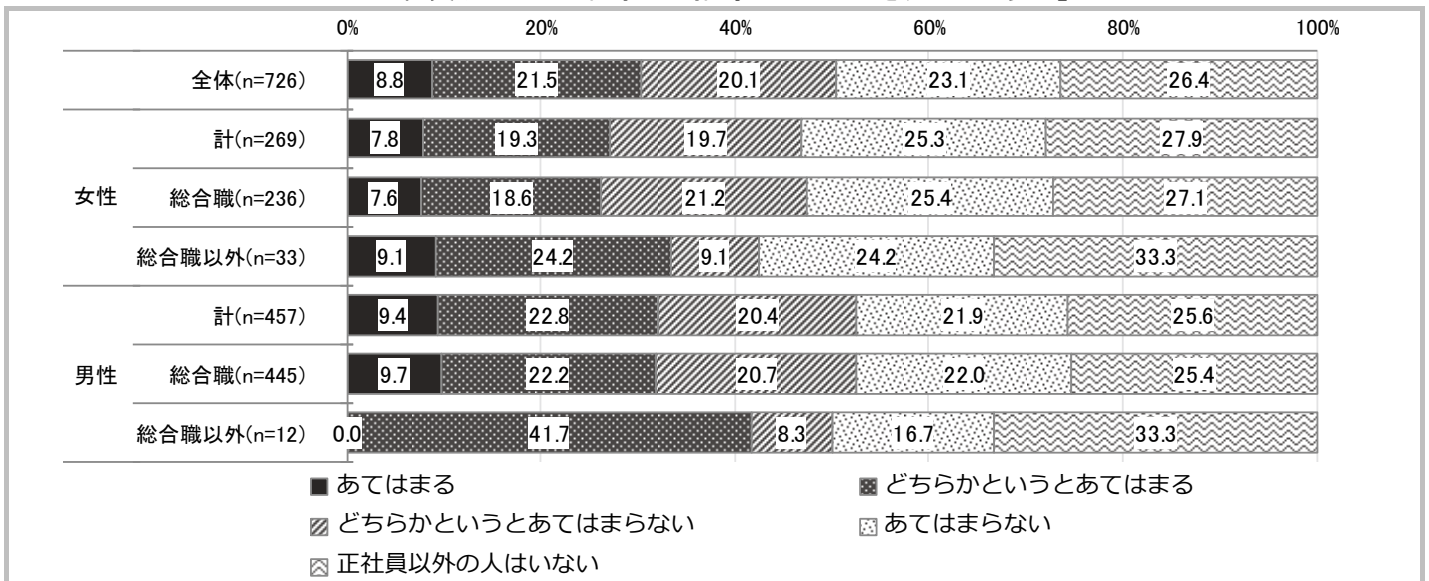
【Q5-1 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか / 後輩の正社員に仕事上の指導やアドバイスをすることが多い】



⑤ -2【正社員以外の人に仕事上の指導やアドバイスをすること】

- 【正社員以外の人に仕事上の指導やアドバイスをすることが多い】については、『全体』では「あてはまる」の回答割合は8.8%であった。
- 男性の『総合職以外』の「あてはまる」の回答件数は0件となっている。

【Q5-2 現在の仕事について、次のことからはどの程度あてはまりますか / 正社員以外の人に仕事上の指導やアドバイスをすることが多い】

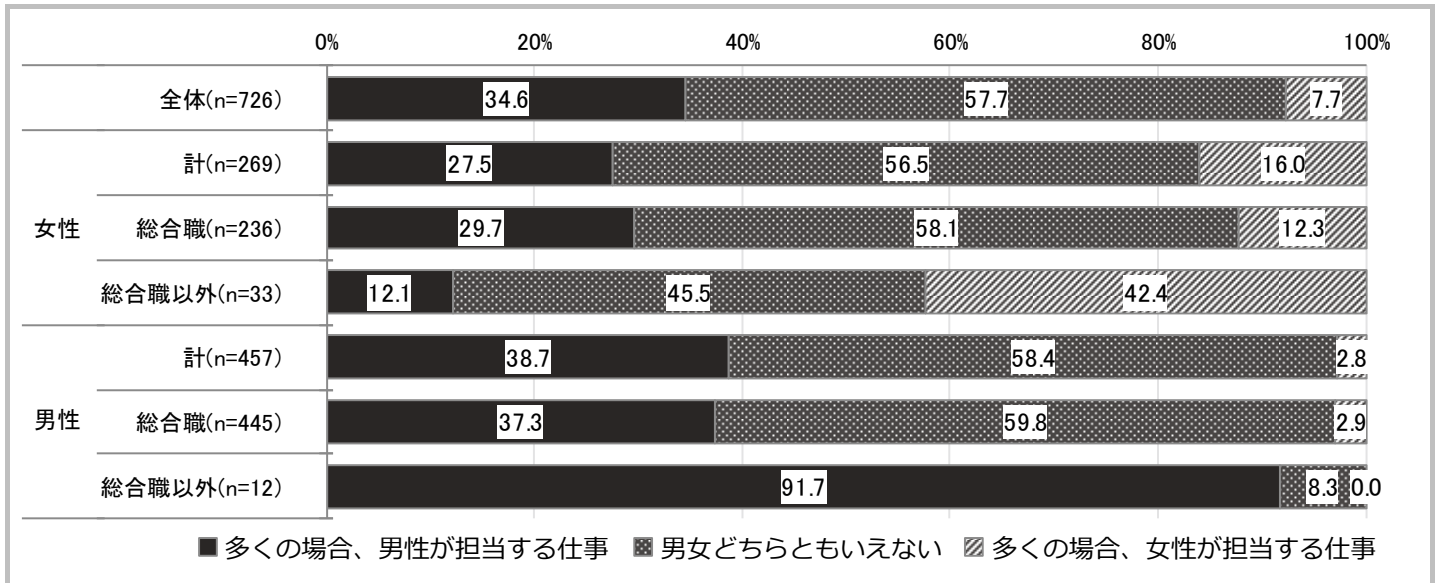


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑥ 男女どちらが担当することが多い仕事か

- 【男女どちらが担当することが多い仕事か】については、女性については、『女性 計』では、「男女どちらともいえない」の回答割合が最も高く、『女性 総合職』も同様の回答傾向であった。『女性 総合職以外』をみると、他に比べて、「多くの場合、女性が担当する仕事」の回答割合が高くなっている。
- 一方、男性については、『男性 計』では、「男女どちらともいえない」の回答割合が最も高く、『男性 総合職』も同様の回答傾向であった。『男性 総合職以外』をみると、「多くの場合、女性が担当する仕事」の回答件数は0件となっている。

【Q6 あなたの仕事は、男性が担当することの多い仕事ですか。それとも女性が担当することが多い仕事ですか】

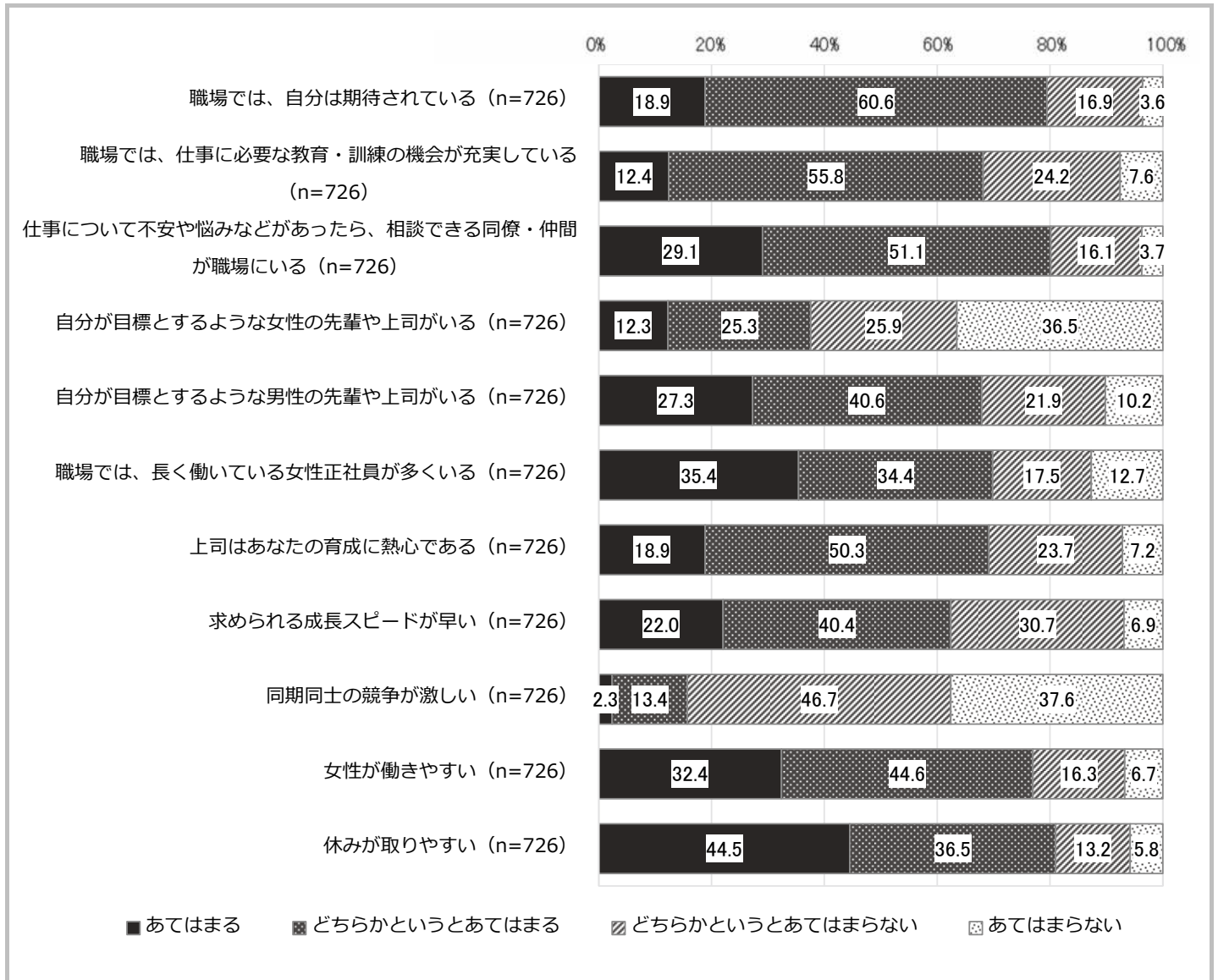


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑦ 現在の職場環境

- 現在の職場環境については、「あてはまる」の回答割合は、『仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる』、『自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる』、『職場では、長く働いている女性正社員が多い』、『女性が働きやすい』、『休みが取りやすい』で比較的高い。
- 一方、「あてはまらない」の回答割合は、『自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる』、『同期同士の競争が激しい』で比較的高くなっている。

【Q7 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか】

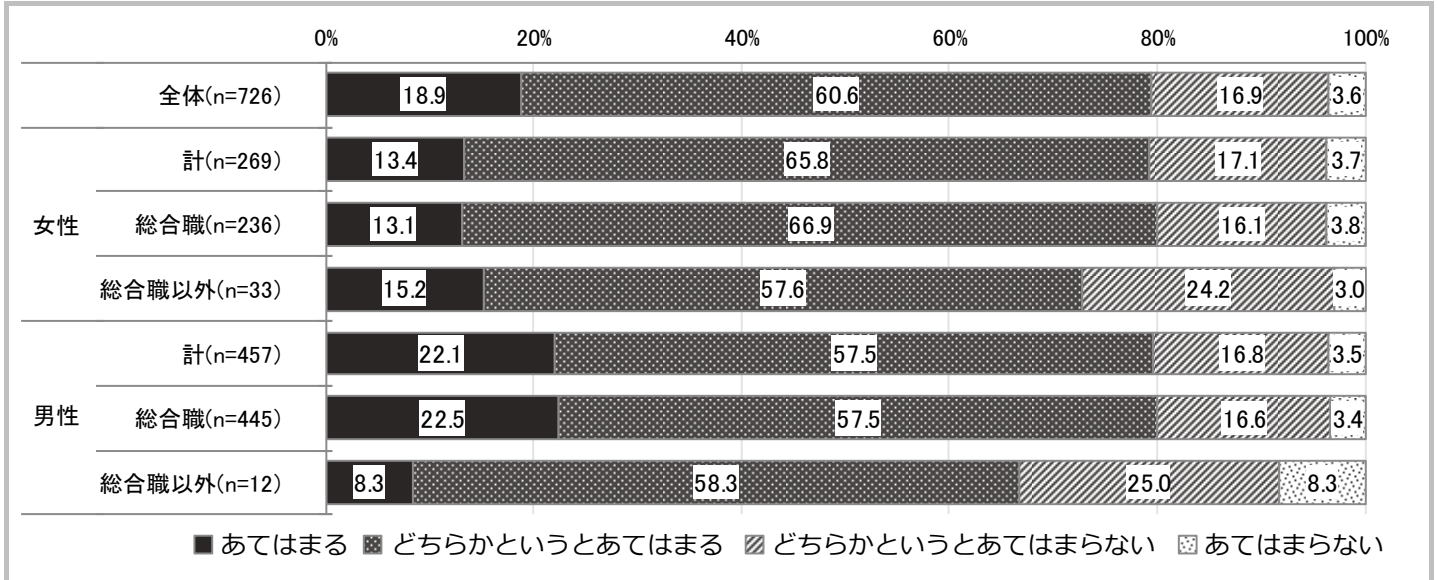


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑦-1【自分は期待されている】

- 【自分は期待されている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 18.9%であった。
- 女性よりも男性の方が、「あてはまる」の回答割合が高くなっている。

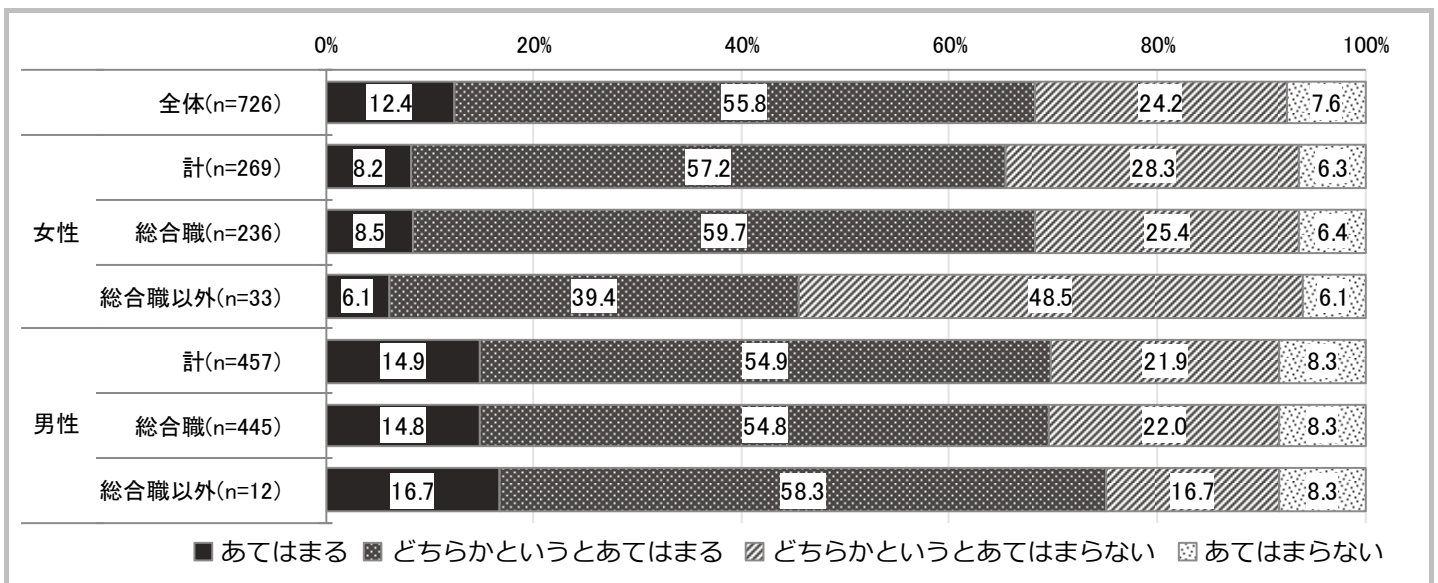
【Q7-1 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/自分は期待されている】



⑦-2【仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している】

- 【仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 12.4%であった。
- 女性の『総合職以外』は「あてはまる」+「どちらかというにあてはまる」の回答割合が低い。

【Q7-2 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している】

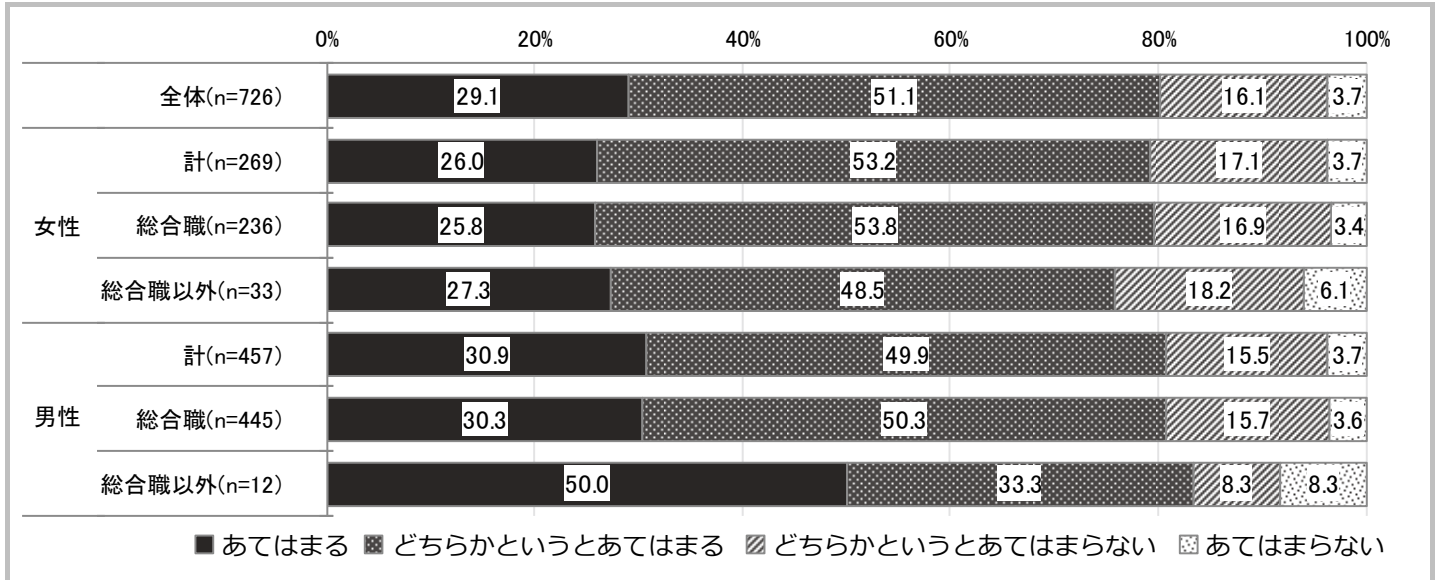


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑦-3【相談できる同僚・仲間が職場にいる】

●【相談できる同僚・仲間が職場にいる】については、『全体』では「あてはまる」の回答割合は 29.1%であった。

【Q7-3 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/相談できる同僚・仲間が職場にいる】

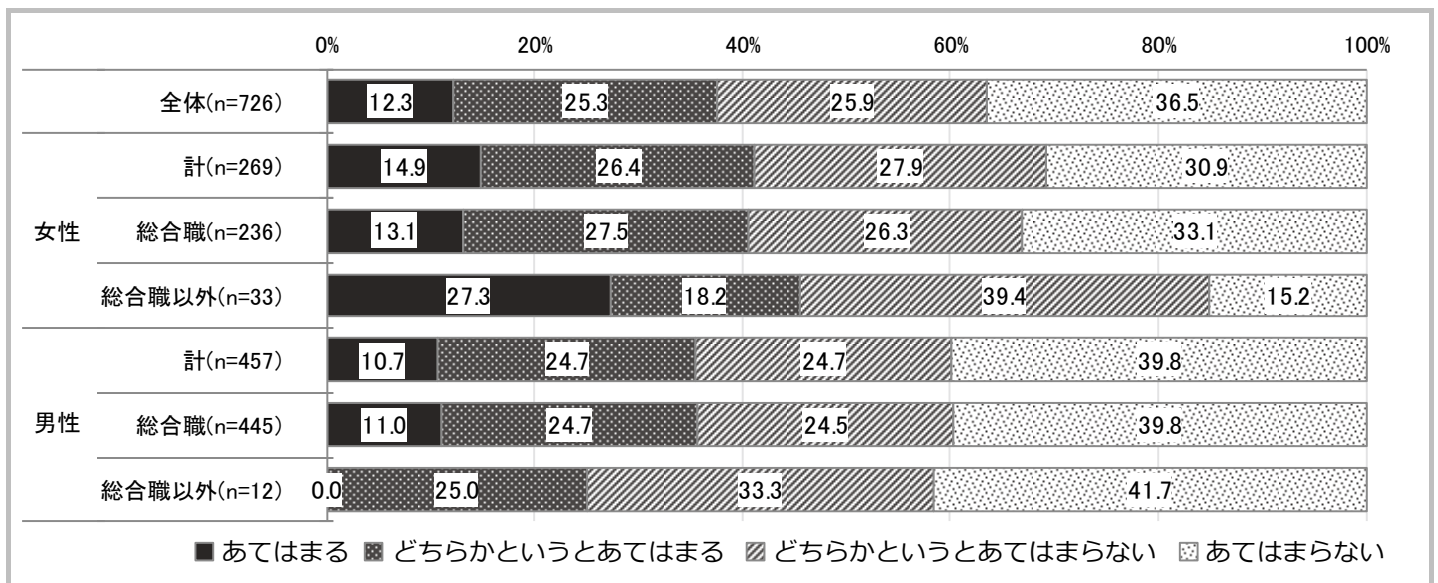


⑦-4【自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる】

●【自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 12.3%であった。

● 男性に比べて、女性の方が、「あてはまる」+「どちらかというにあてはまる」の回答割合が高くなっている。また、男性の『総合職以外』の「あてはまる」の回答件数は 0 件となっている。

【Q7-4 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる】

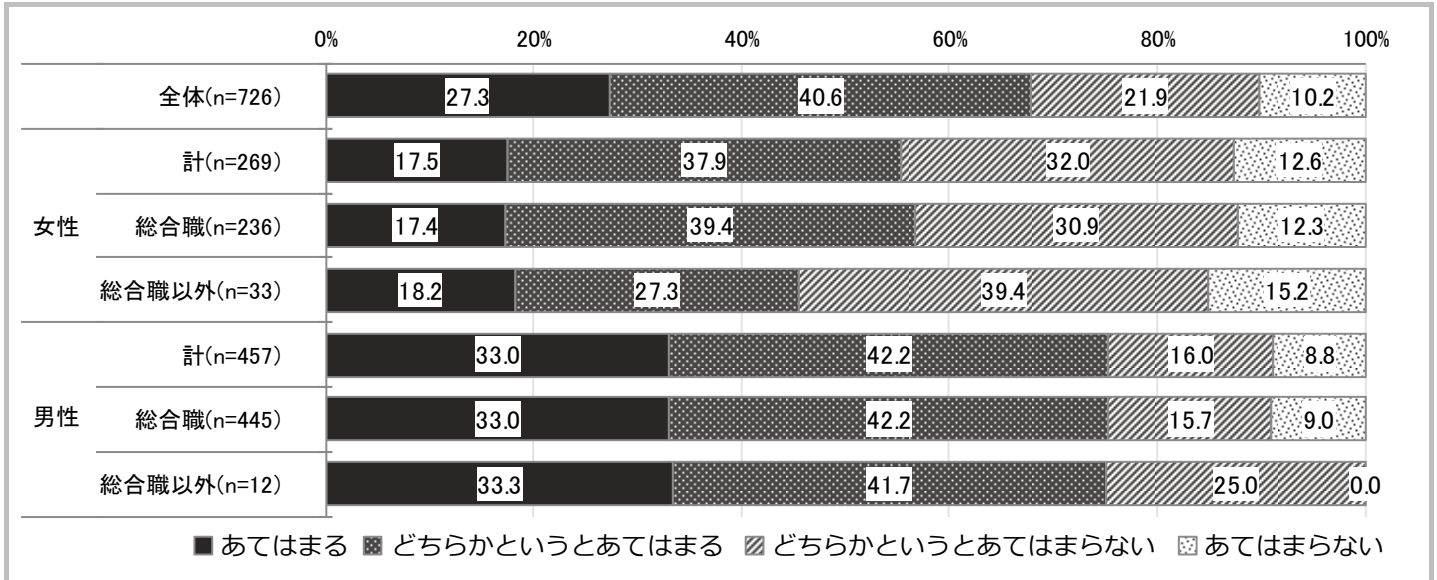


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑦-5【自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる】

- 【自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 27.3%であった。
- 女性に比べて男性の方が、「あてはまる」の回答割合が顕著に高くなっている。

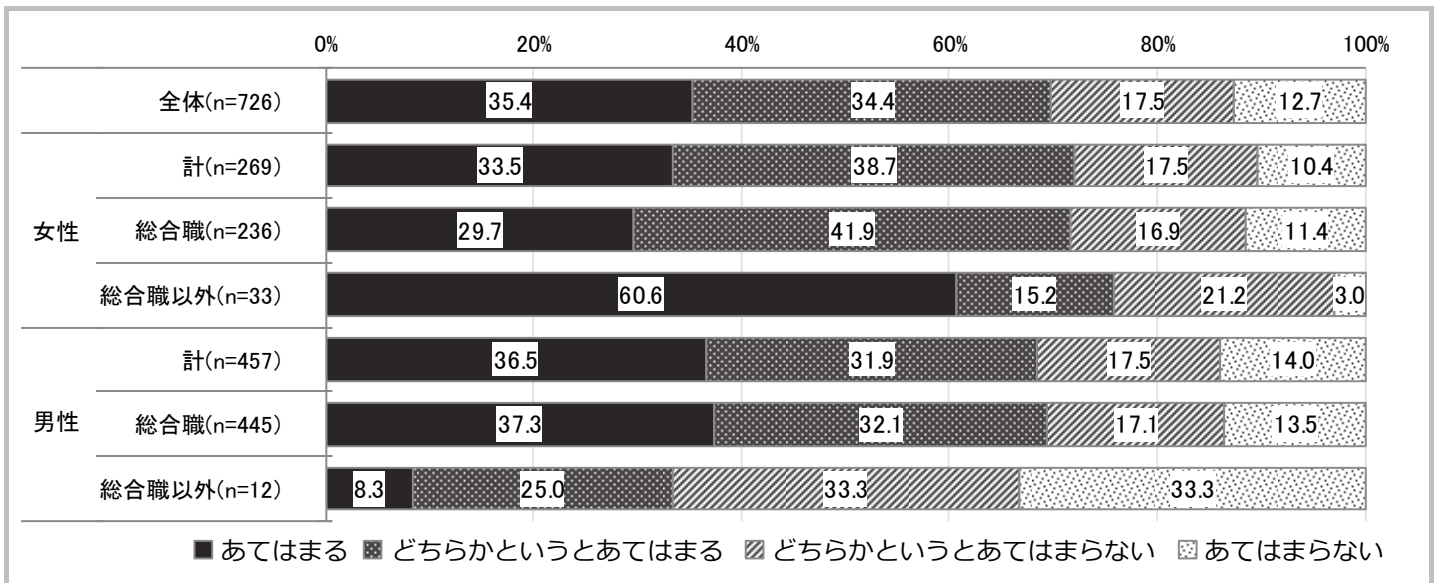
【Q7-5 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる】



⑦-6【職場では、長く働いている女性正社員が多い】

- 【職場では、長く働いている女性正社員が多い】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 35.4%であった。
- 『女性 総合職以外』の「あてはまる」の回答割合が顕著に高い。

【Q7-6 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/職場では、長く働いている女性正社員が多い】

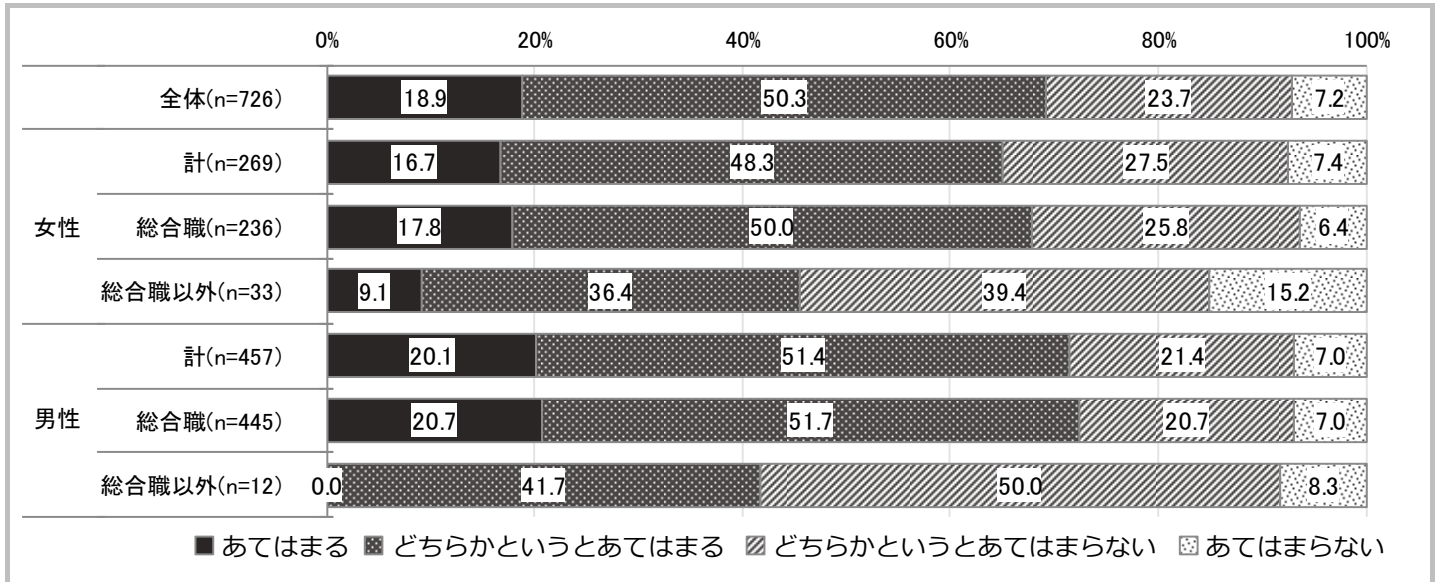


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑦-7【上司はあなたの育成に熱心である】

- 【上司はあなたの育成に熱心である】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 18.9%であった。
- 男性の『総合職以外』の「あてはまる」の回答件数は 0 件となっている。

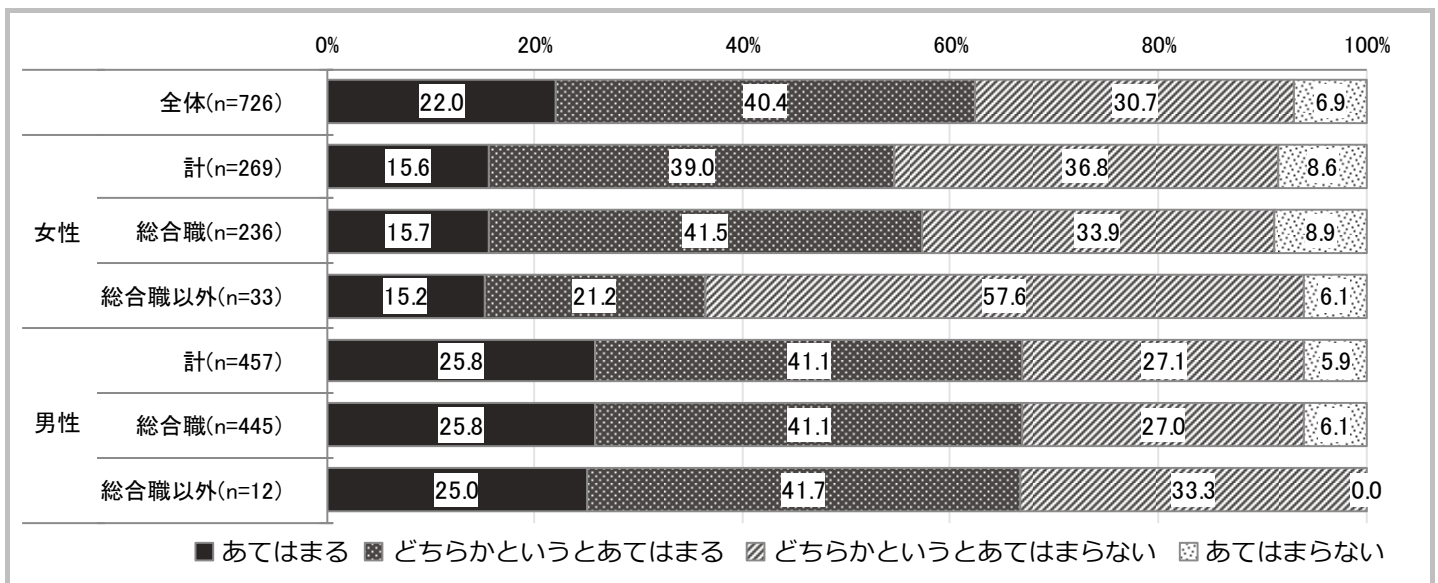
【Q7-7 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/上司はあなたの育成に熱心である】



⑦-8【求められる成長スピードが早い】

- 【求められる成長スピードが早い】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 22.0%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」+「どちらかというにあてはまる」の回答割合が高くなっている。

【Q7-8 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/求められる成長スピードが早い】

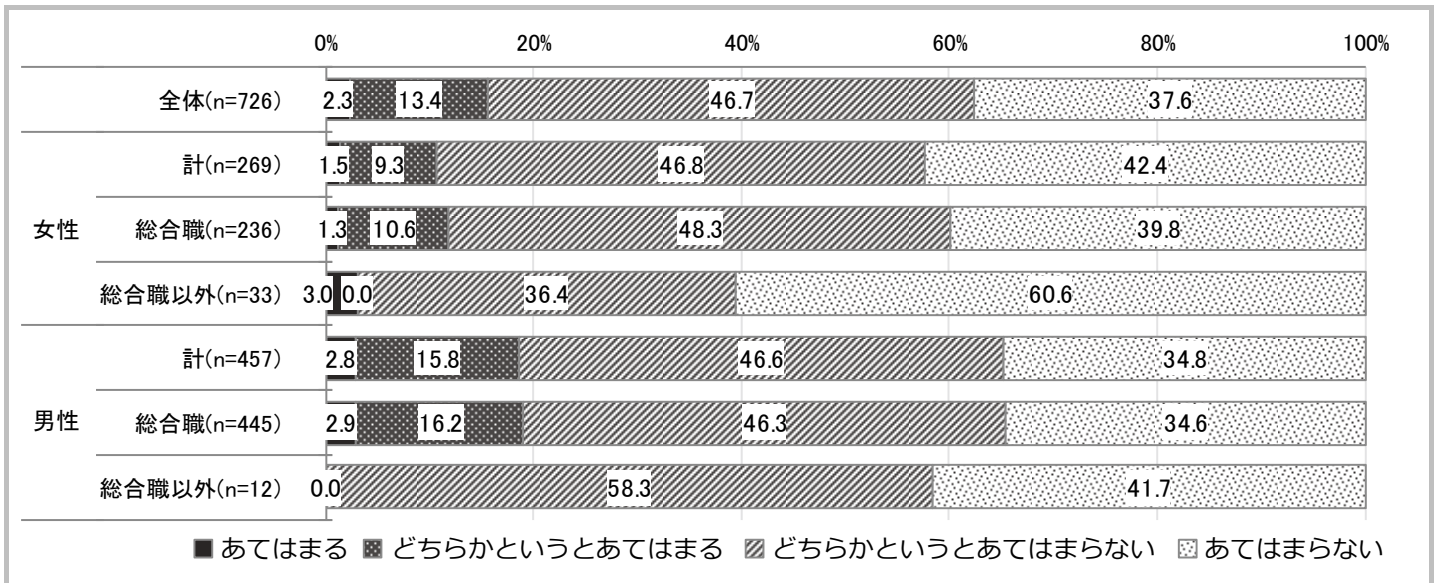


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑦-9【同期同士の競争が激しい】

- 【同期同士の競争が激しい】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 2.3%で、他の項目と比べて「あてはまる」の回答割合が低い。
- 男性よりも女性の方が「あてはまらない」の回答割合が高くなっている。また、男性の『総合職以外』の「あてはまる」「どちらか」というとあてはまる」の回答件数は 0 件となっている。

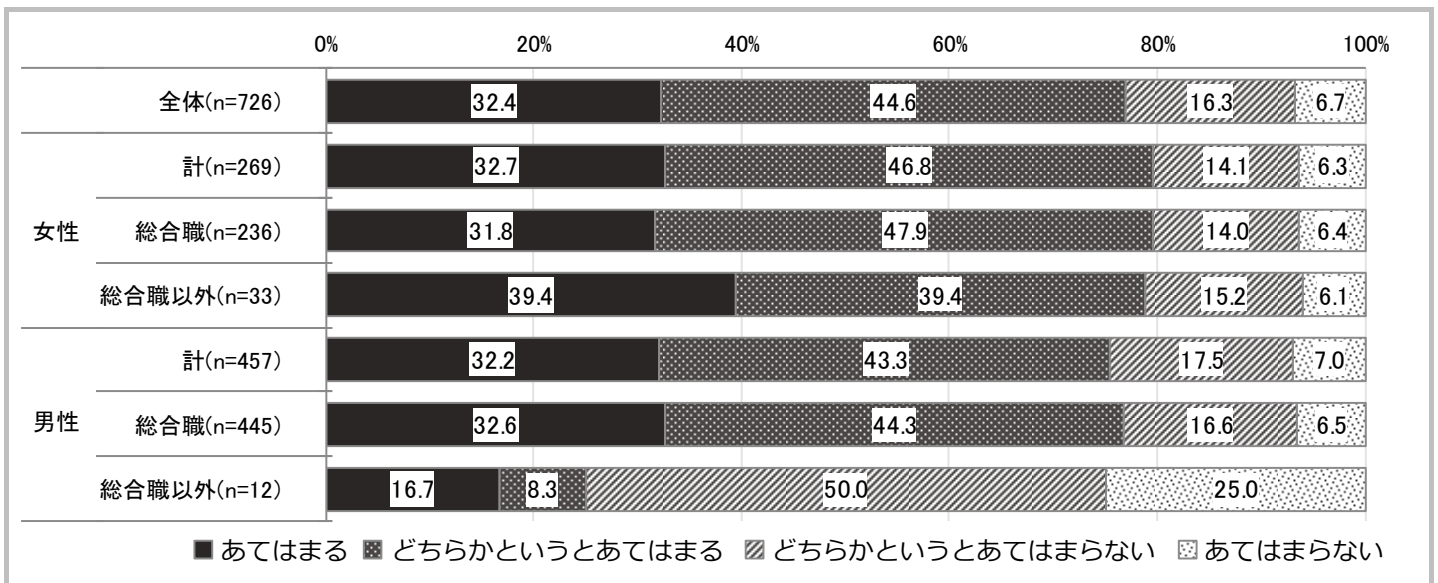
【Q7-9 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/同期同士の競争が激しい】



⑦-10【女性が働きやすい】

- 【女性が働きやすい】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 32.4%であった。
- 『女性 総合職以外』の「あてはまる」の回答割合が高い。

【Q7-10 現在の職場環境について、次のことからはどの程度あてはまりますか/女性が働きやすい】

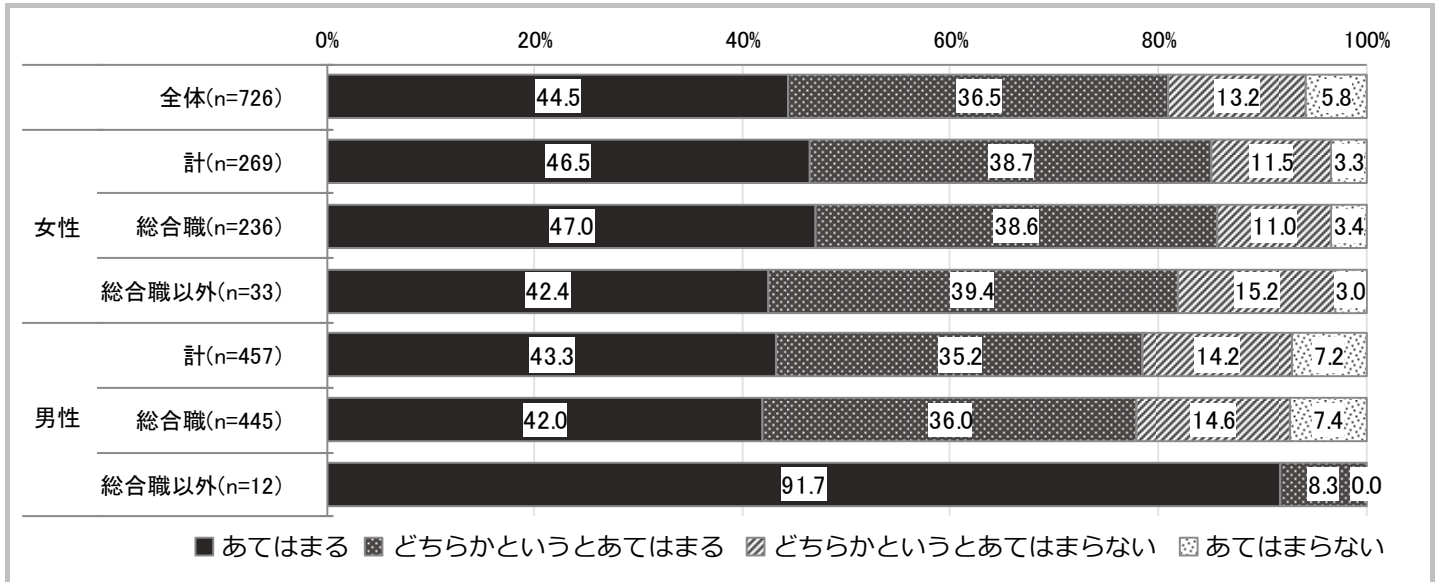


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑦ -11【休みが取りやすい】

- 【休みが取りやすい】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は44.5%であった。
- 『男性 総合職以外』の「どちらかというあてはまらない」「あてはまらない」の回答件数は0件となっている。

【Q7-11 現在の職場環境について、次のことからどの程度あてはまりますか/休みが取りやすい】

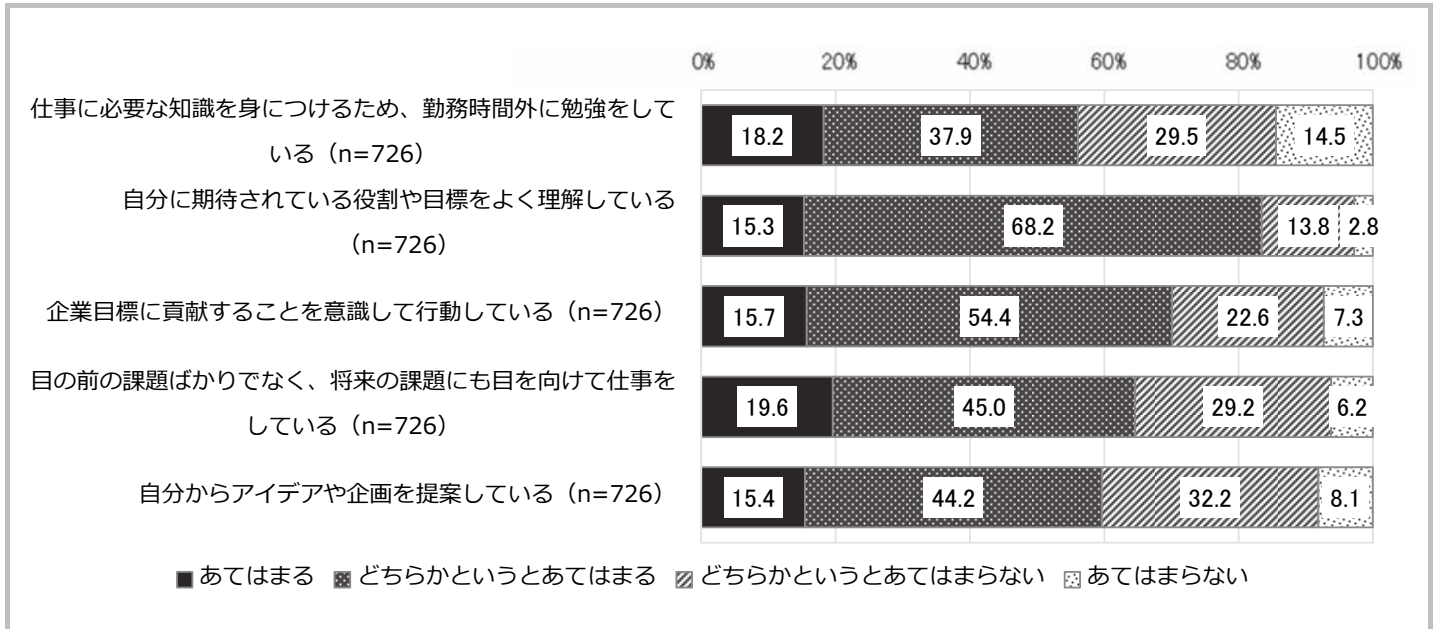


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑧ 現在の仕事に対する意識・行動

- 現在の仕事に対する意識・行動については、『目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている』の「あてはまる」の回答割合が最も高く19.6%であった。

【Q8 ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか】

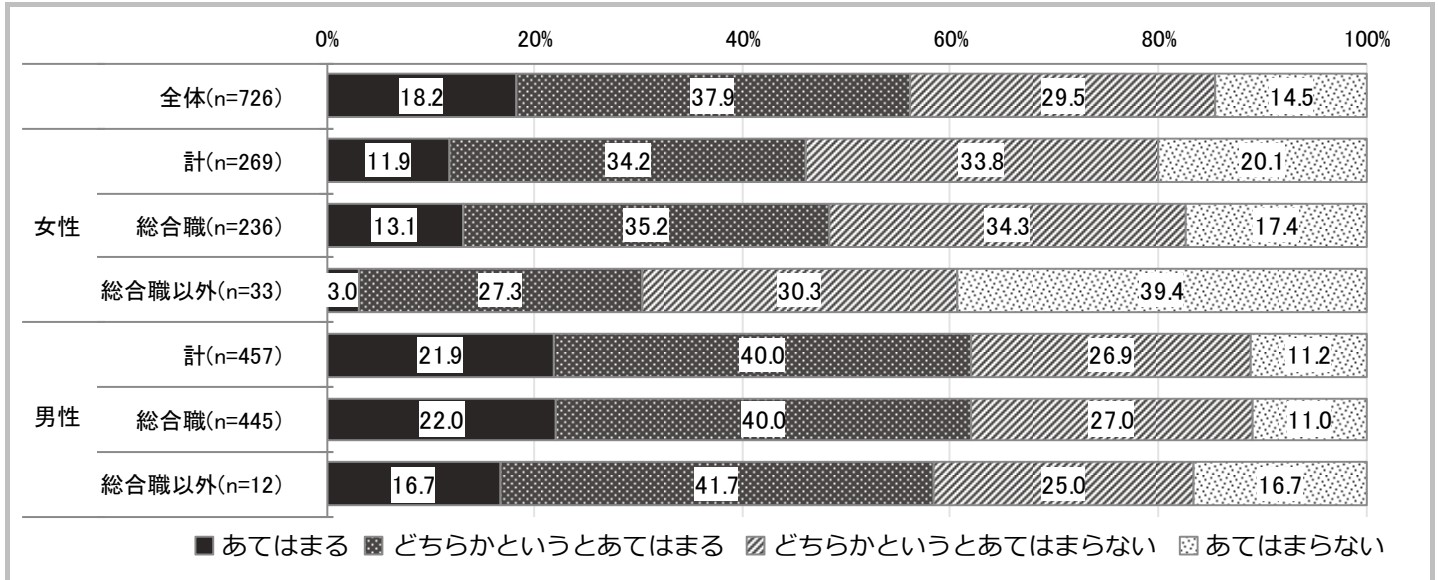


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑧ -1【勤務時間外に勉強をしている】

- 【勤務時間外に勉強をしている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 18.2%であった。
- 女性より男性の方が「あてはまる」+「どちらかというにあてはまる」の回答割合が高い。

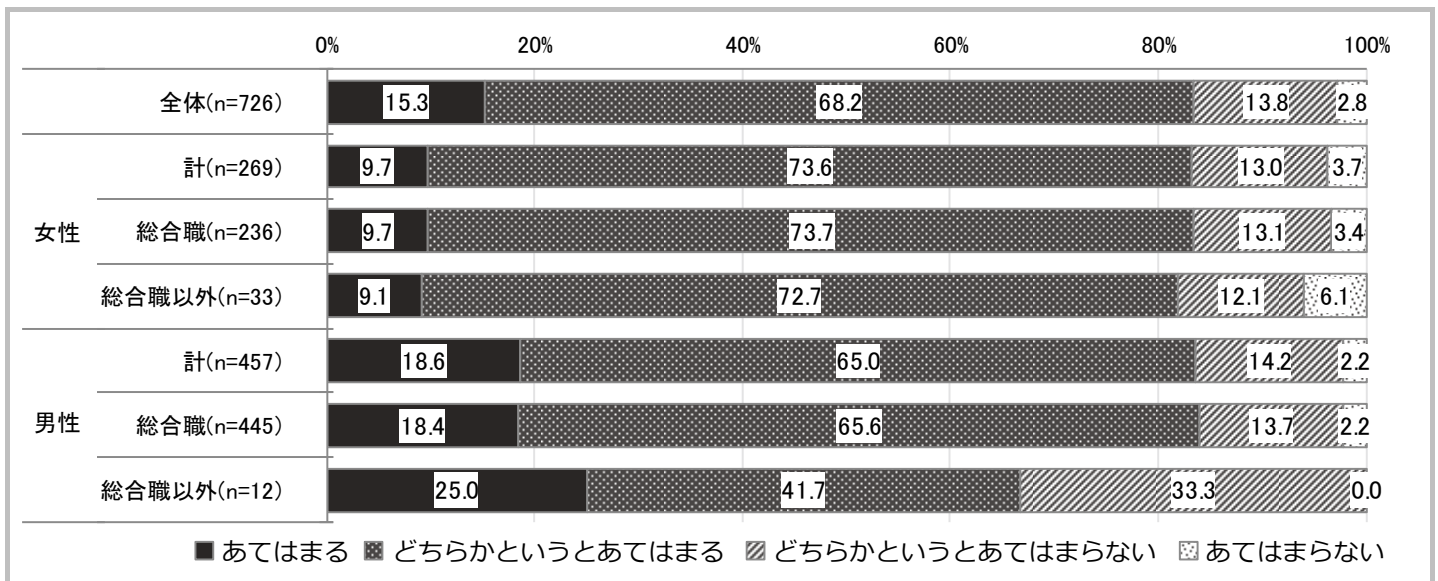
【Q8-1 ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか/
仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている】



⑧ -2【自分に期待されている役割や目標をよく理解している】

- 【自分に期待されている役割や目標をよく理解している】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 15.3%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

【Q8-2 ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか/自分に期待されている役割や目標をよく理解している】

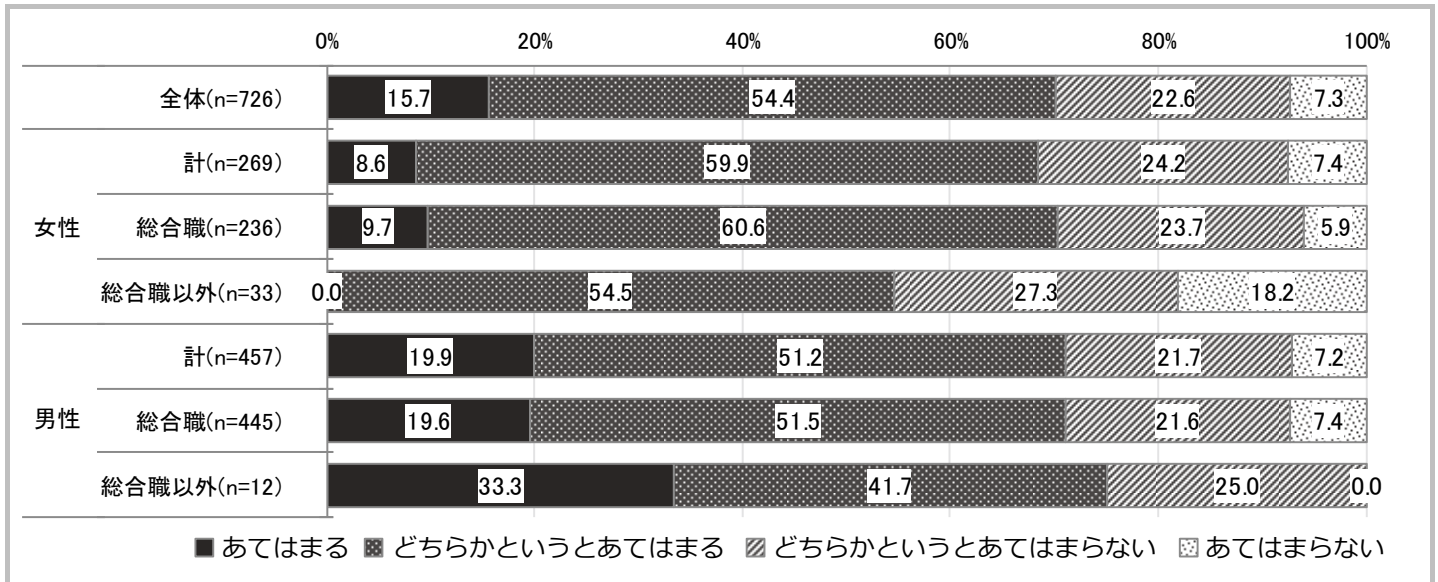


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑧ -3【企業目標に貢献することを意識して行動している】

- 【企業目標に貢献することを意識して行動している】については、『全体』では「あてはまる」の回答割合は 15.7%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」の回答割合が高くなっている。女性の『総合職以外』の「あてはまる」の回答件数は 0 件となっている。

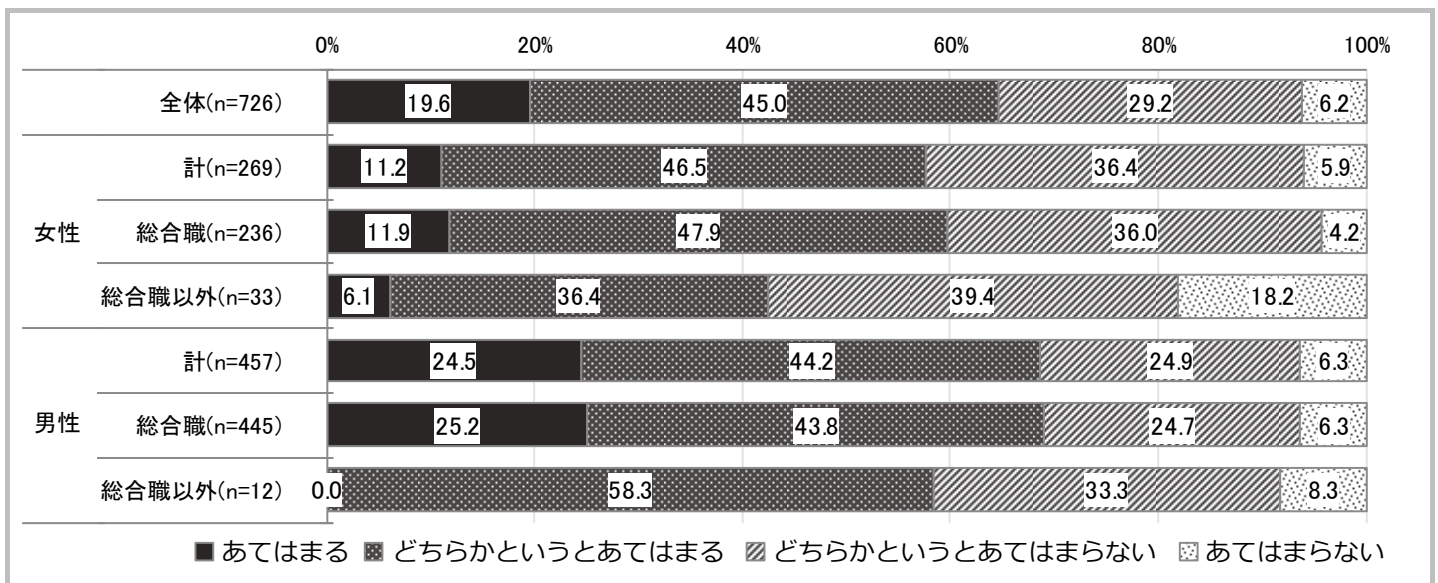
【Q8-3 ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか/企業目標に貢献することを意識して行動している】



⑧ -4【将来の課題にも目を向けて仕事をしている】

- 【将来の課題にも目を向けて仕事をしている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 19.6%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」+「どちらかというにあてはまる」の回答割合が高い。

【Q8-4 ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか/将来の課題にも目を向けて仕事をしている】

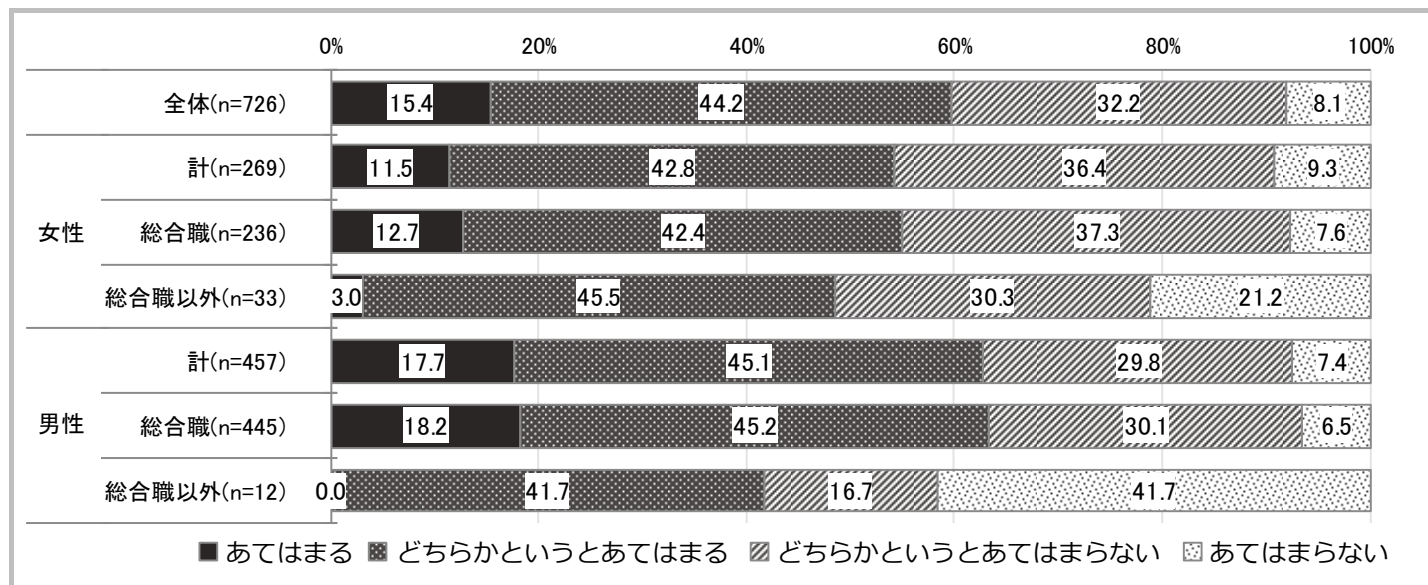


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑧ -5【自分からアイデアや企画を提案している】

- 【自分からアイデアや企画を提案している】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 15.4%であった。
- 女性よりも男性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

【Q8-5 ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか/自分からアイデアや企画を提案している】

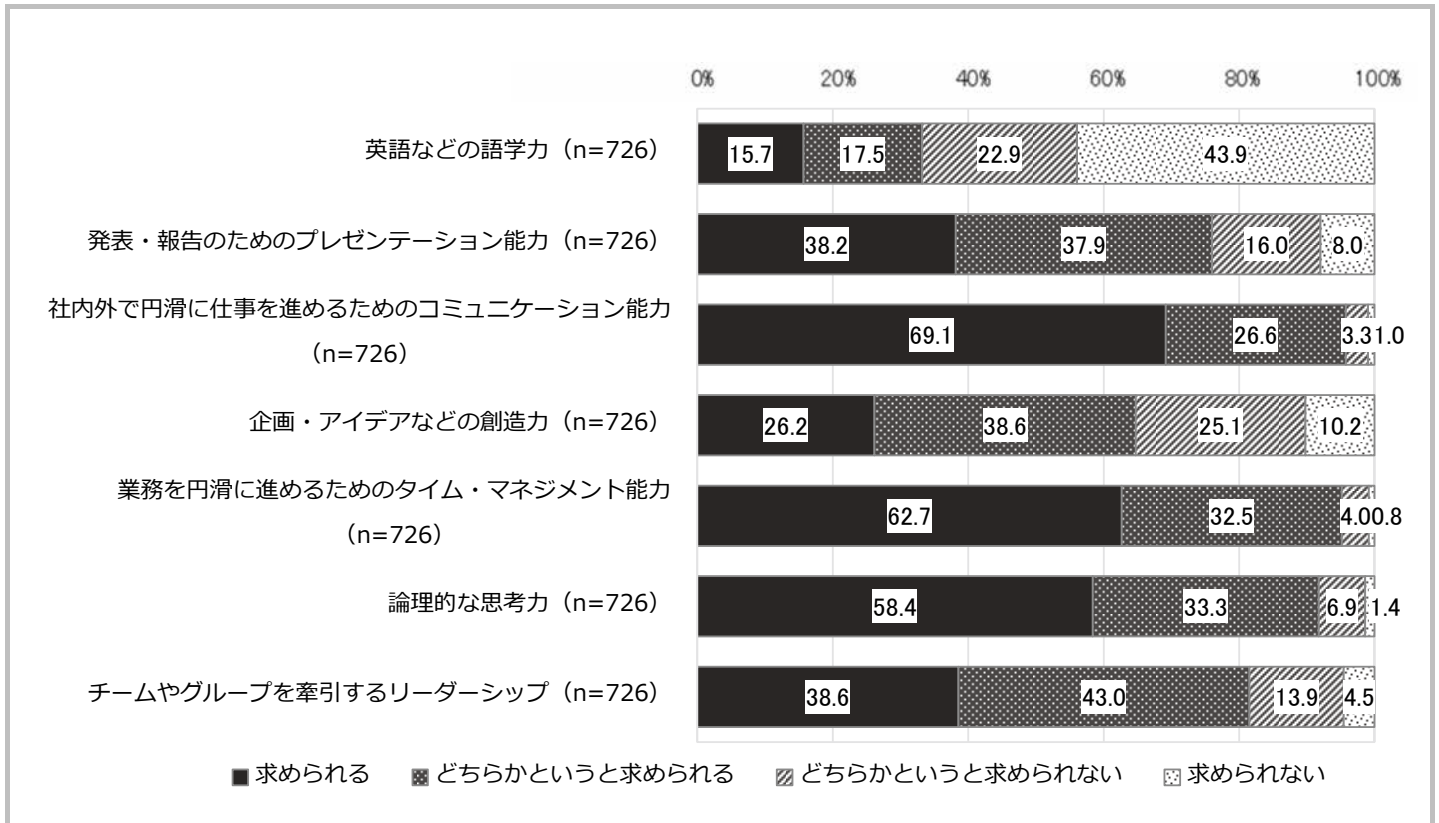


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑨ 現在の仕事で求められる能力

- 現在の仕事で求められる能力については、『社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力』や『業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力』、『論理的な思考力』の「求められる」の回答割合が高い。
- 一方、『英語などの語学力』の「求められる」の回答割合が低い。

【Q9 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか】

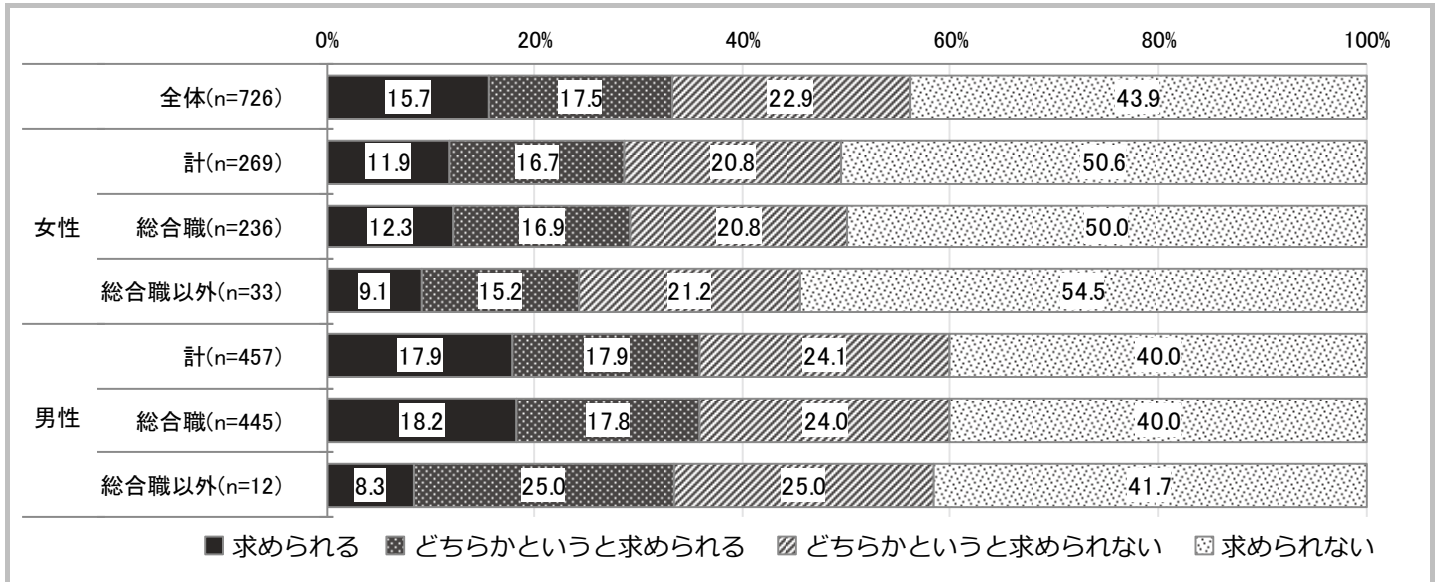


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑨-1【英語などの語学力】

- 【英語などの語学力】については、『全体』では、「求められる」の回答割合は15.7%であった。
- 女性よりも男性の方が「求められる」の回答割合が高い。

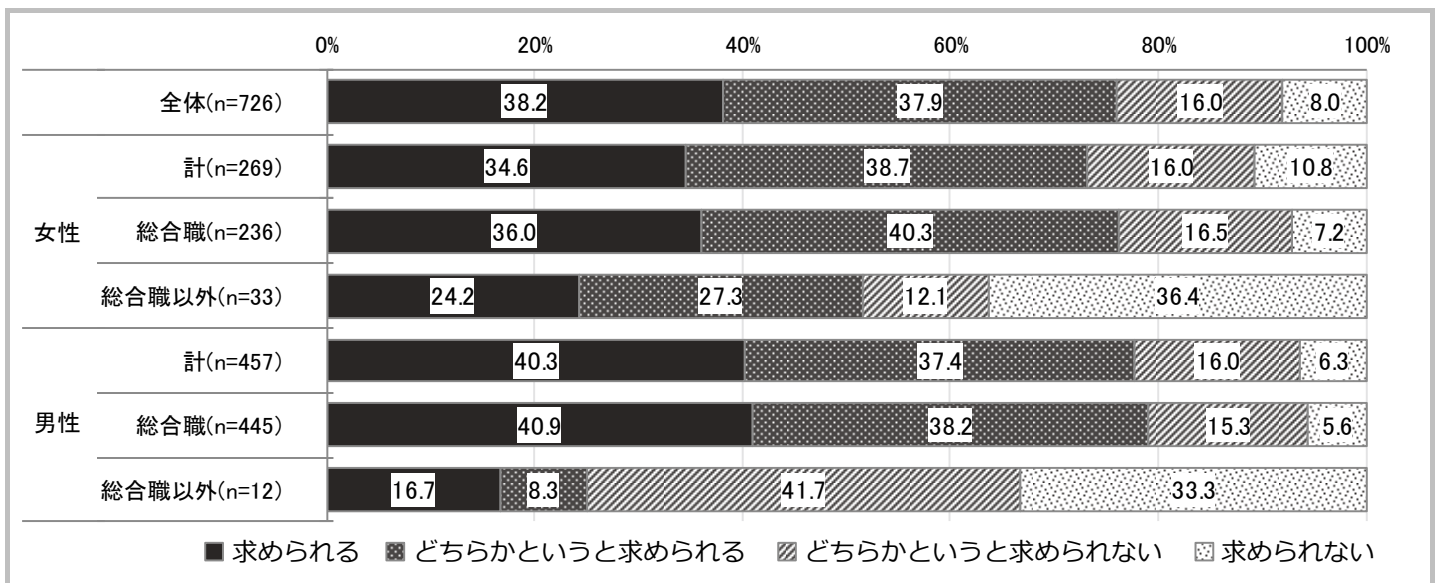
【Q9-1 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか/英語などの語学力】



⑨-2【発表・報告のためのプレゼンテーション能力】

- 【発表・報告のためのプレゼンテーション能力】については、『全体』では、「求められる」の回答割合は38.2%であった。
- 女性よりも男性の方が「求められる」の回答割合が高い。

【Q9-2 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか/発表・報告のためのプレゼンテーション能力】

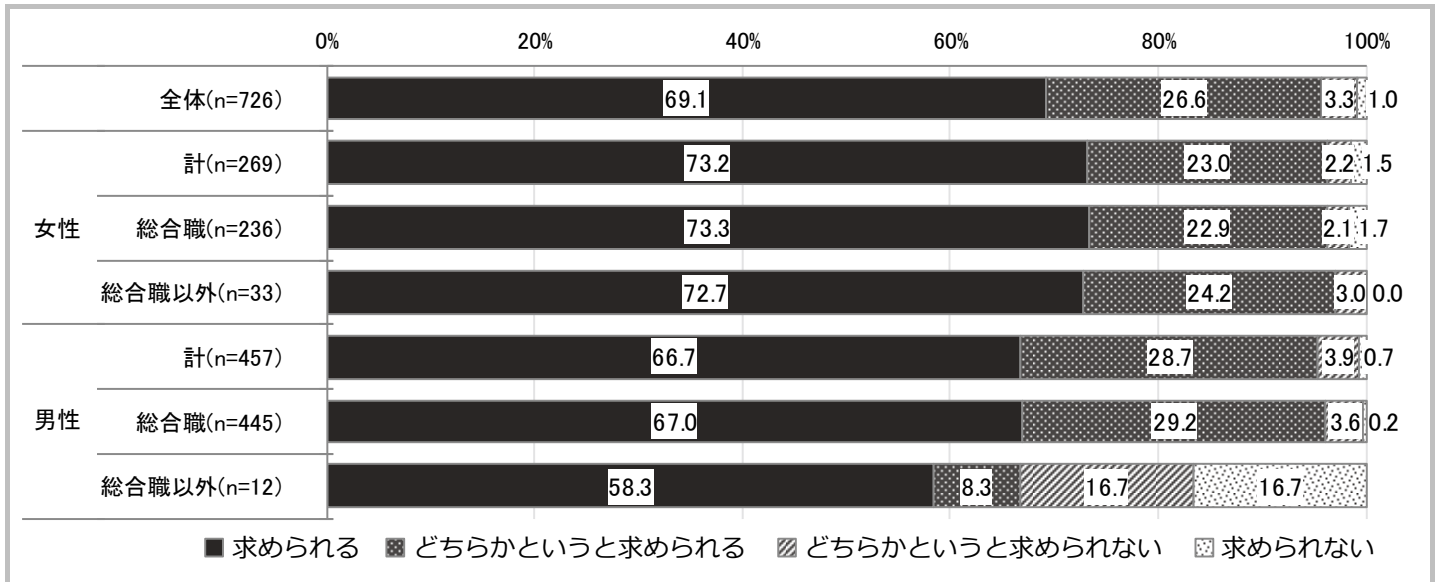


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑨ -3【社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】

- 【社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】については、『全体』では、「求められる」の回答割合は69.1%であり、他の項目よりも「求められる」の回答割合が高くなっている。
- 男性より女性の方が「求められる」の回答割合が高い。

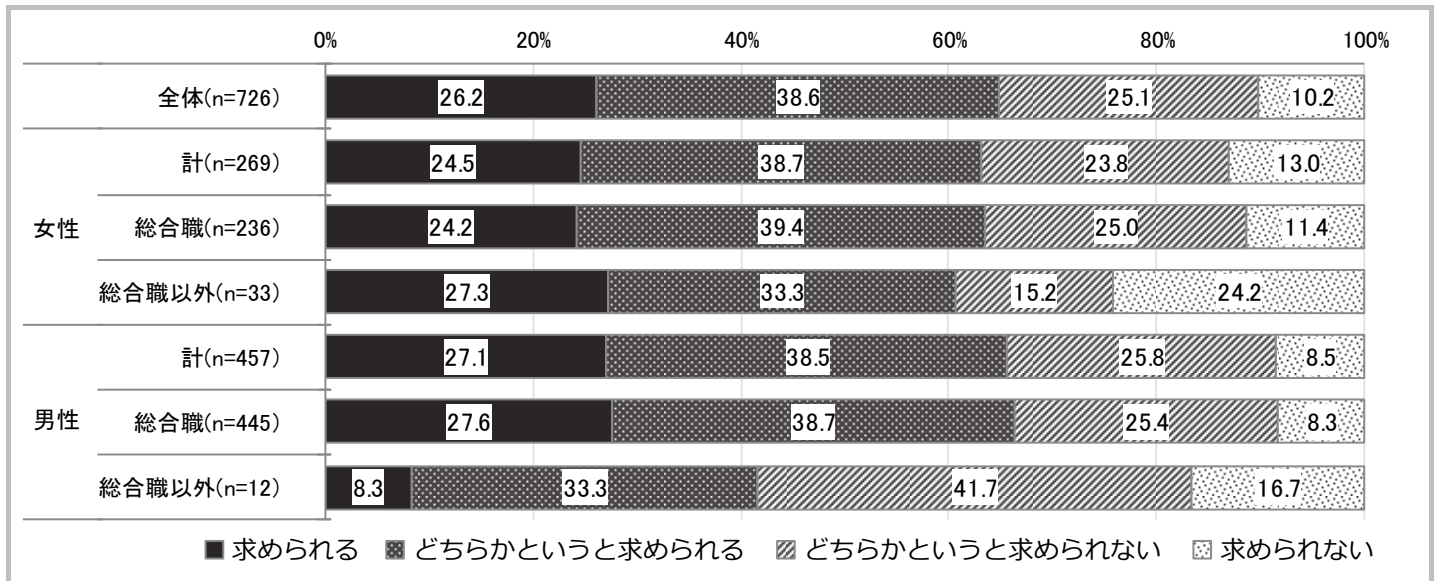
【Q9-3 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか/社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】



⑨ -4【企画・アイデアなどの創造力】

- 【企画・アイデアなどの創造力】については、『全体』では、「求められる」の回答割合は26.2%であった。

【Q9-4 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか/企画・アイデアなどの創造力】

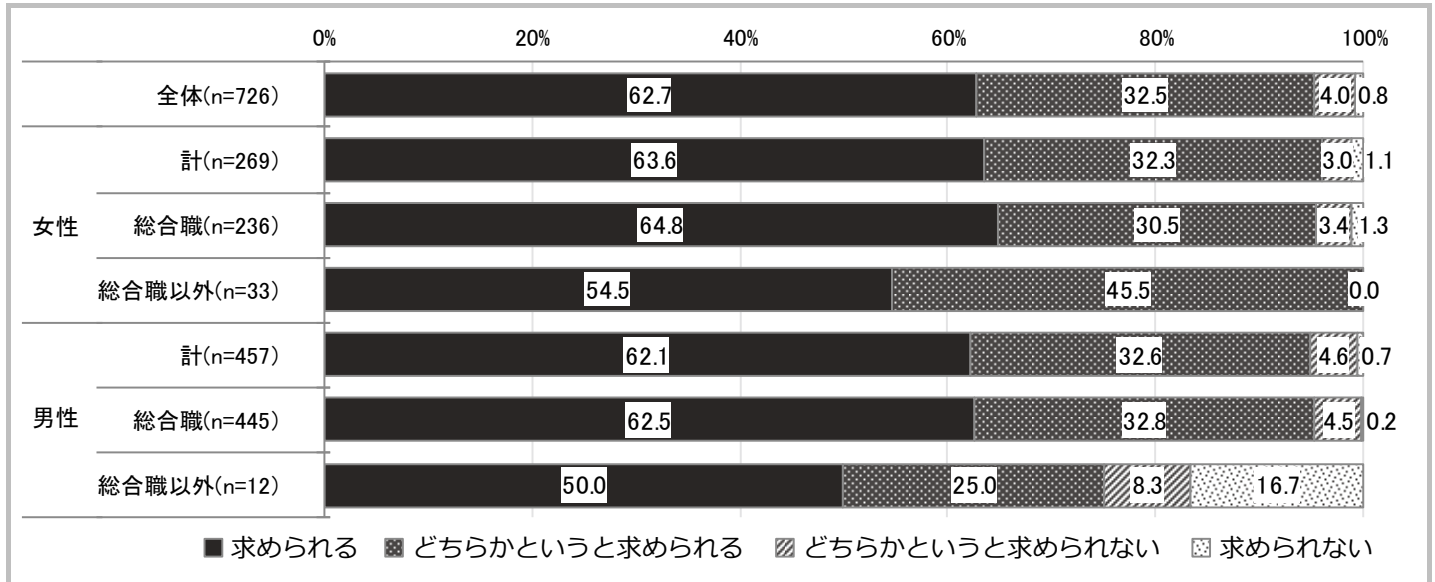


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑨ -5【業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】

- 【業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】については、『全体』では、「求められる」の回答割合は 62.7%であった。

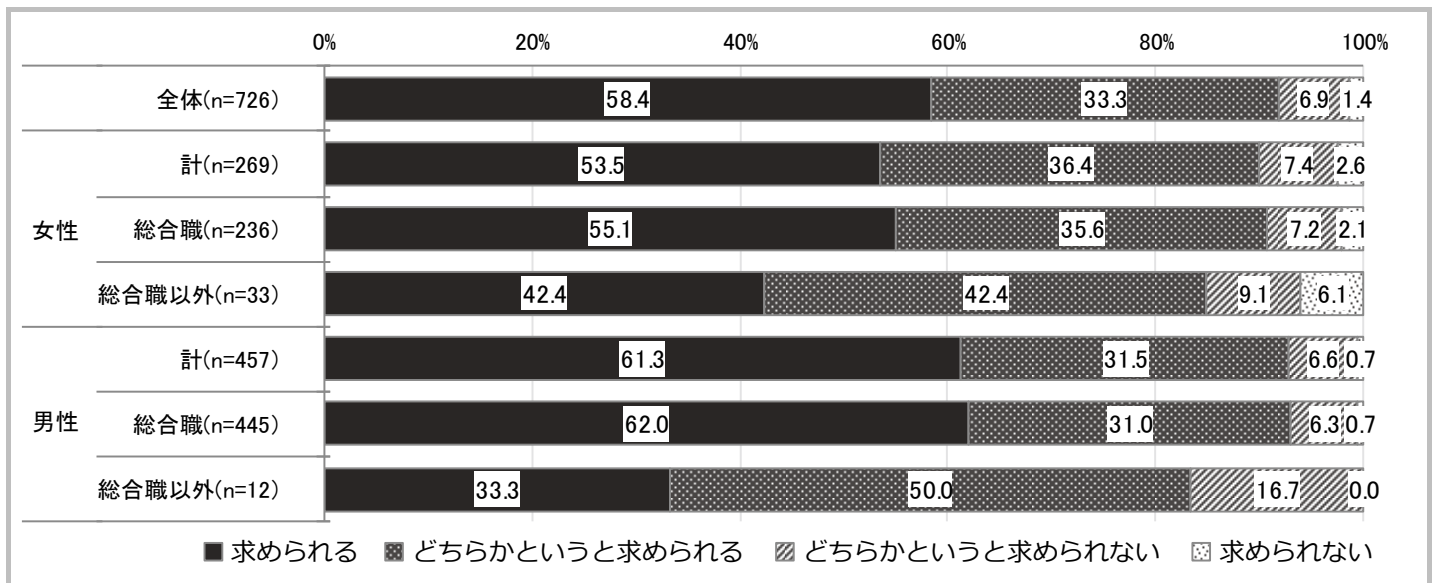
【Q9-5 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか/業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】



⑨ -6【論理的な思考力】

- 【論理的な思考力】については、『全体』では、「求められる」の回答割合は 58.4%であった。
- 女性より男性の方が「求められる」の回答割合が高くなっている。

【Q9-6 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか/論理的な思考力】

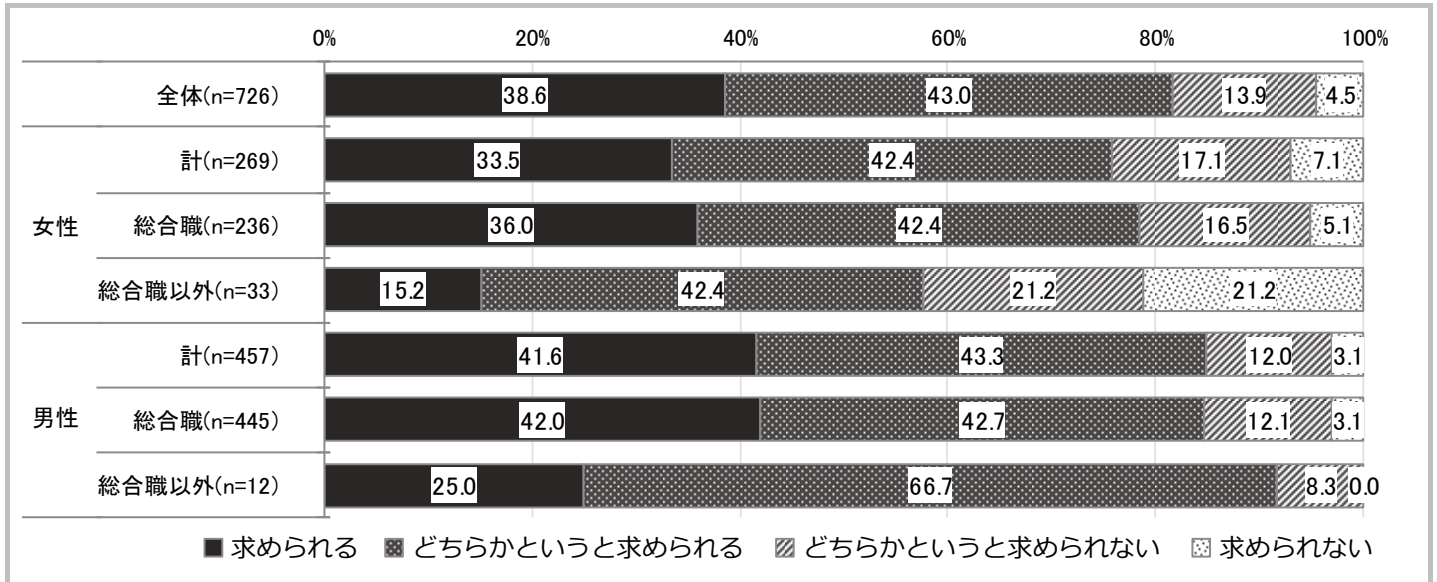


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑨ -7【チームやグループを牽引するリーダーシップ】

- 【チームやグループを牽引するリーダーシップ】については、『全体』では、「求められる」の回答割合は 38.6%であった。
- 女性より男性の方が「求められる」の回答割合が高い。

【Q9-7 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか/チームやグループを牽引するリーダーシップ】

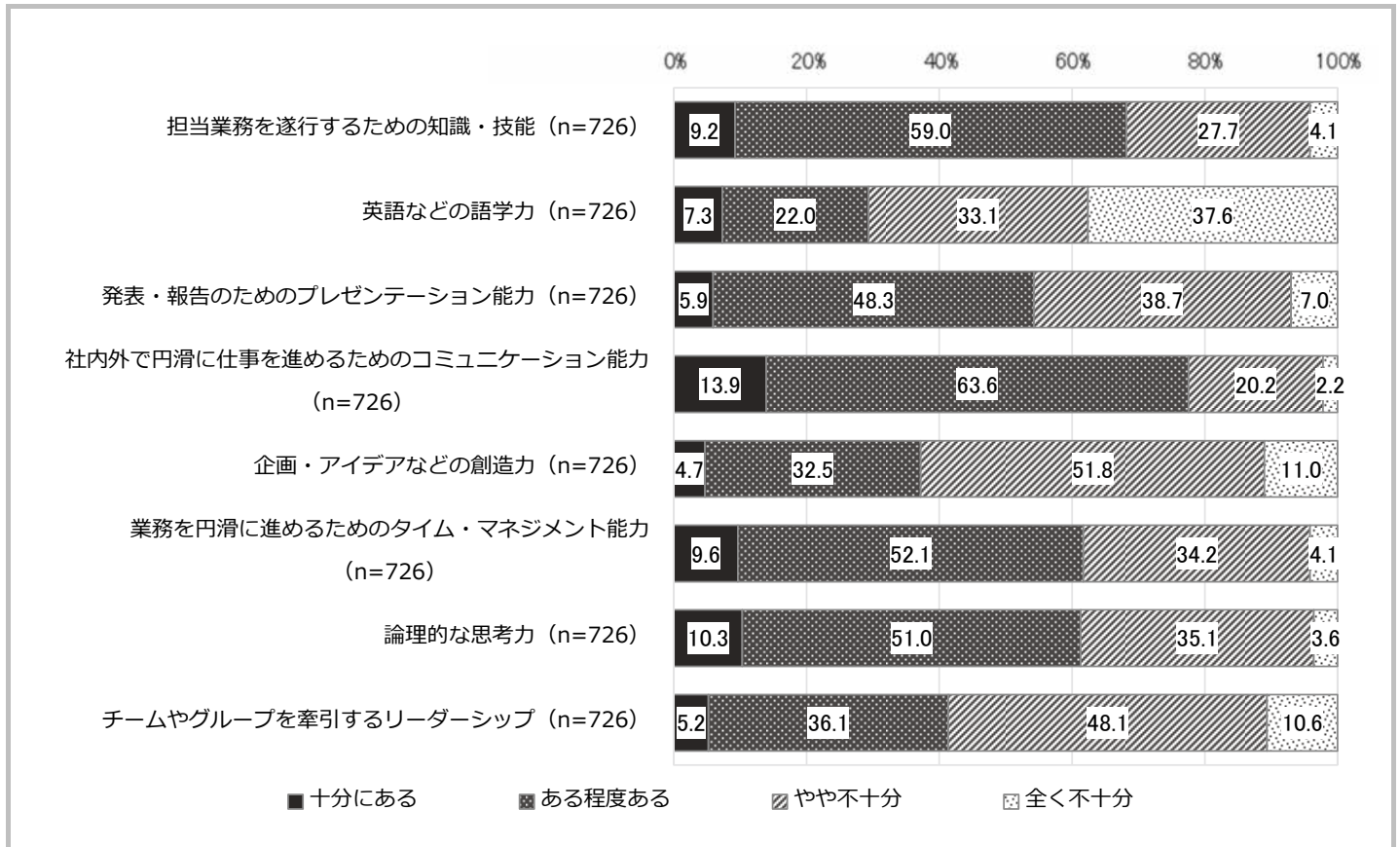


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑩ 自己のビジネススキル評価

- 自己のビジネススキル評価については、『社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力』の「十分にある」の回答割合が、13.9%と最も高くなっている。
- 「十分にある」+「ある程度ある」の回答割合でみると、『担当業務を遂行するための知識・技能』、『社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力』、『業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力』、『論理的な思考力』の回答割合が高い。

【Q10 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか】

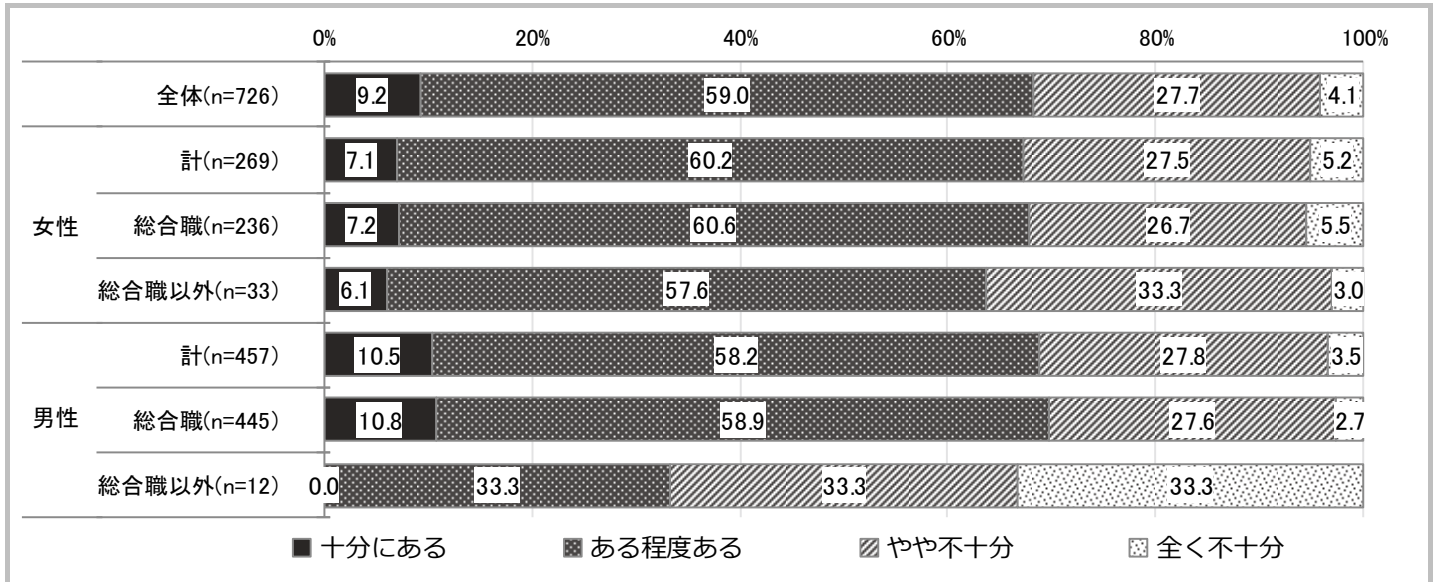


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑩-1【担当業務を遂行するための知識・技能】

- 【担当業務を遂行するための知識・技能】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、9.2%であった。
- 女性よりも男性の方が、「十分にある」の回答割合が高い。

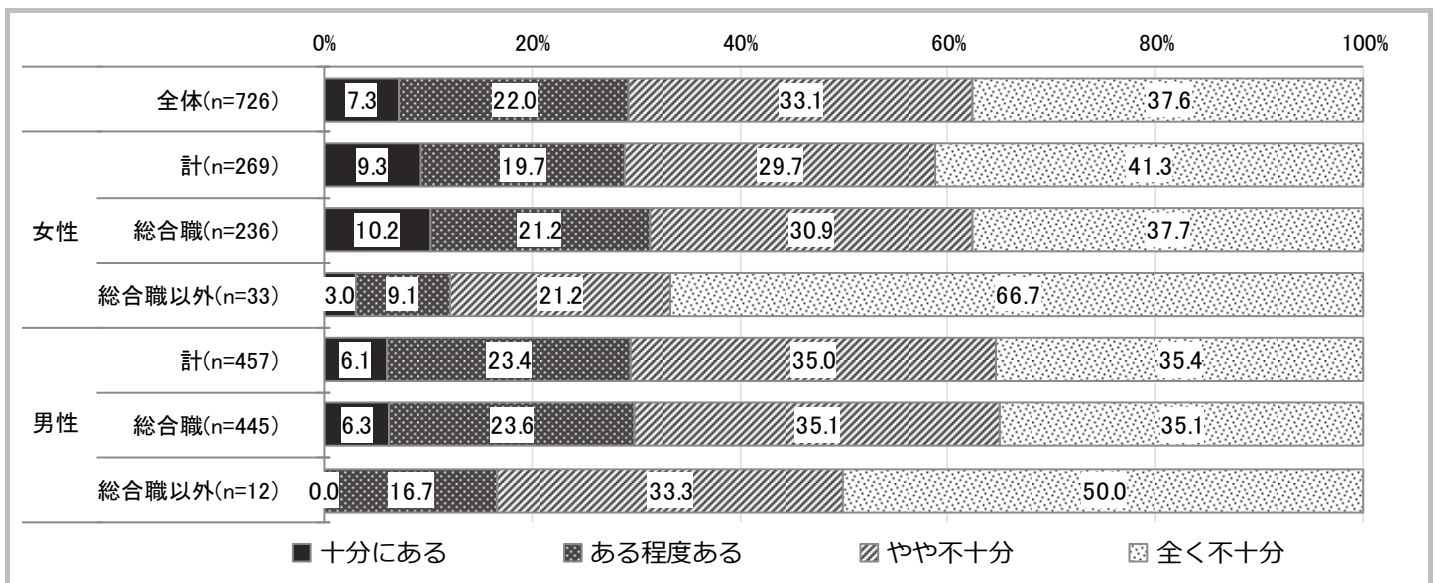
【Q10-1 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/担当業務を遂行するための知識・技能】



⑩-2【英語などの語学力】

- 【英語などの語学力】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、7.3%であった。
- 男性よりも女性の方が「十分にある」の回答割合が高い。

【Q10-2 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/英語などの語学力】

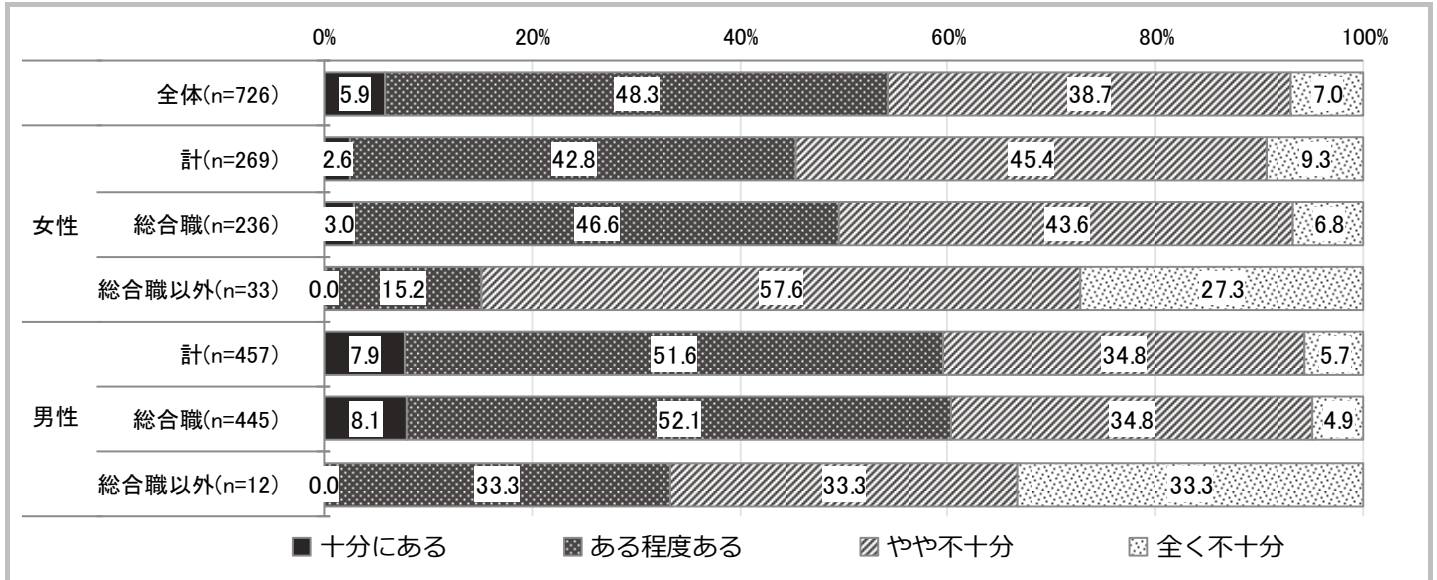


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑩ -3【発表・報告のためのプレゼンテーション能力】

- 【発表・報告のためのプレゼンテーション能力】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、5.9%であった。他の項目に比べて、「十分にある」の回答割合が低くなっている。
- 男女ともに、『総合職以外』の「十分にある」の回答件数は0件であった。

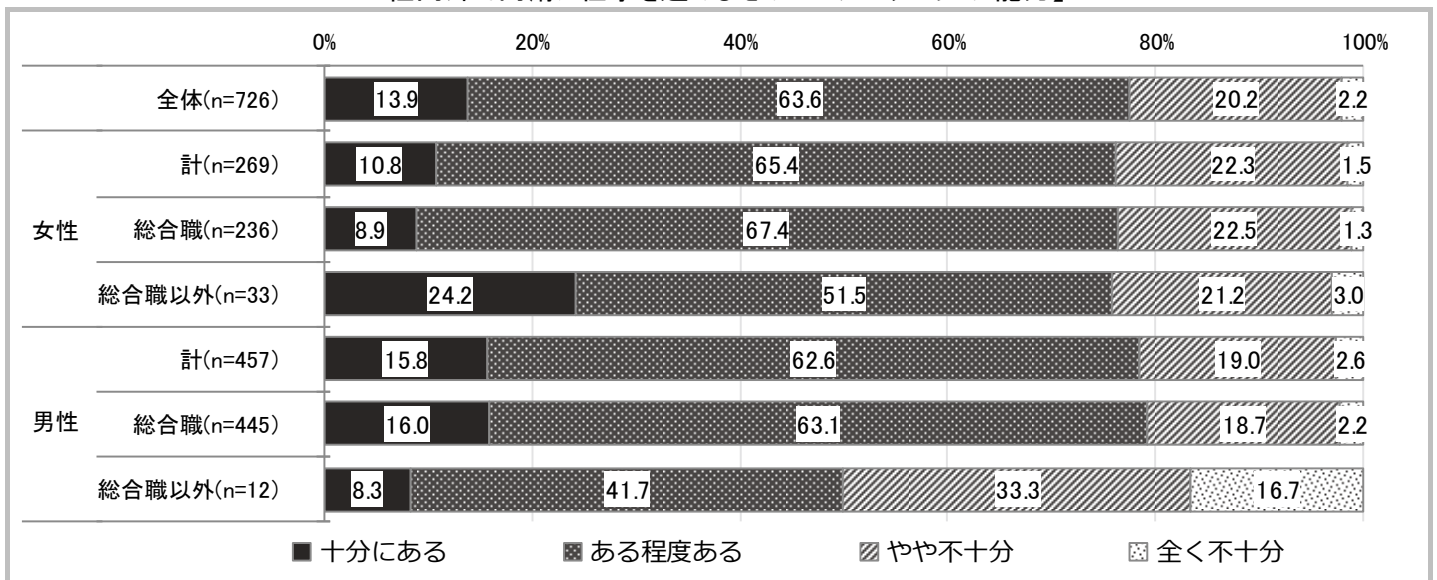
【Q10-3 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/発表・報告のためのプレゼンテーション能力】



⑩ -4【社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】

- 【社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、13.9%であった。
- 女性よりも男性の方が「十分にある」の回答割合が高い。

【Q10-4 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力】

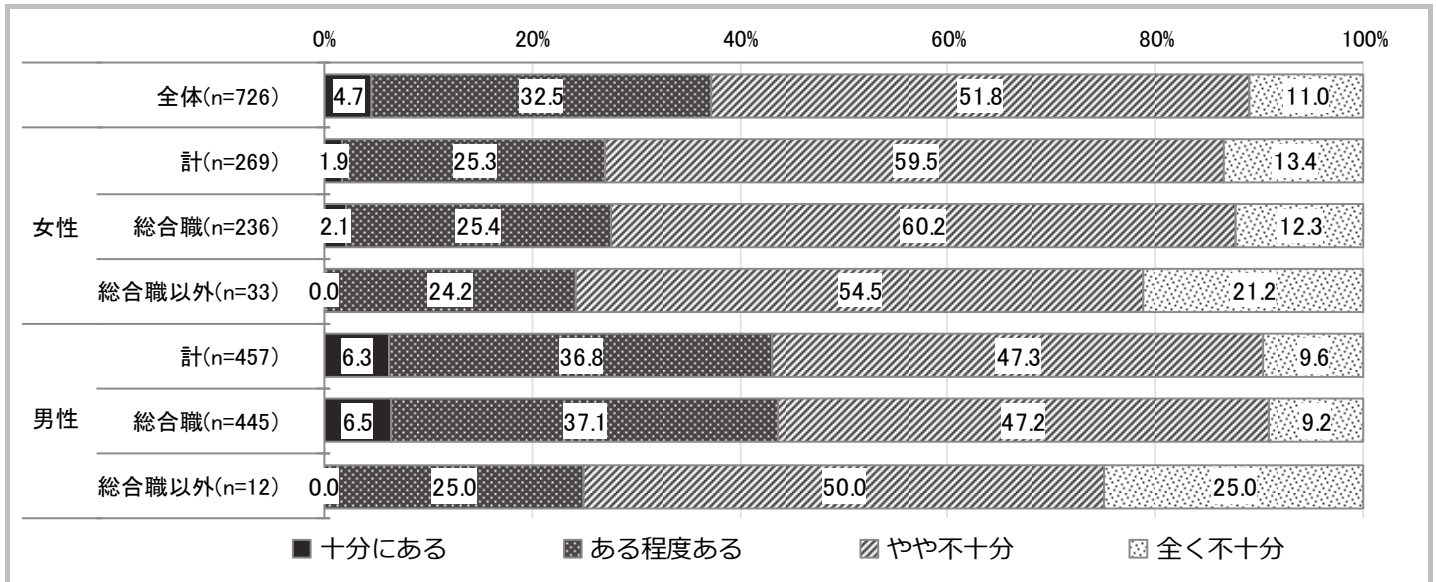


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑩-5【企画・アイデアなどの創造力】

- 【企画・アイデアなどの創造力】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、4.7%であった。他の項目に比べて「十分にある」の回答割合が低くなっている。
- 男女ともに、『総合職以外』の「十分にある」の回答件数は0件であった。

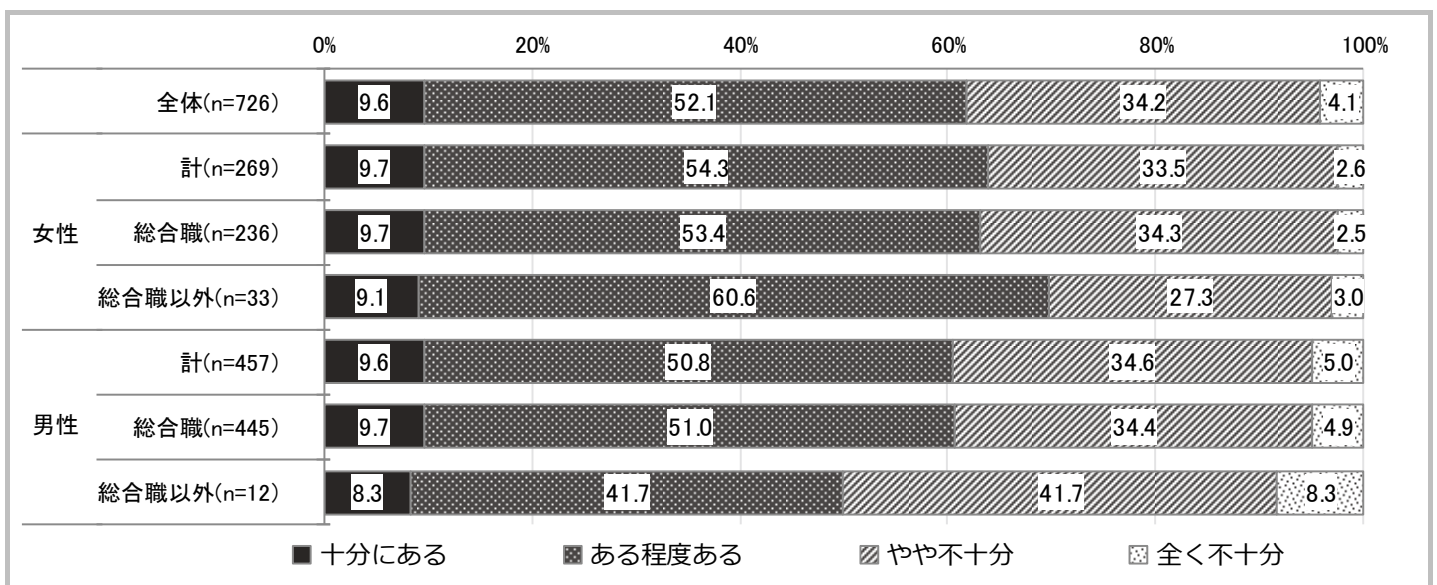
【Q10-5 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/企画・アイデアなどの創造力】



⑩-6【業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】

- 【業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、9.6%であった。

【Q10-6 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力】

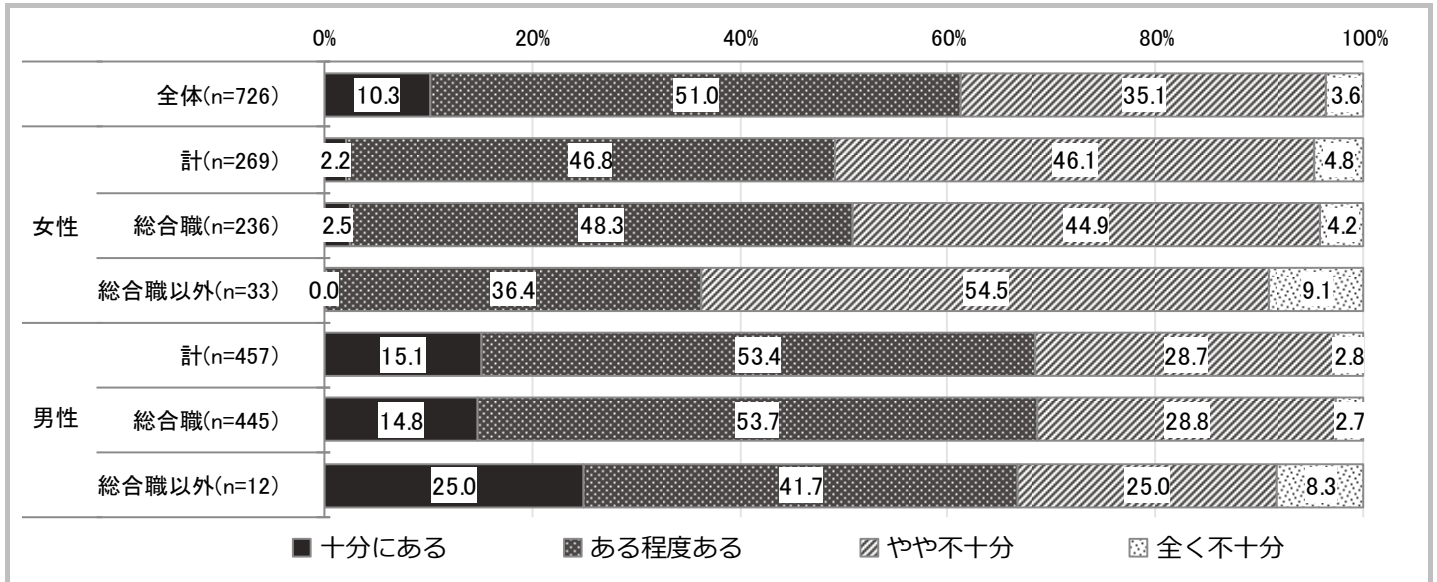


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑩-7【論理的な思考力】

- 【論理的な思考力】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、10.3%であった。
- 女性に比べて、男性の方が「十分にある」の回答割合が高くなっている。

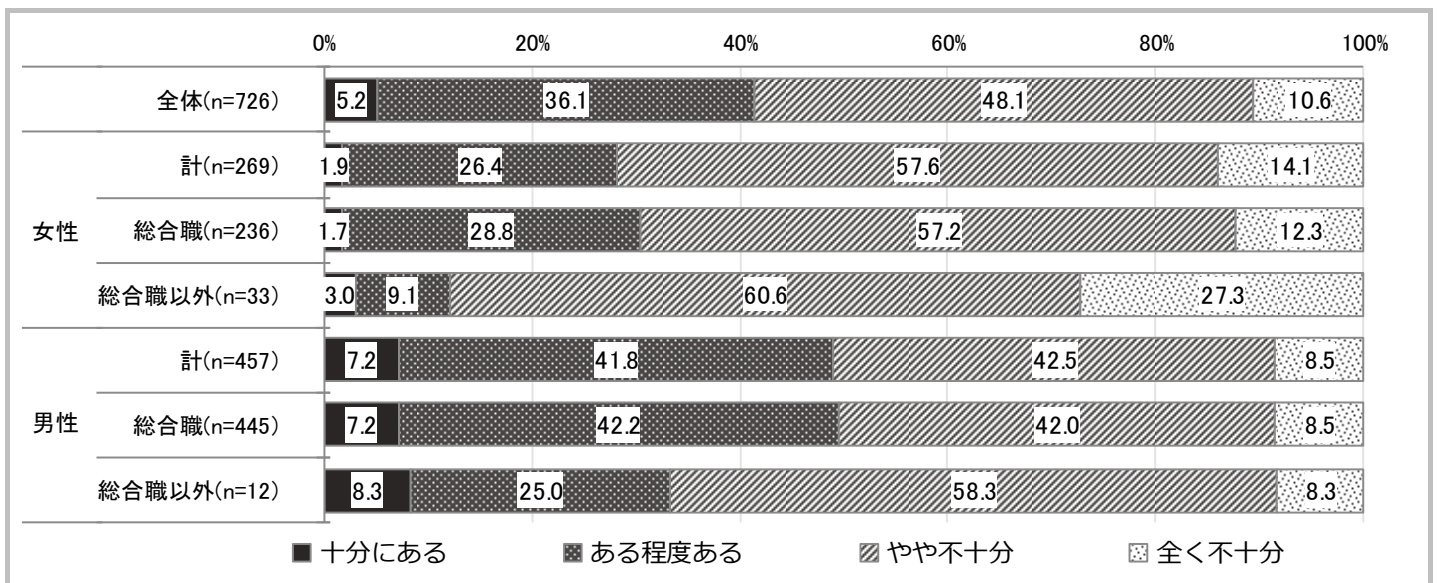
【Q10-7 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/論理的な思考力】



⑩-8【チームやグループを牽引するリーダーシップ】

- 【チームやグループを牽引するリーダーシップ】については、『全体』では、「十分にある」の回答割合は、5.2%であった。他の項目に比べて「十分にある」の回答割合が低くなっている。
- 女性に比べて、男性の方が「十分にある」の回答割合が高くなっている。

【Q10-8 あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか/チームやグループを牽引するリーダーシップ】

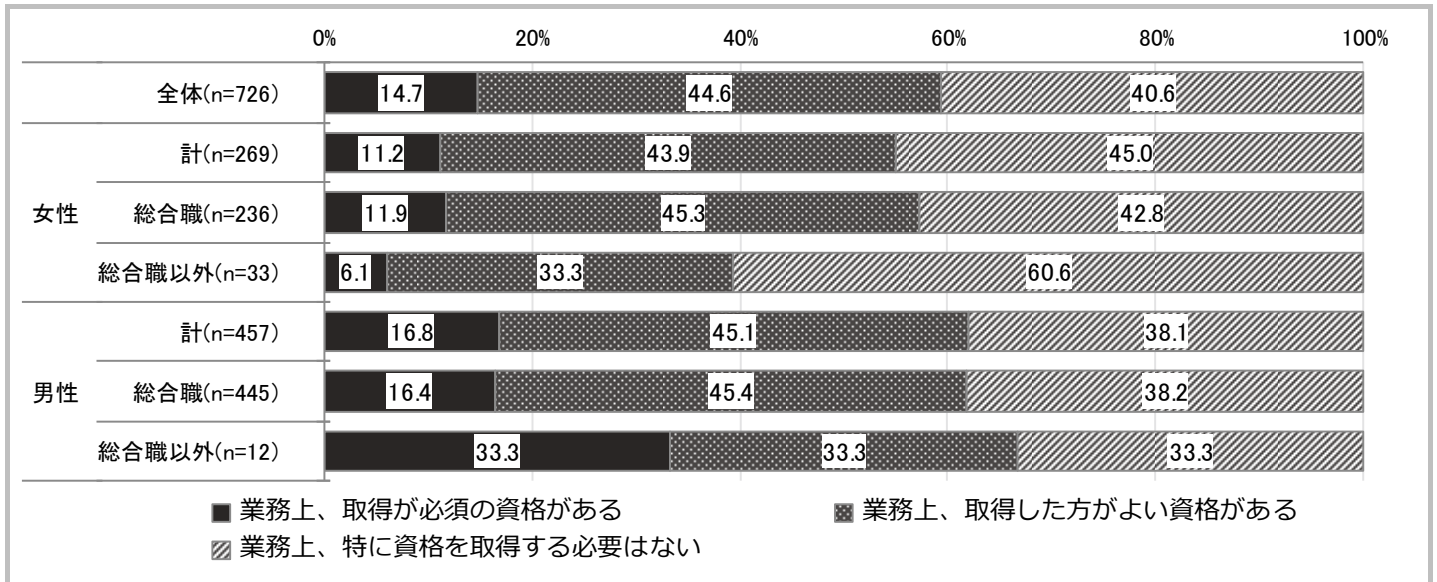


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑪ 業務上の資格取得の必要性

- 業務上の資格取得の必要性については、『全体』の回答割合は、「業務上、取得が必須の資格がある」は14.7%、「業務上、取得した方がよい資格がある」は44.6%、「業務上、特に資格を取得する必要はない」は40.6%であった。
- 女性よりも男性の方が「業務上、取得が必須の資格がある」の回答割合が高い。

【Q11 あなたは現在もしくは今後の業務を進めるうえで、資格を取得する必要がありますか】

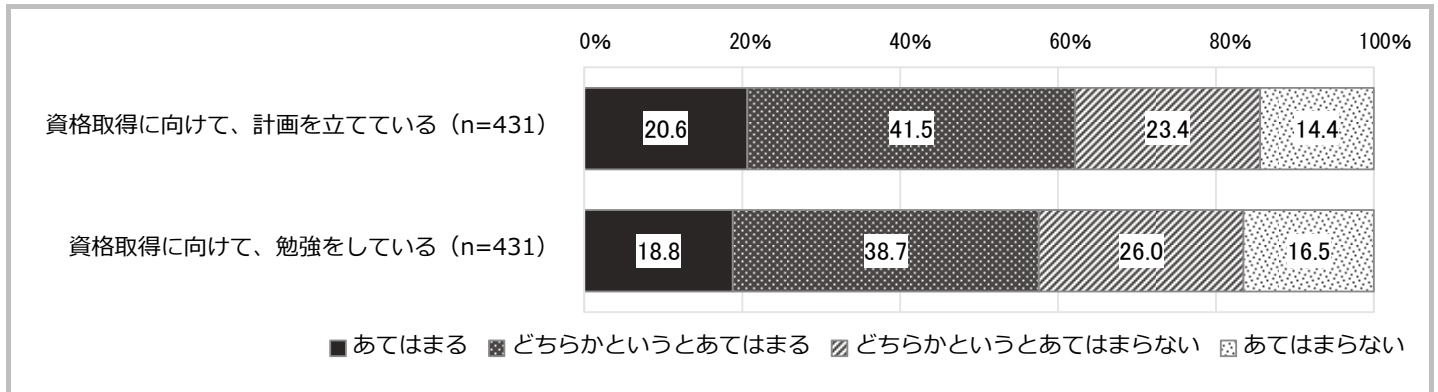


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑫ 資格取得のための行動

- 資格取得のための行動については、『資格取得に向けて計画を立てている』『資格取得に向けて勉強をしている』とも、「あてはまる」の回答割合は20%程度であった。

【Q12 「1.業務上、取得が必須の資格がある」、「2.業務上、取得した方がよい資格がある」とお答えの方にお尋ねします。次のことは、どの程度あてはまりますか】

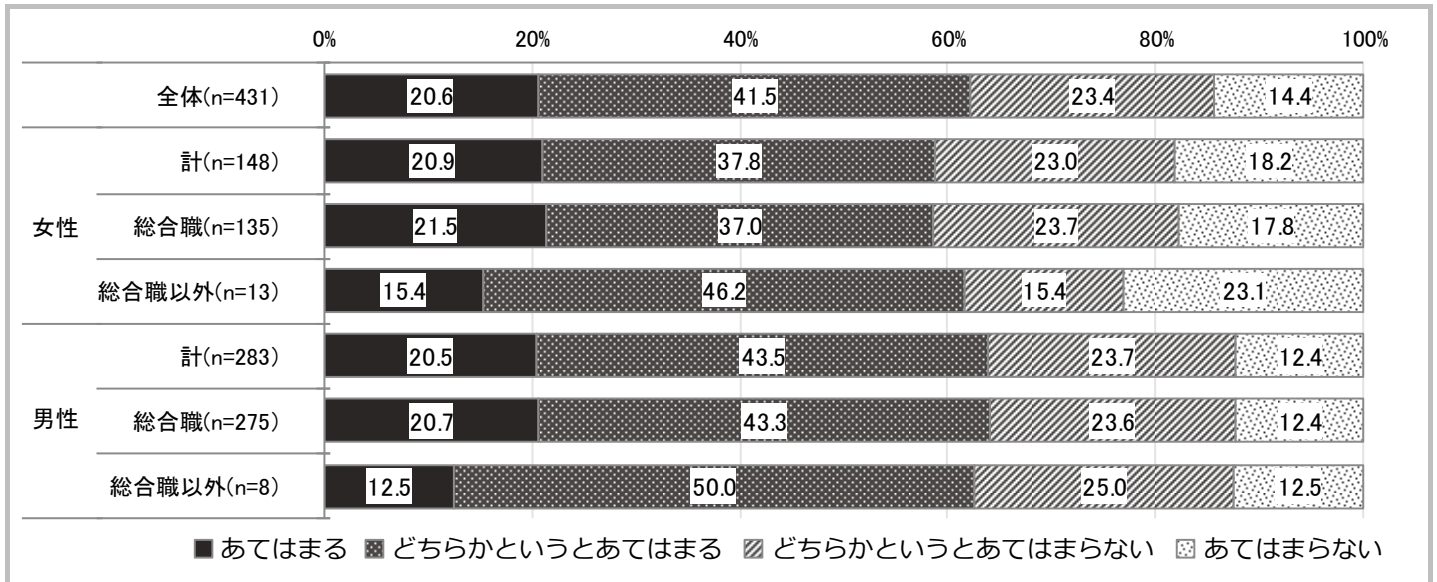


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑫-1 【資格取得に向けて計画を立てている】

- 【資格取得に向けて計画を立てている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 20.6%であった。
- 女性と男性で、「あてはまる」の回答割合は同程度であった。

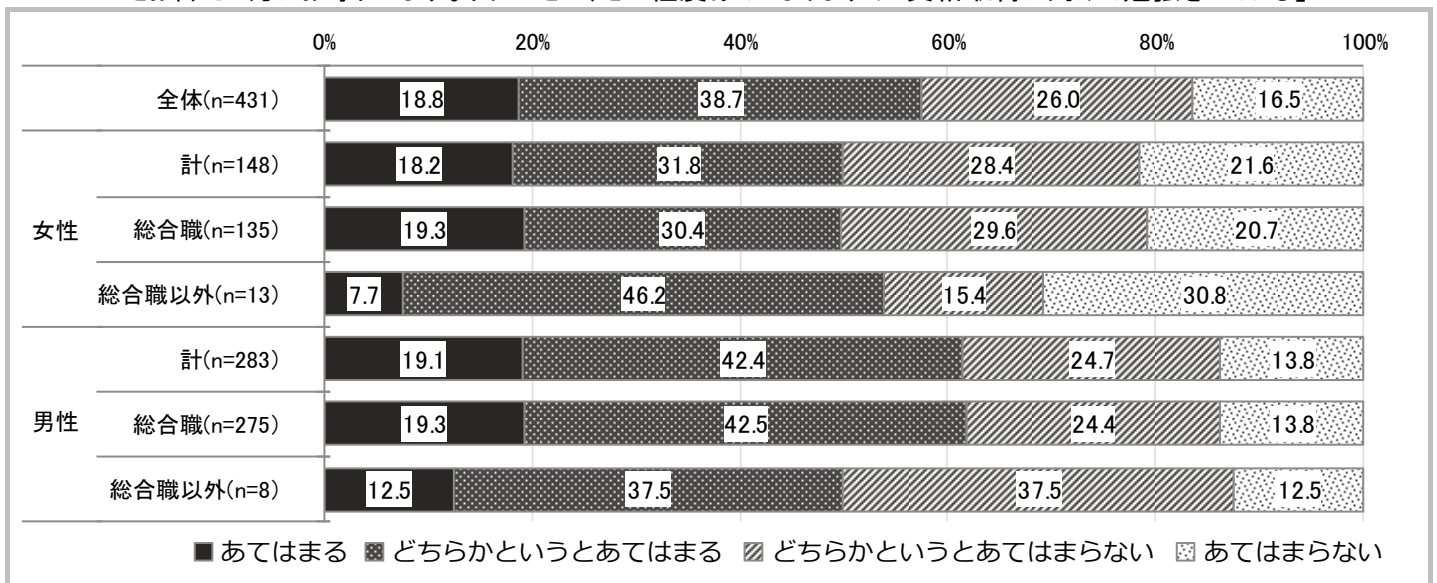
【Q12-1 「1.業務上、取得が必須の資格がある」、「2.業務上、取得した方がよい資格がある」とお答えの方にお尋ねします。次のことは、どの程度あてはまりますか/資格取得に向けて計画を立てている】



⑫-2 【資格取得に向けて勉強をしている】

- 【資格取得に向けて勉強をしている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 18.8%であった。
- 女性と男性で、「あてはまる」の回答割合は同程度であった。

【Q12-2 「1.業務上、取得が必須の資格がある」、「2.業務上、取得した方がよい資格がある」とお答えの方にお尋ねします。次のことは、どの程度あてはまりますか/資格取得に向けて勉強をしている】

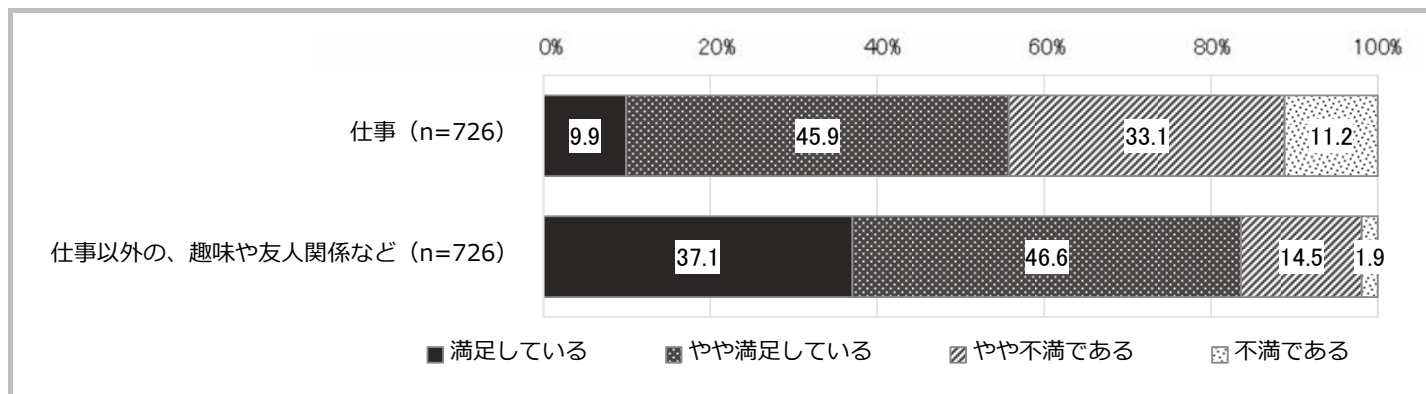


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑬ 仕事・仕事以外への満足度

- 仕事・仕事以外への満足度については、『仕事』の「満足している」の回答割合は 9.9%、『仕事以外の趣味や友人関係など』の「満足している」の回答割合は 37.1%であった。
- 『仕事』よりも『仕事以外の趣味や友人関係など』の方が、「満足している」の回答割合が顕著に高い。

【Q13 あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか】

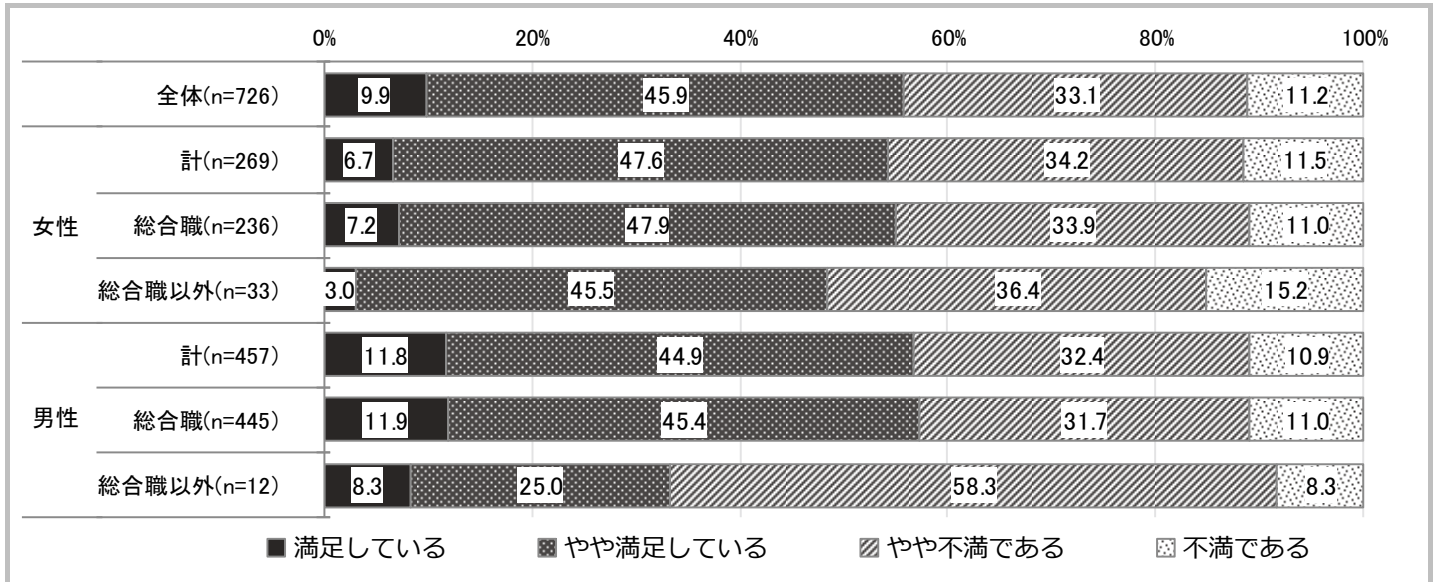


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑬-1 【仕事】

- 【仕事】については、『全体』では、「満足している」の回答割合は9.9%であった。
- 女性よりも男性の方が「満足している」の回答割合が高い。

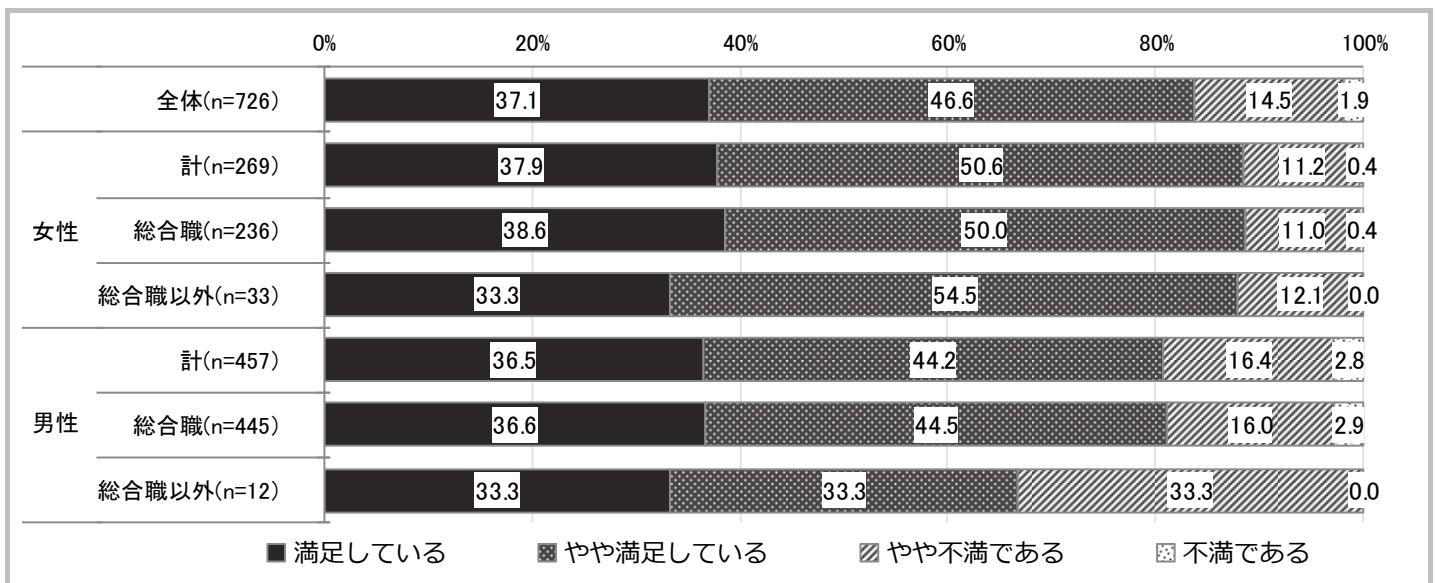
【Q13-1 あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか/仕事】



⑬-2 【仕事以外の趣味や友人関係など】

- 【仕事以外の趣味や友人関係など】については、『全体』では、「満足している」の回答割合は37.1%であった。
- 男性より女性の方が「満足している」+「やや満足している」の回答割合が高い。

【Q13-2 あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか/仕事以外の趣味や友人関係など】

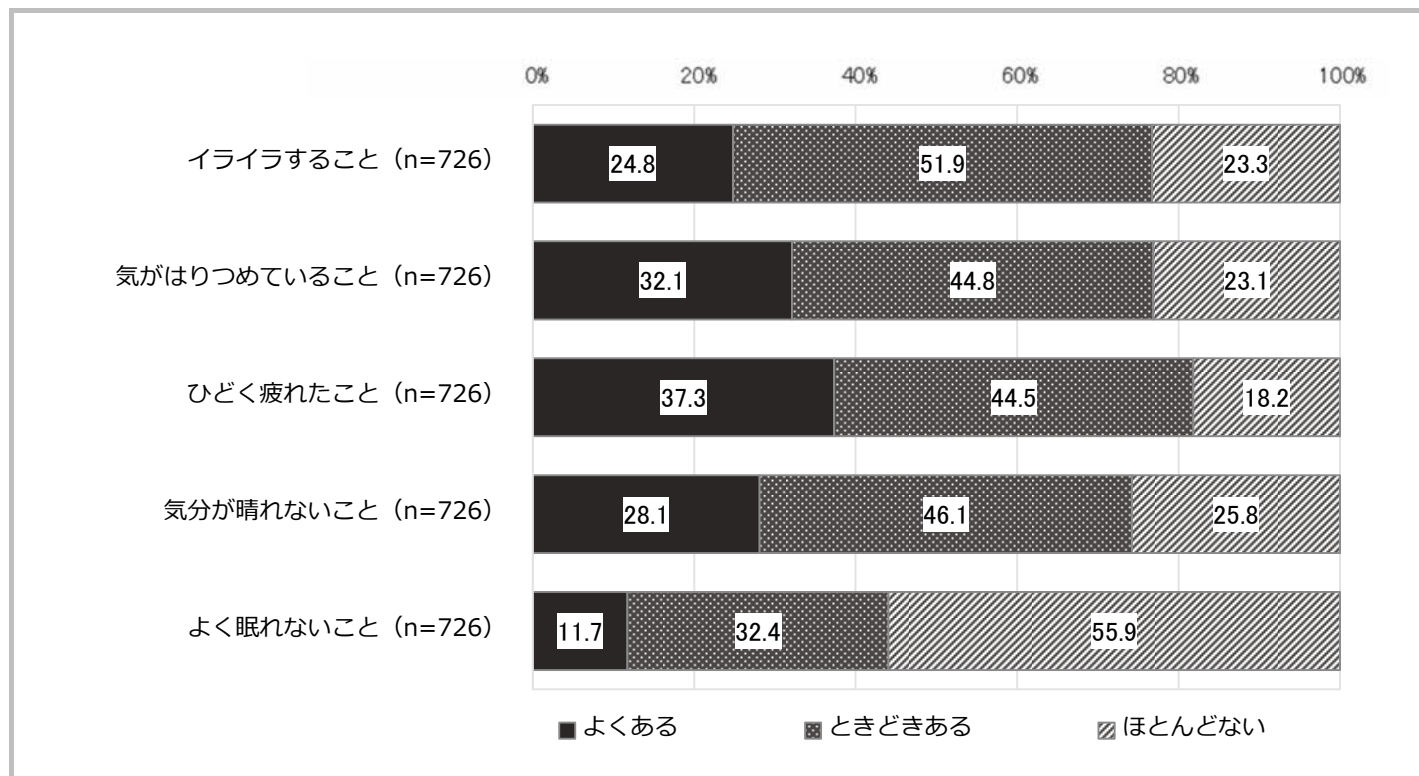


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑭ 最近の精神状態

- 最近の精神状態については、他に比べて、『ひどく疲れたこと』の「よくある」の回答割合が高く、37.3%であった。
- その他、『気がはりつめていること』、『気分が晴れないこと』、『イライラすること』、『よく眠れないこと』の順で「よくある」の回答割合が高い。

【Q14 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか】

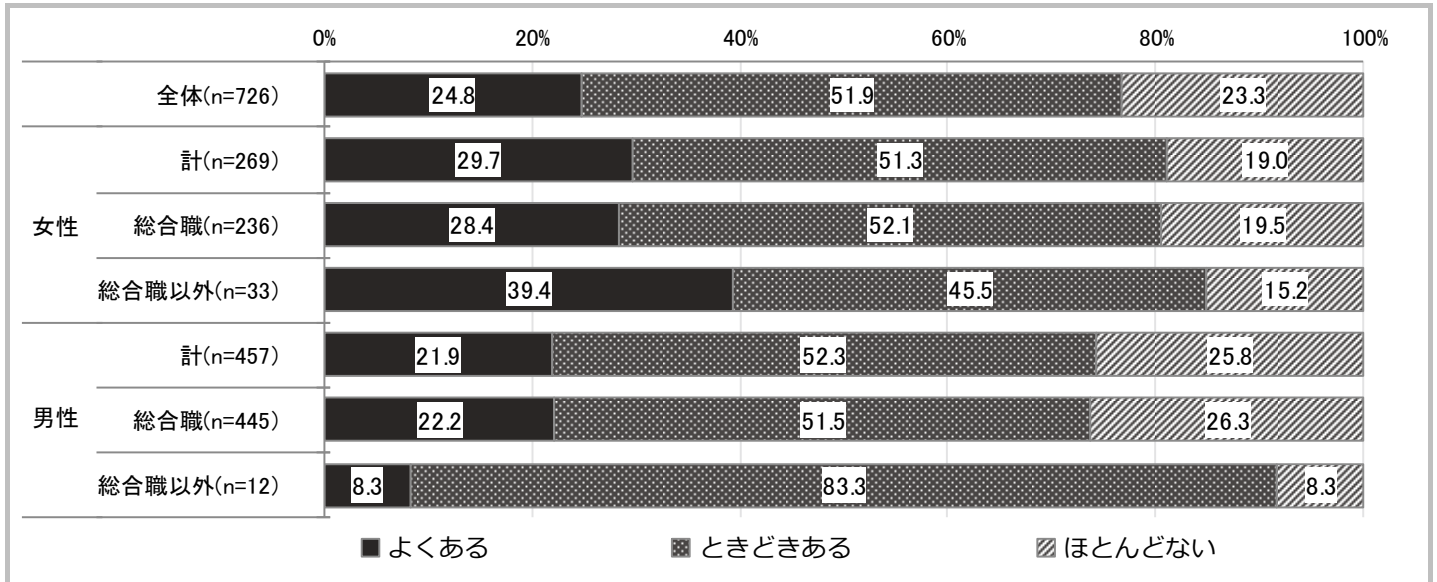


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑭-1 【イライラすること】

- 【イライラすること】については、『全体』では、「よくある」の回答割合は 24.8%であった。
- 男性に比べて女性の方が「よくある」の回答割合が高い。

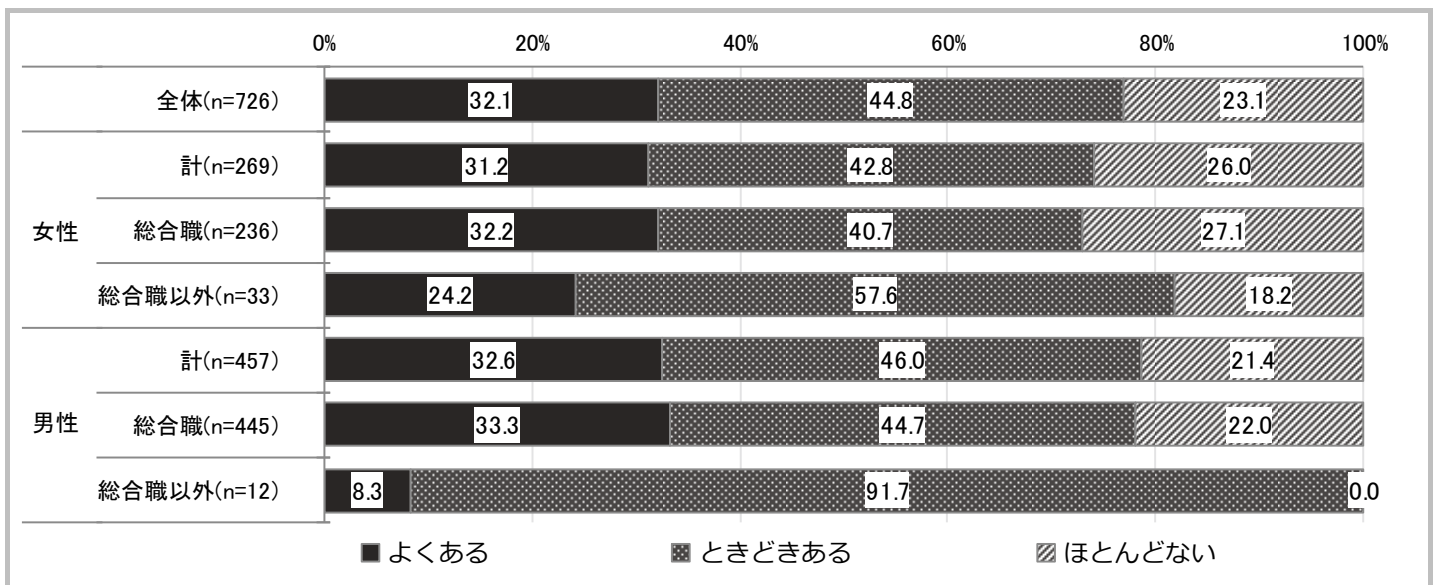
【Q14-1 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか/イライラすること】



⑭-2 【気がはりつめていること】

- 【気がはりつめていること】については、『全体』では、「よくある」の回答割合は 32.1%であった。
- 女性と男性とで「よくある」の回答割合は同程度であった。『男性 総合職以外』の「ほとんどない」の回答件数は 0 件であった。

【Q14-2 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか/気がはりつめていること】

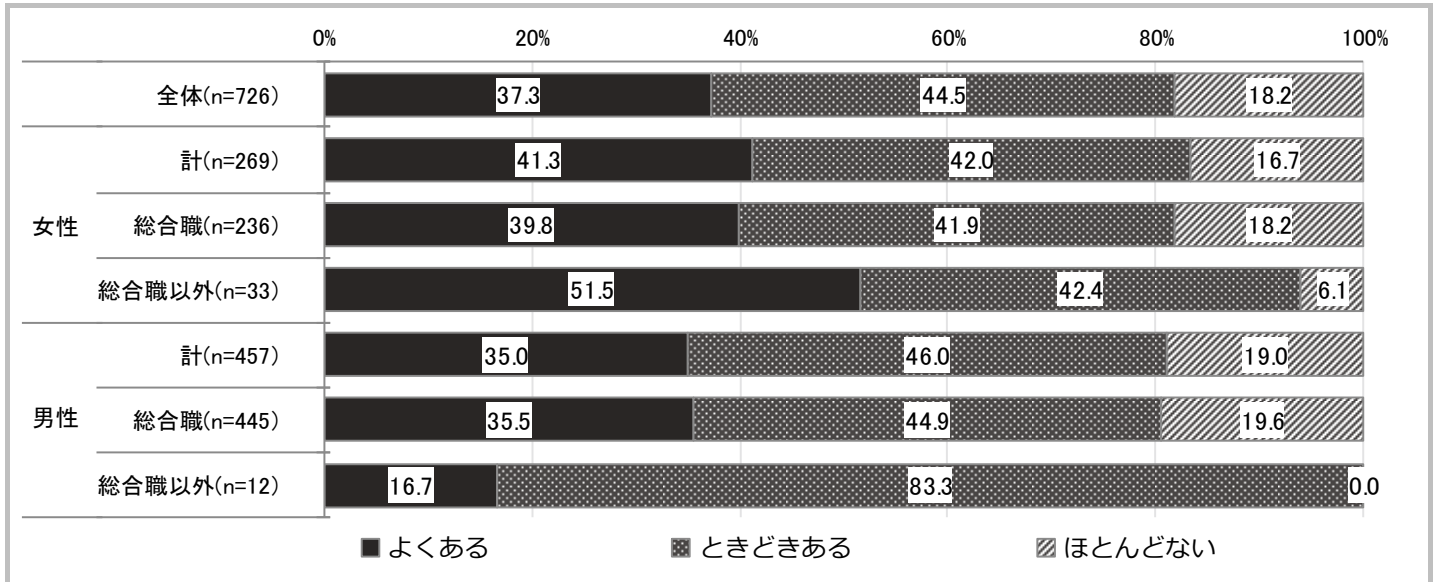


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑭-3 【ひどく疲れたこと】

- 【ひどく疲れたこと】については、『全体』では、「よくある」の回答割合は 37.3%であった。
- 男性よりも女性の方が「よくある」の回答割合が高い。『女性 総合職以外』の「よくある」の回答割合が顕著に高い。

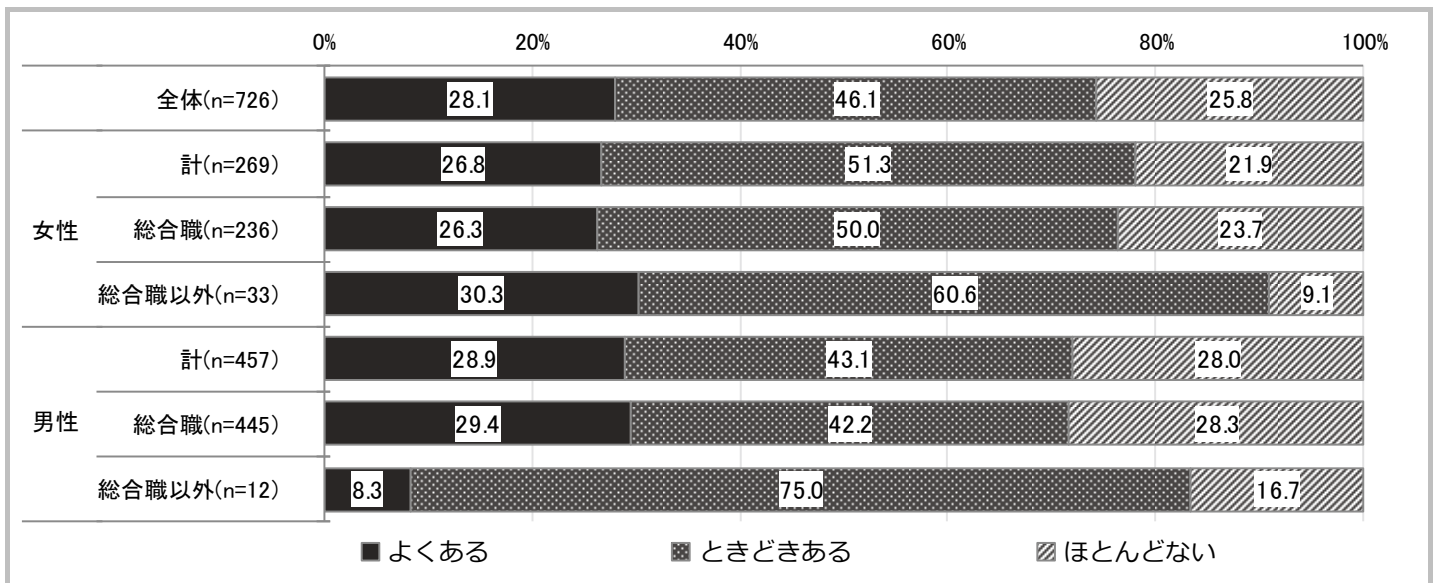
【Q14-3 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか/ひどく疲れたこと】



⑭-4 【気分が晴れないこと】

- 【気分が晴れないこと】については、『全体』では、「よくある」の回答割合は 28.1%であった。

【Q14-4 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか/気分が晴れないこと】

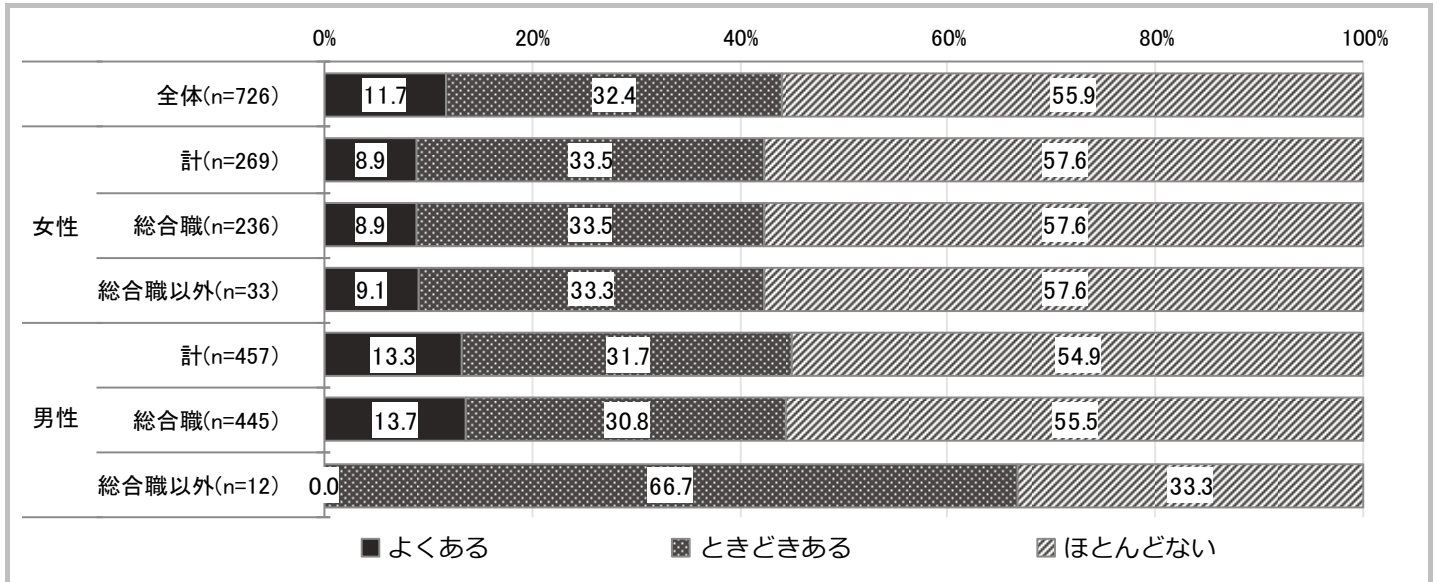


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑭-5 【よく眠れないこと】

- 【よく眠れないこと】については、『全体』では、「よくある」の回答割合は 11.7%であった。
- 『男性 総合職以外』の「よくある」の回答件数は 0 件であった。

【Q14-5 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか/よく眠れないこと】

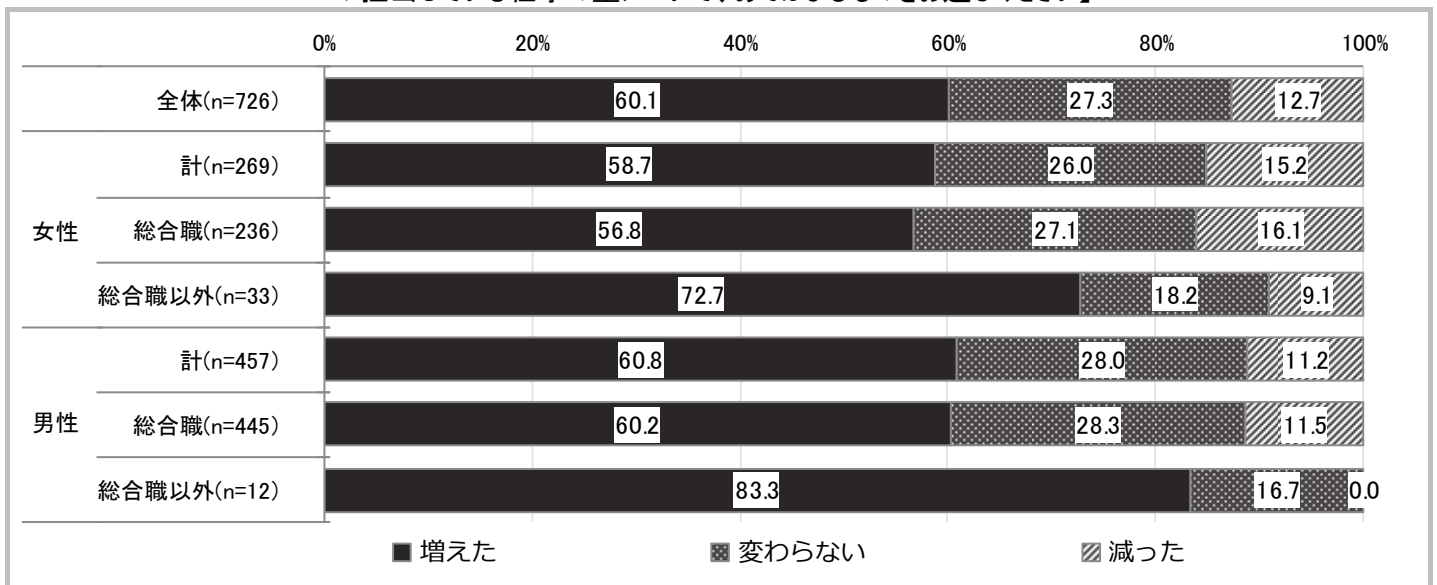


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑮ 1年前と比べての仕事の変化【担当している仕事の量】

- 1年前と比べての仕事の変化【担当している仕事の量】については、『全体』では、「増えた」の回答割合は60.1%であった。
- 『男性 総合職以外』の「減った」の回答件数は0件であった。

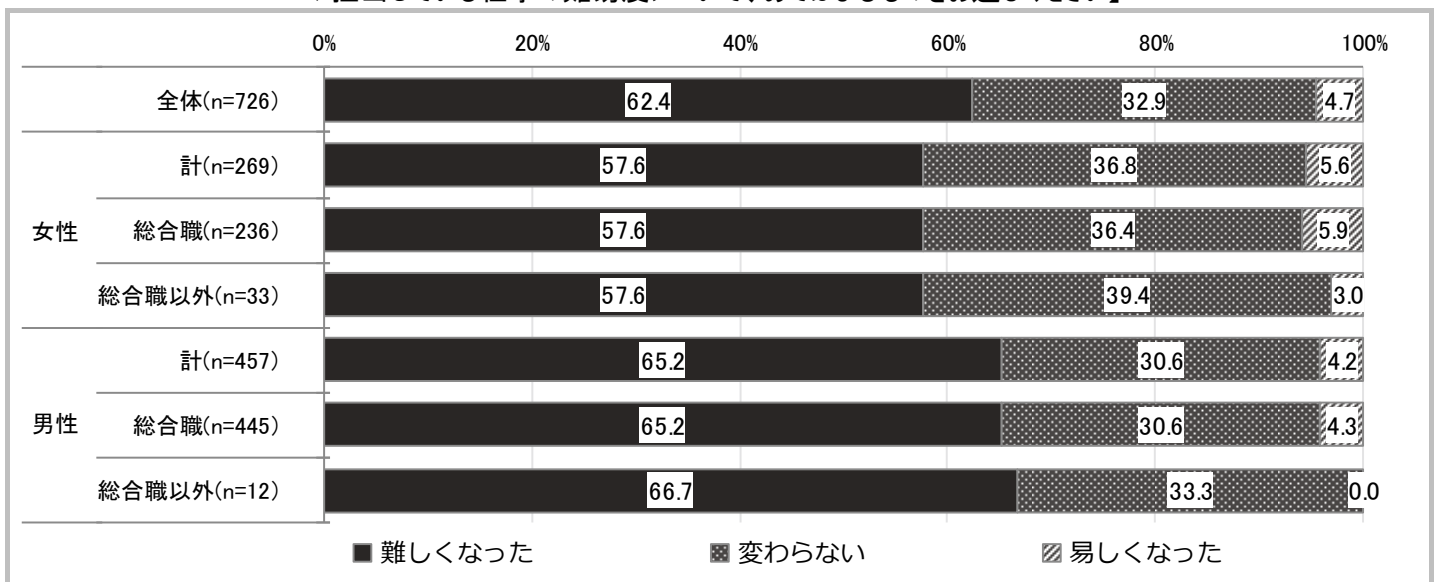
【Q15 あなたの仕事は、1年前(昨年10月)と比べてどのように変化しましたか。
/担当している仕事の量について、あてはまるものをお選びください】



⑯ 1年前と比べての仕事の変化【担当している仕事の難易度】

- 1年前と比べての仕事の変化【担当している仕事の難易度】については、『全体』では、「難しくなった」の回答割合は62.4%であった。
- 女性よりも男性の方が「難しくなった」の回答割合が高くなっている。

【Q16 あなたの仕事は、1年前(昨年10月)と比べてどのように変化しましたか。
/担当している仕事の難易度について、あてはまるものをお選びください】

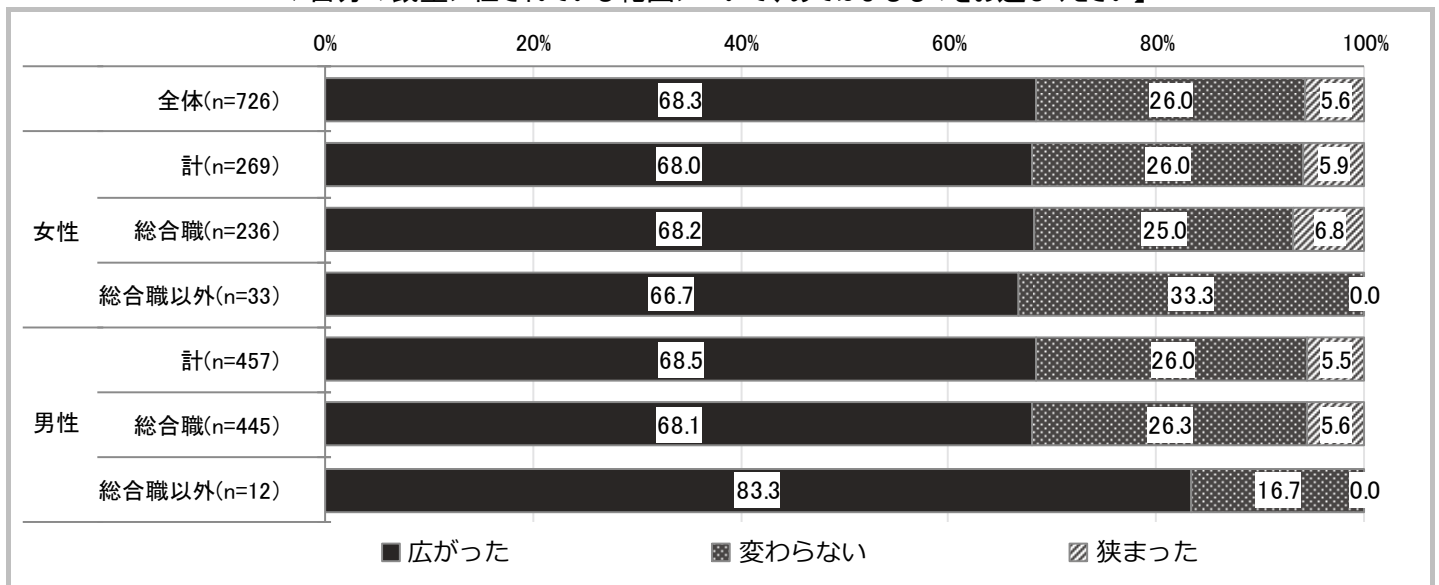


3 調査結果 / (1) 現在の就業状況

⑰ 1年前と比べての仕事の変化【自分の裁量に任されている範囲】

- 1年前と比べての仕事の変化【自分の裁量に任されている範囲】については、『全体』では、「広がった」の回答割合は68.3%であった。
- 男女ともに『総合職以外』の「狭まった」の回答件数は0件であった。

【Q17 あなたの仕事は、1年前(昨年10月)と比べてどのように変化しましたか。
/自分の裁量に任されている範囲について、あてはまるものをお選びください】



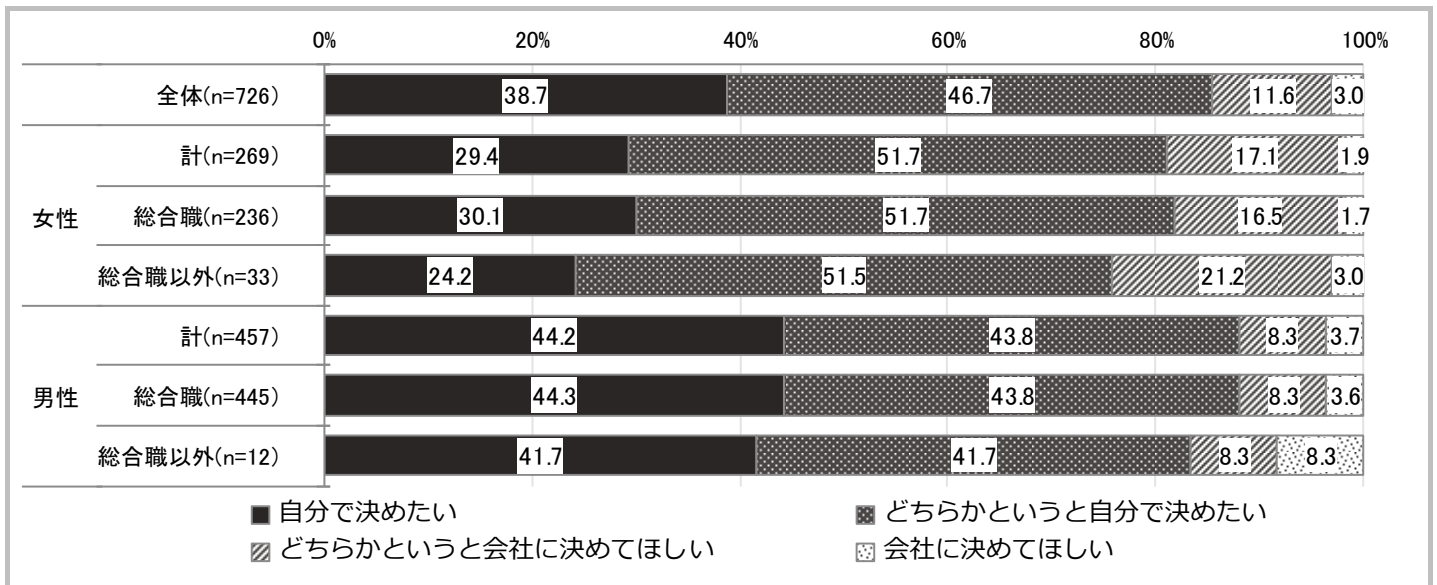
(2) 今後の希望・見通し

3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

① キャリア設計意向

- 職場でのキャリア設計の考えについては、『全体』では、「A（自分で決めたい）に近い」の回答割合は 38.7%であった。
- 女性よりも男性の方が「A（自分で決めたい）に近い」の回答割合が顕著に高い。

【Q18 職場でのキャリア設計（業務・目標・配置など）について、
次の A と B のどちらに近いですか。 A:自分で決めたい B:会社に決めてほしい】

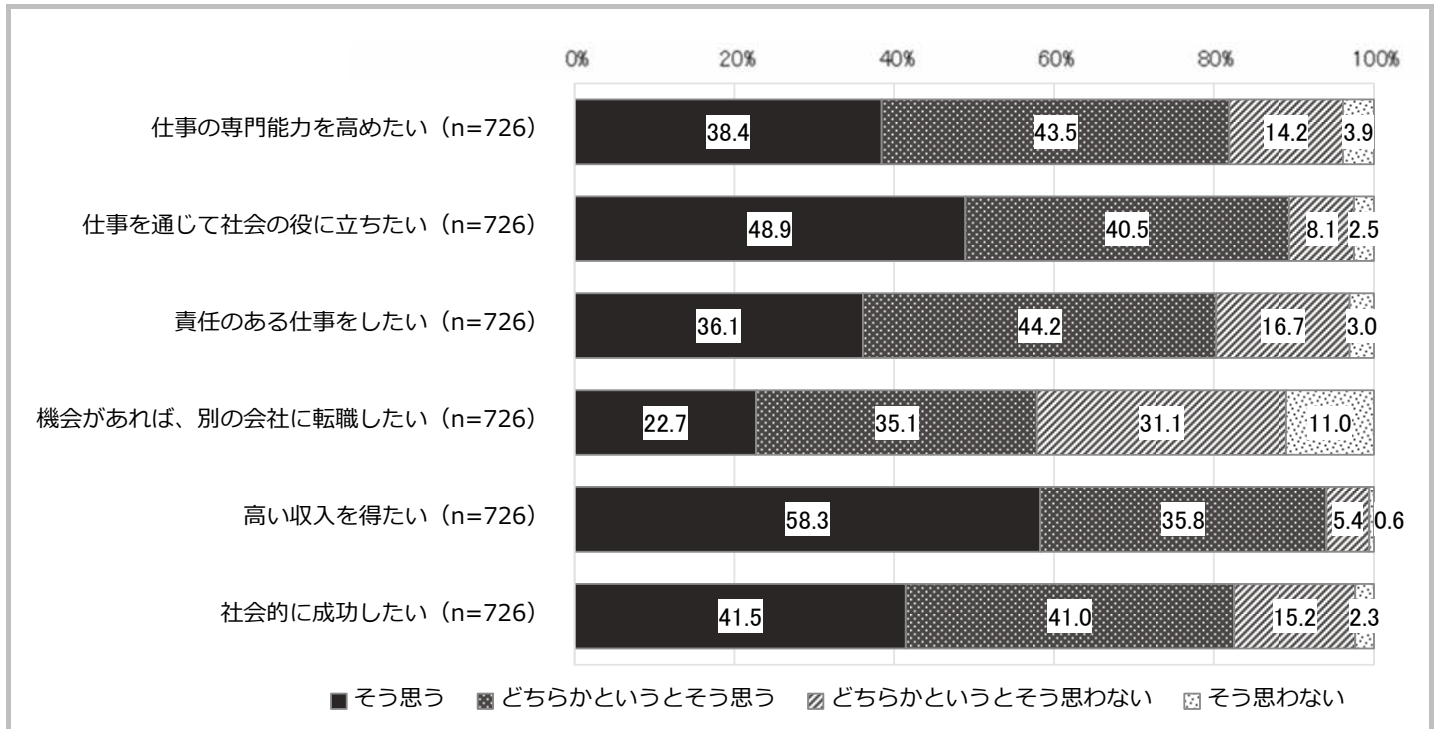


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

② 今後の意向

- 今後の意向については、『高い収入を得たい』の「そう思う」の回答割合が最も高く、58.3%であった。
- その他、『仕事を通じて社会の役に立ちたい』、『社会的に成功したい』、『仕事の専門能力を高めたい』、『責任のある仕事をしたい』、『機会があれば、別の会社に転職したい』の順で「そう思う」の回答割合が高い。

【Q19 今後について、どのようにお考えですか】

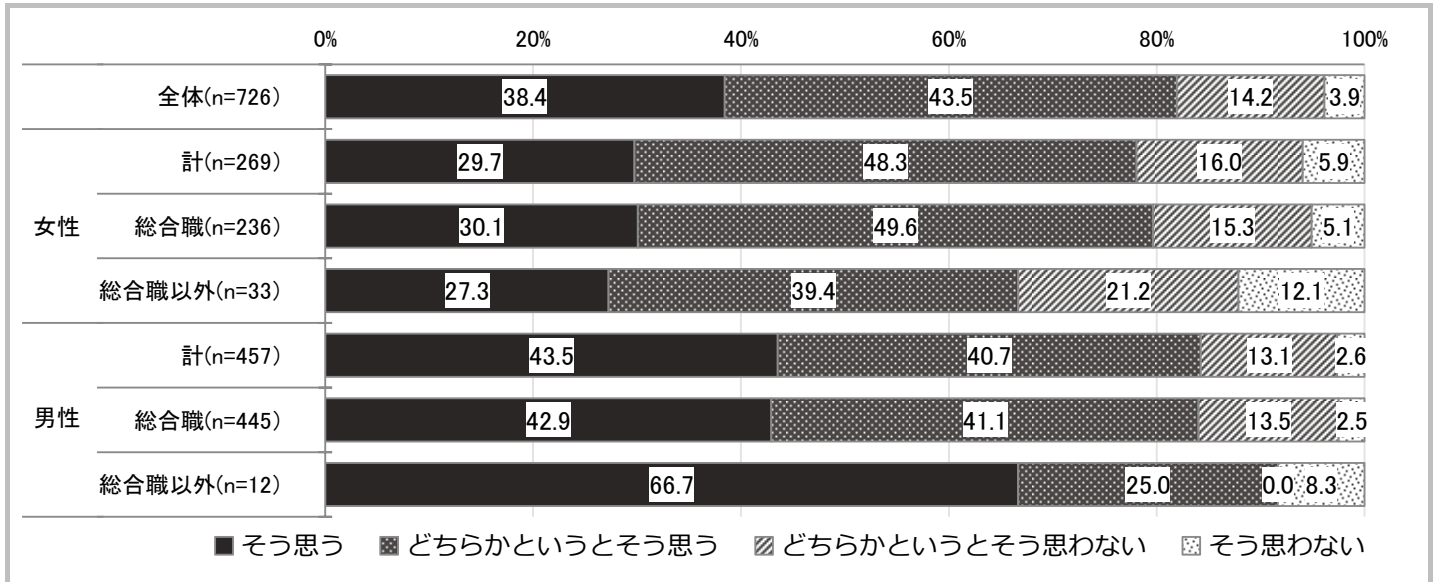


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

②-1 【仕事の専門能力を高めたい】

- 【仕事の専門能力を高めたい】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 38.4%であった。
- 女性よりも男性の方が「そう思う」の回答割合が顕著に高い。

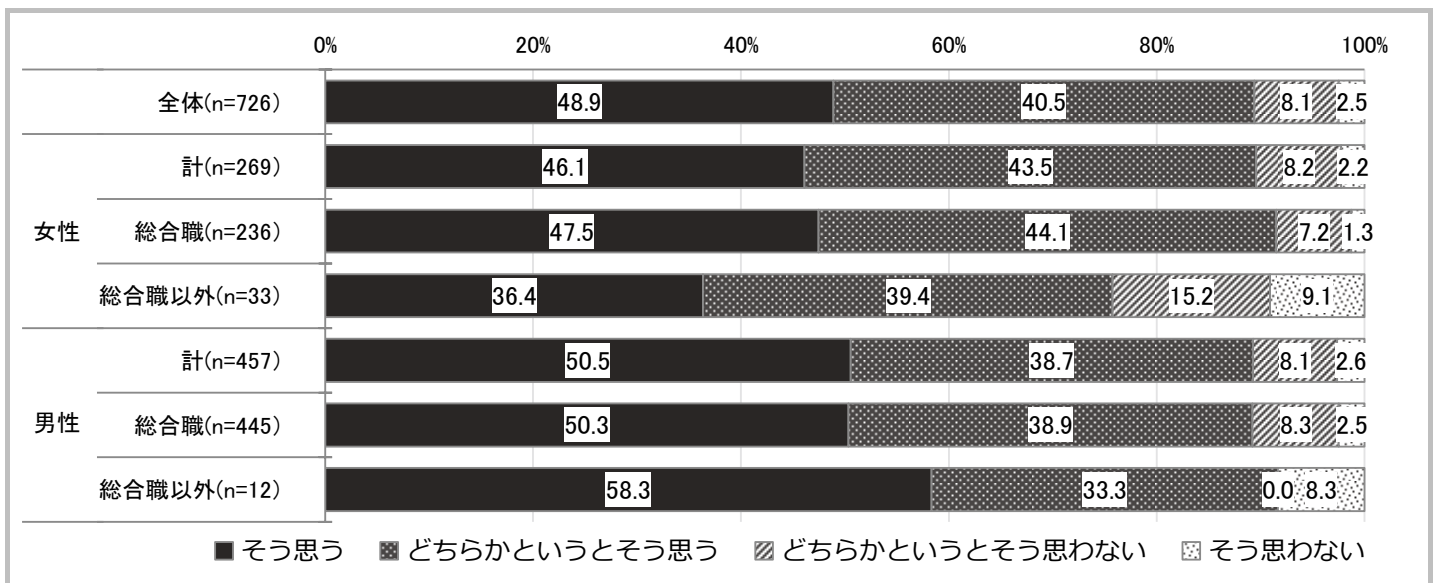
【Q19-1 今後について、どのようにお考えですか/仕事の専門能力を高めたい】



②-2 【仕事を通じて社会の役に立ちたい】

- 【仕事を通じて社会の役に立ちたい】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 48.9%であった。
- 女性よりも男性の方が「そう思う」の回答割合が高い。

【Q19-2 今後について、どのようにお考えですか/仕事を通じて社会の役に立ちたい】

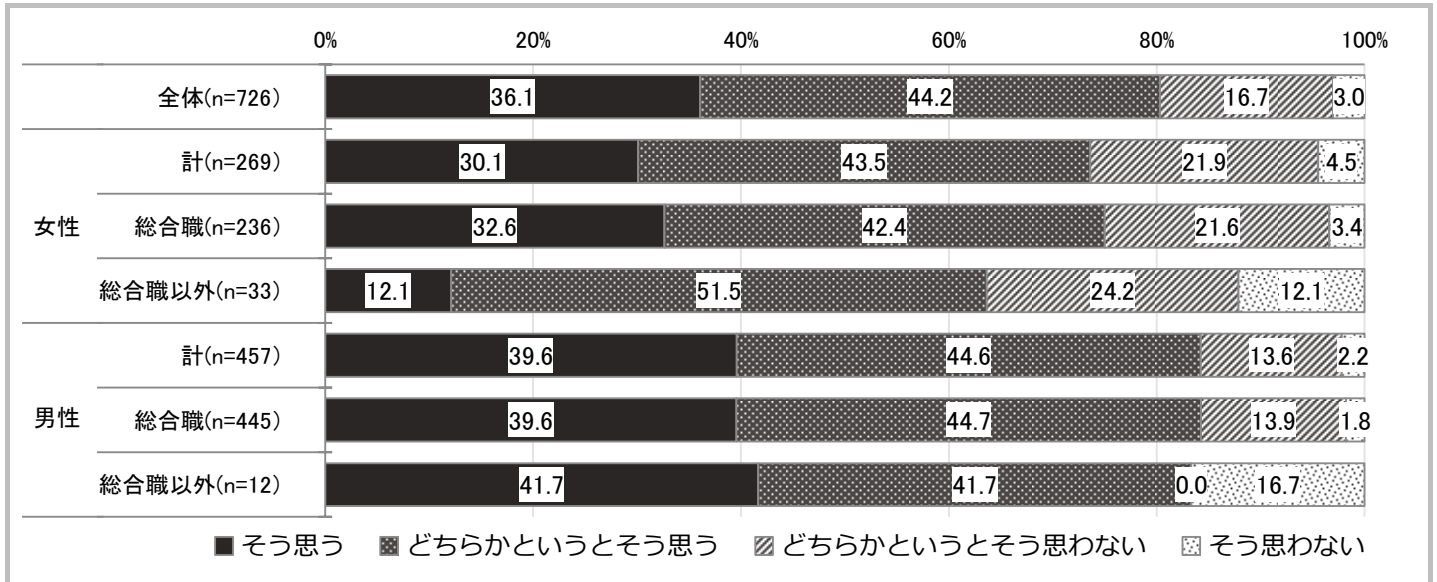


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

②-3 【責任のある仕事をしたい】

- 【責任のある仕事をしたい】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 36.1%であった。
- 女性よりも男性の方が「そう思う」の回答割合が顕著に高い。

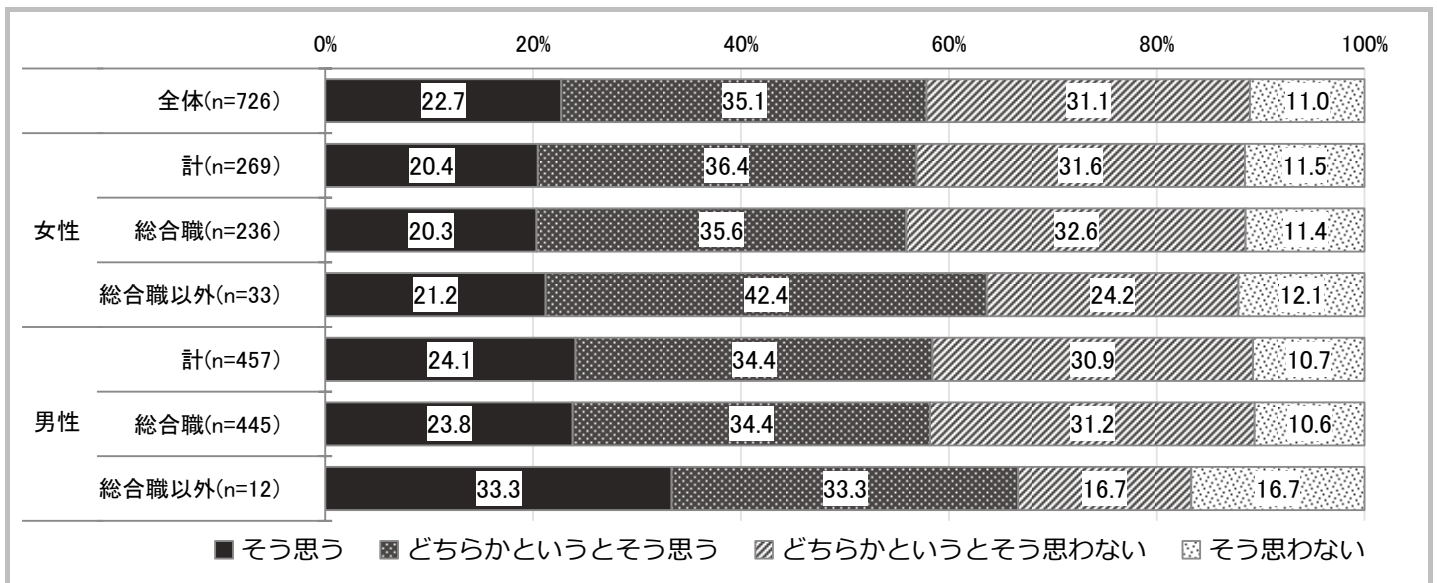
【Q19-3 今後について、どのようにお考えですか/責任のある仕事をしたい】



②-4 【機会があれば、別の会社に転職したい】

- 【機会があれば、別の会社に転職したい】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 22.7%であった。

【Q19-4 今後について、どのようにお考えですか/機会があれば、別の会社に転職したい】

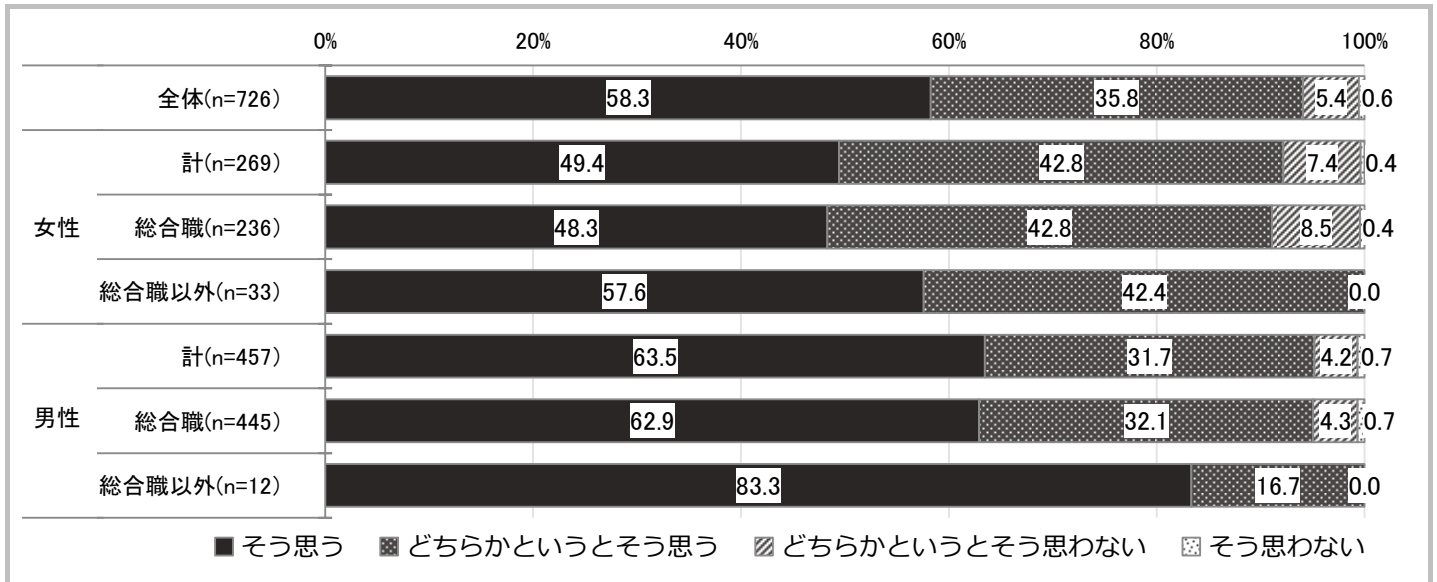


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

②-5 【高い収入を得たい】

- 【高い収入を得たい】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 58.3%であった。
- 女性よりも男性の方が「そう思う」の回答割合が顕著に高い。また、男女ともに『総合職以外』の「どちらかというと思わない」「そう思わない」の回答件数は 0 件となっている。

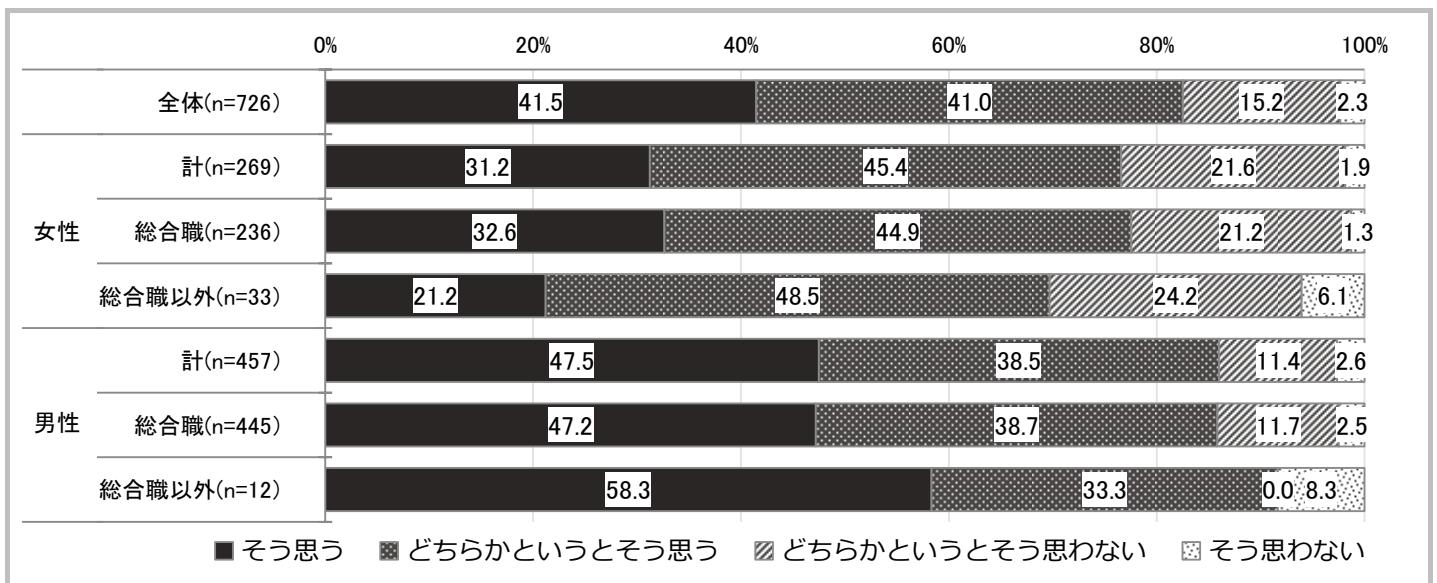
【Q19-5 今後について、どのようにお考えですか/高い収入を得たい】



②-6 【社会的に成功したい】

- 【社会的に成功したい】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 41.5%であった。
- 女性よりも男性の方が「そう思う」の回答割合が顕著に高い。

【Q19-6 今後について、どのようにお考えですか/社会的に成功したい】

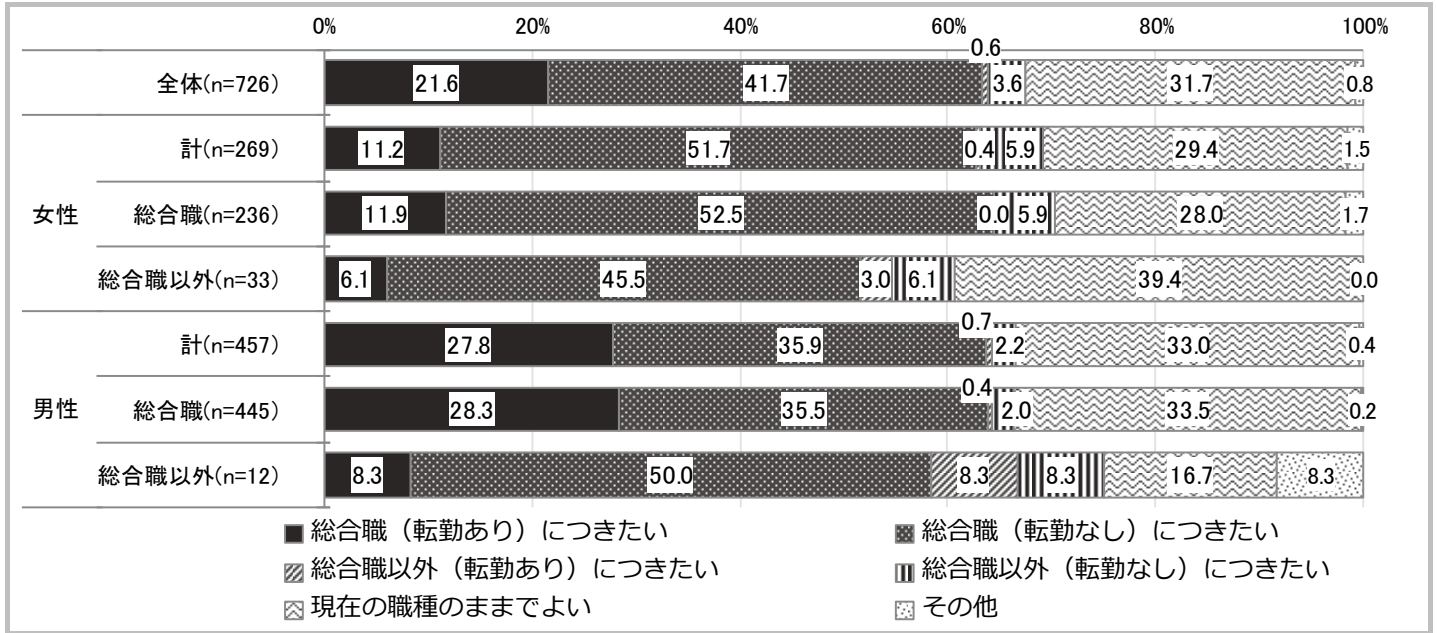


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

③ 今後の希望職種

- 今後の希望職種については、『全体』では、「総合職（転勤なし）につきたい」の回答割合が最も高く41.7%であった。
- 女性については、『総合職』、『総合職以外』ともに「総合職（転勤なし）につきたい」の回答割合が最も高い。

【Q20 あなたは今後、できればどのような職種で働きたいですか。
 なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う」異動を意味します】

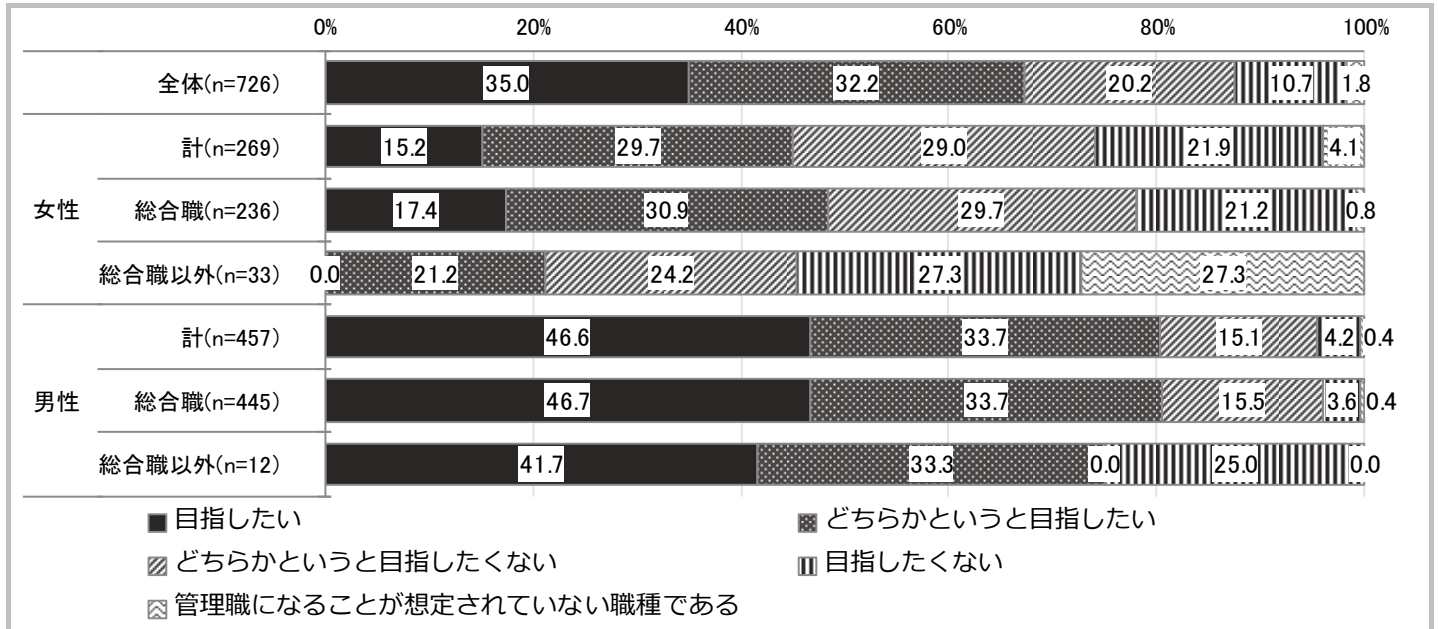


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

④ -1 管理職を目指したいか

- 管理職を目指したいかについては、『全体』では、「目指したい」の回答割合が最も高く 35.0%であった。
- 女性よりも男性の方が、「目指したい」の回答割合が顕著に高い。

【Q21 あなたは管理職を目指したいですか】



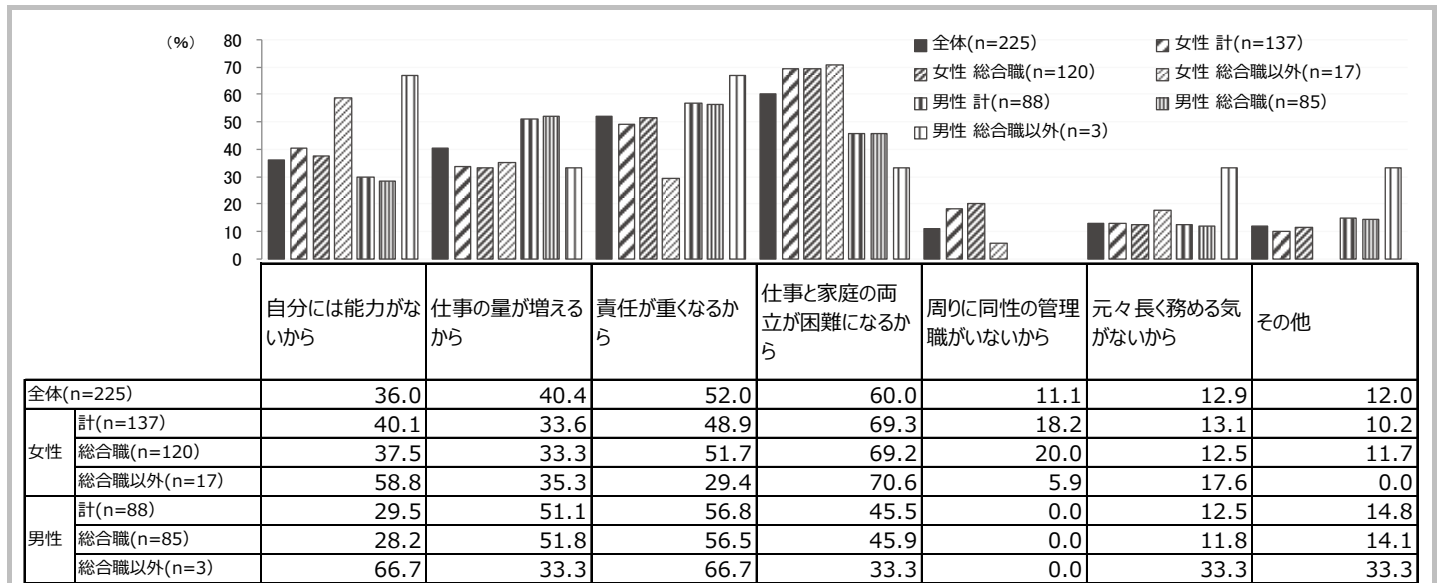
3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

④ -2 管理職を目指したくない理由

- 管理職を目指したくない理由については、『全体』では、「仕事と家庭の両立が困難になるから」の回答割合が最も高く、60.0%であった。
- その他、「責任が重くなるから」、「仕事の量が増えるから」、「自分には能力がないから」、の順で回答割合が高い。

【Q22 「3.どちらかという目指したくない」「4.目指したくない」とお答えの方にお尋ねします。

目指したくない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください】

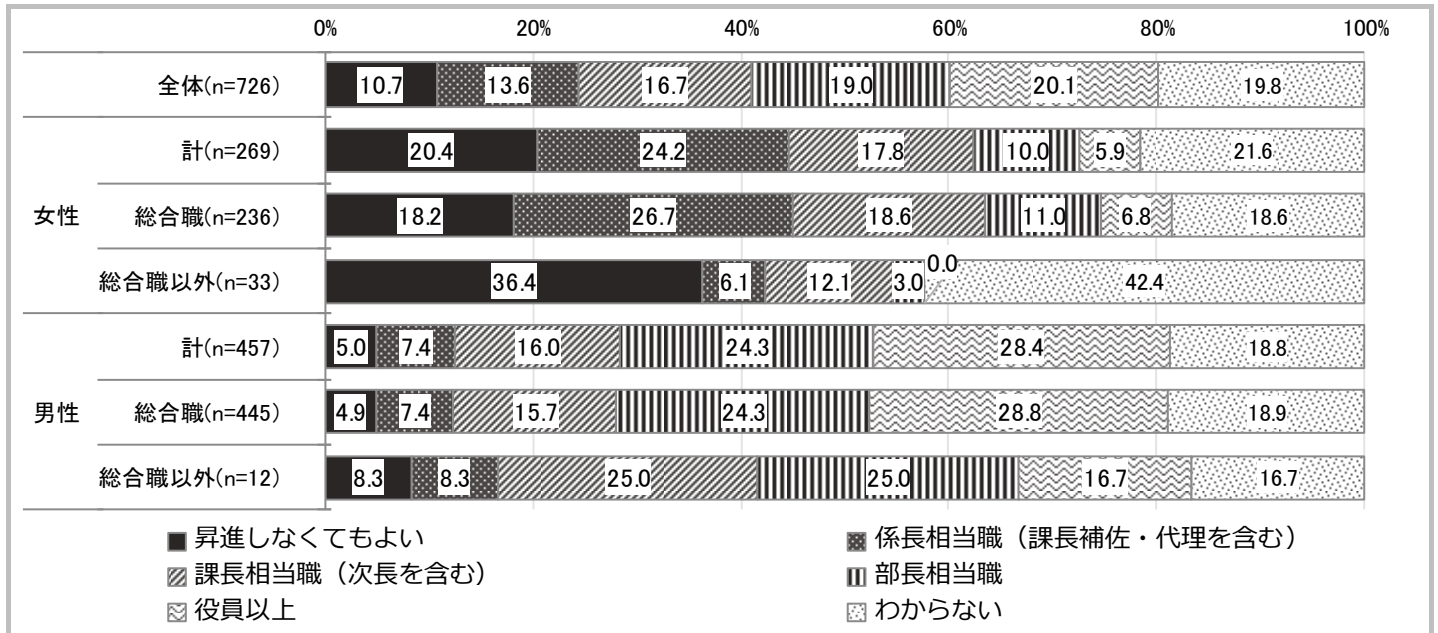


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑤ どこまで昇進したいか

- どこまで昇進したいかについては、『全体』では、「役員以上」、「わからない」の回答割合が比較的高い。
- 男性よりも女性の方が、「昇進しなくてもよい」の回答割合が顕著に高い。特に、『女性 総合職以外』の「昇進しなくてもよい」の回答割合が高くなっている。また、他に比べて、『男性 総合職』の「役員以上」、「部長相当職」の回答割合が高い。

【Q23 あなたはどこまで昇進したいですか】

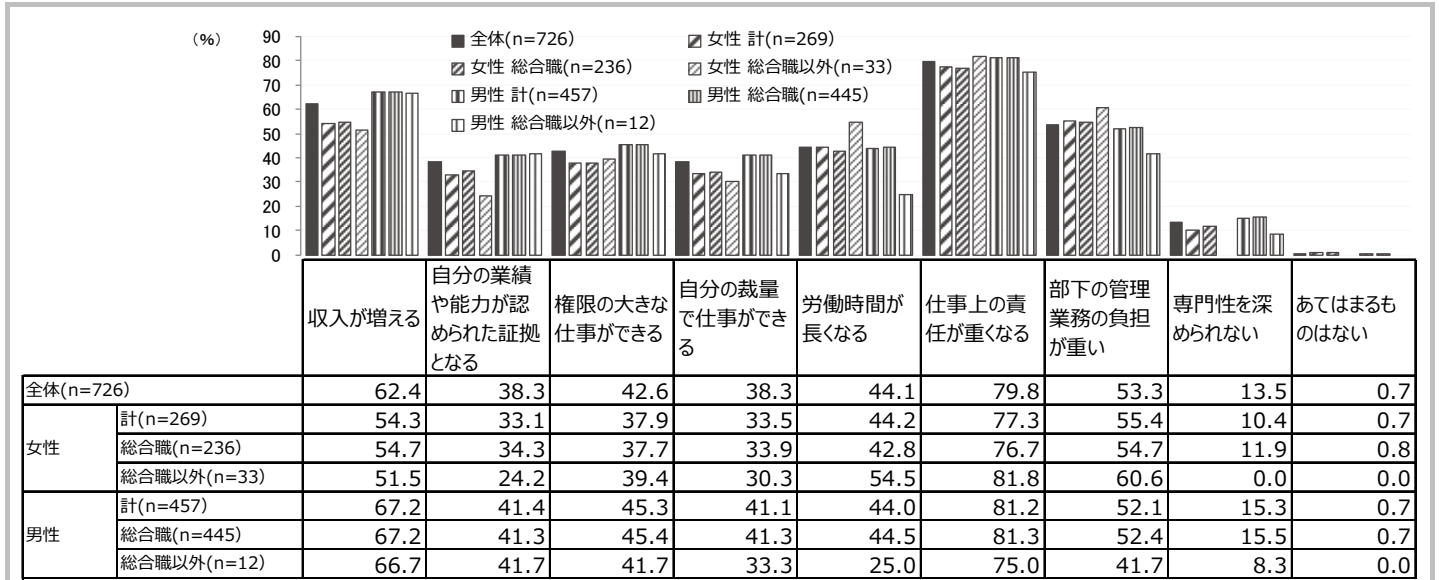


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ 管理職のイメージ

- 今の会社の管理職については、『全体』では、「仕事上の責任が重くなる」の回答割合が最も高く、79.8%であった。
- その他、「収入が増える」、「部下の管理業務の負担が重い」、「労働時間が長くなる」、の順で回答割合が高い。

【Q24 今の会社の管理職について、どのようなイメージをお持ちですか。
あてはまるものすべてをお選びください。】

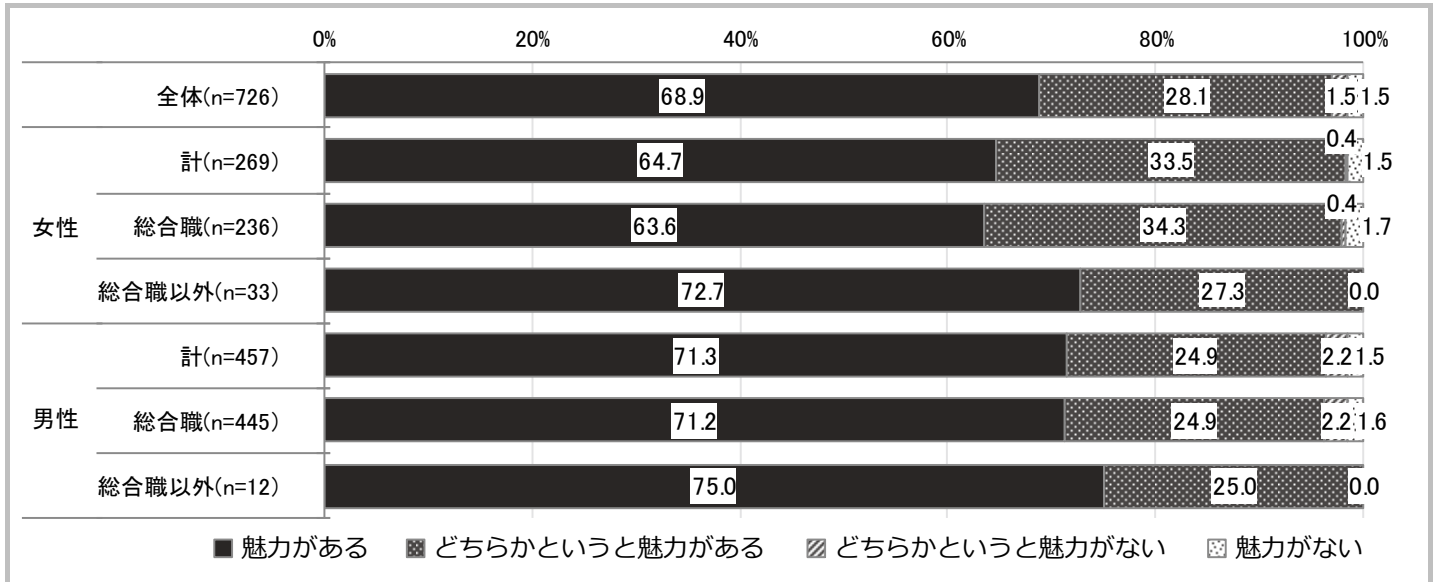


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -1【収入が増える】

- 【収入が増える】については、『全体』では、「魅力がある」の回答割合が最も高く、68.9%であった。
- 女性の『総合職』よりも男性の『総合職』の方が「魅力がある」の回答割合が高い。

【Q25-1 あなたが管理職につくとしたら、次のことがらはどの程度魅力がありますか/収入が増える】

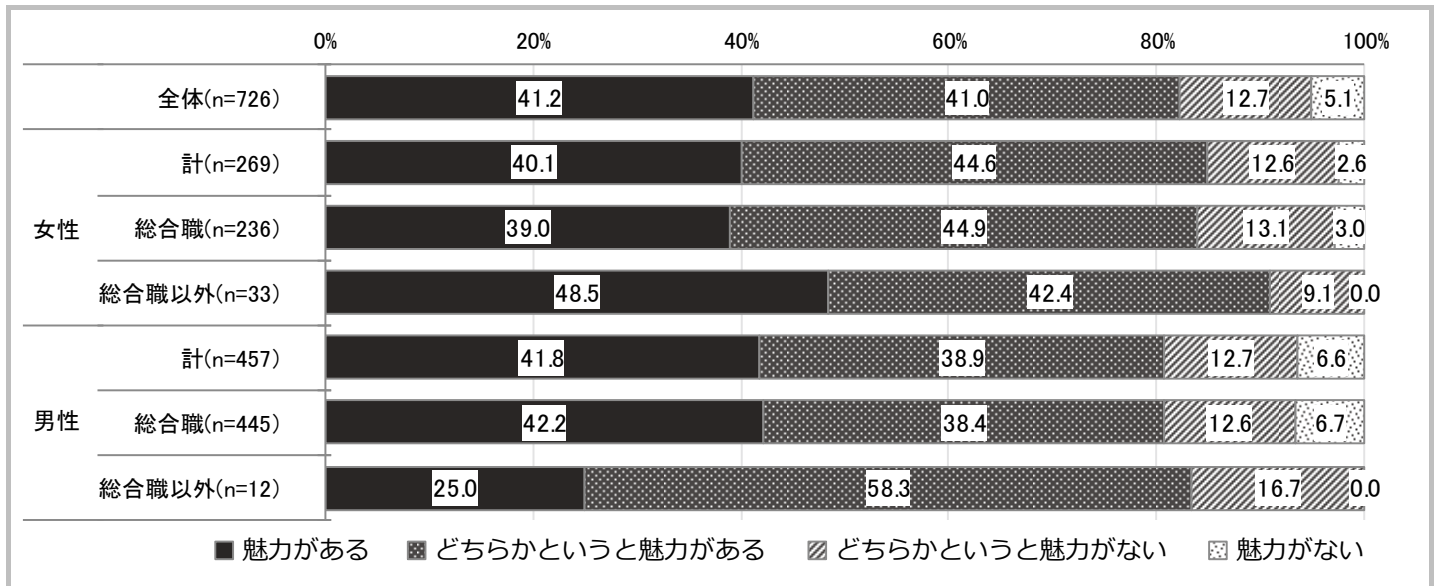


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -2【自分の業績や能力が認められた証拠となる】

- 【自分の業績や能力が認められた証拠となる】については、『全体』では、「魅力がある」の回答割合が最も高く、41.2%であった。
- 『女性 総合職以外』の「魅力がある」の回答割合が顕著に高い。

【Q25-2 あなたが管理職につくとしたら、次のことからはどの程度魅力がありますか
/自分の業績や能力が認められた証拠となる】

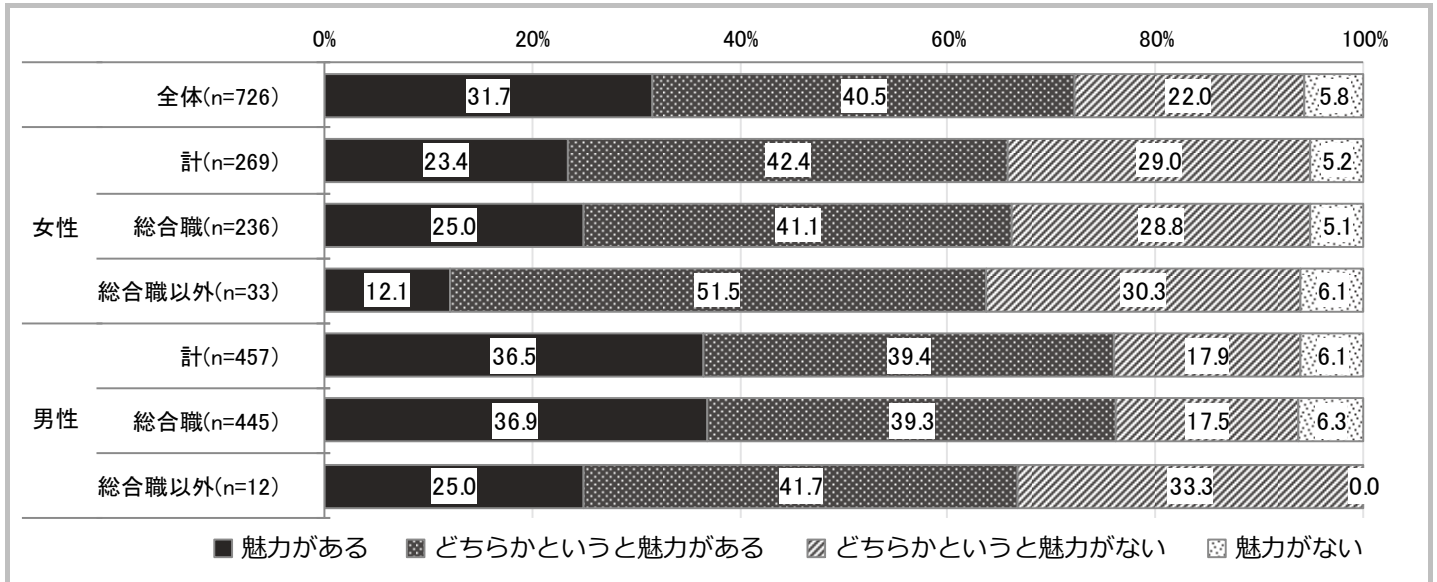


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -3【権限の大きな仕事ができる】

- 【権限の大きな仕事ができる】については、『全体』では、「魅力がある」の回答割合は 31.7%であった。
- 『女性 総合職以外』の「魅力がある」の回答割合が顕著に低い。

【Q25-3 あなたが管理職につくとしたら、次のことからどの程度魅力がありますか/権限の大きな仕事ができる】

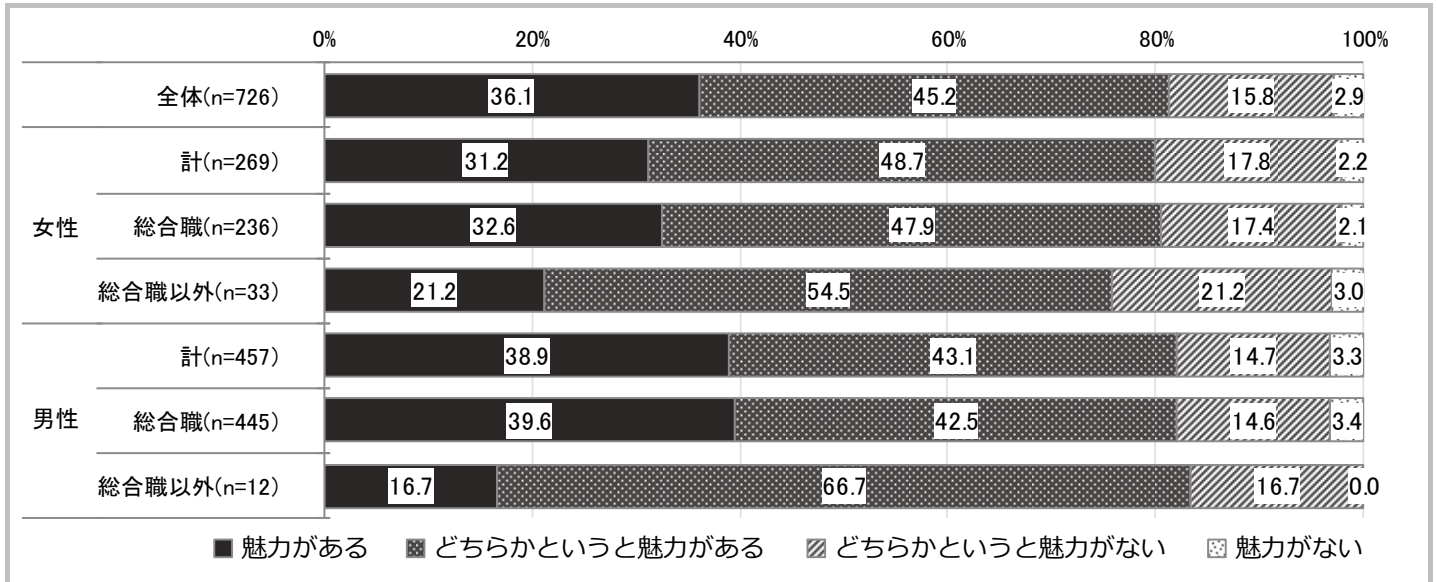


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -4【自分の裁量で仕事ができる】

- 【自分の裁量で仕事ができる】については、『全体』では、「魅力がある」の回答割合は 36.1%であった。
- 女性より男性の方が「魅力がある」の回答割合が高い。

【Q25-4 あなたが管理職につくとしたら、次のことからはどの程度魅力がありますか/自分の裁量で仕事ができる】

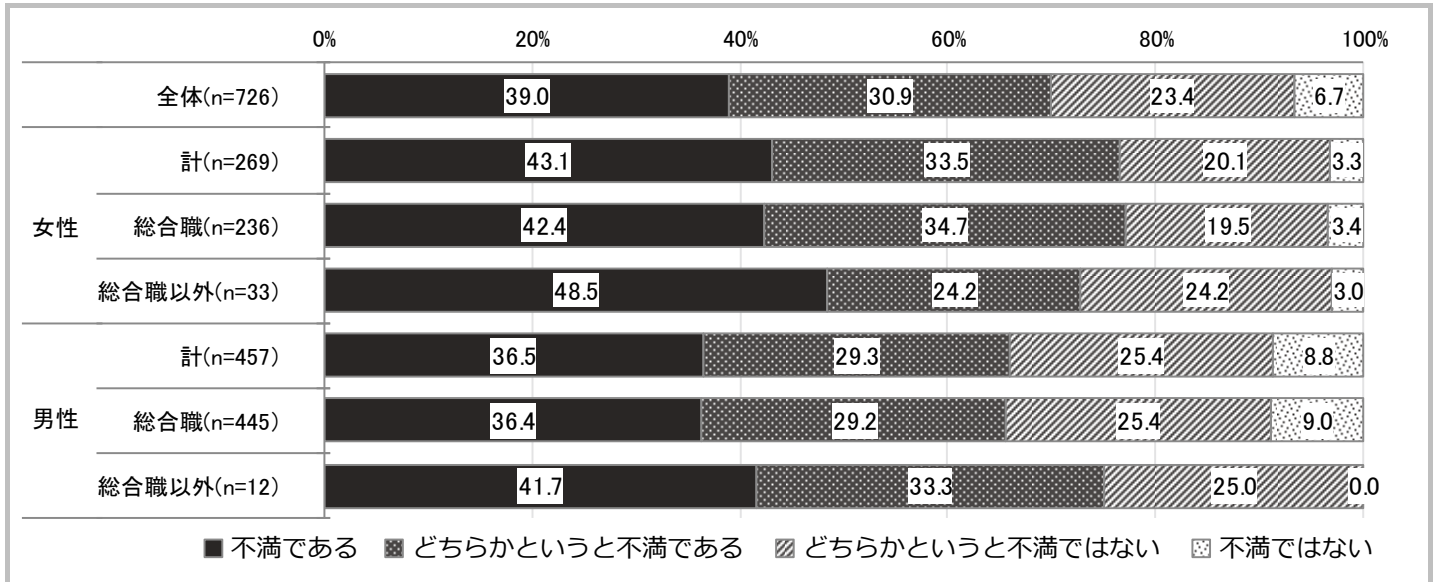


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -5【労働時間が長くなる】

- 【労働時間が長くなる】については、『全体』では、「不満である」の回答割合が最も高く、39.0%であった。
- 『女性 総合職以外』の「不満である」の回答割合が顕著に高い。

【Q26-5 あなたが管理職につくとしたら、次のことからどの程度不満に感じますか/労働時間が長くなる】

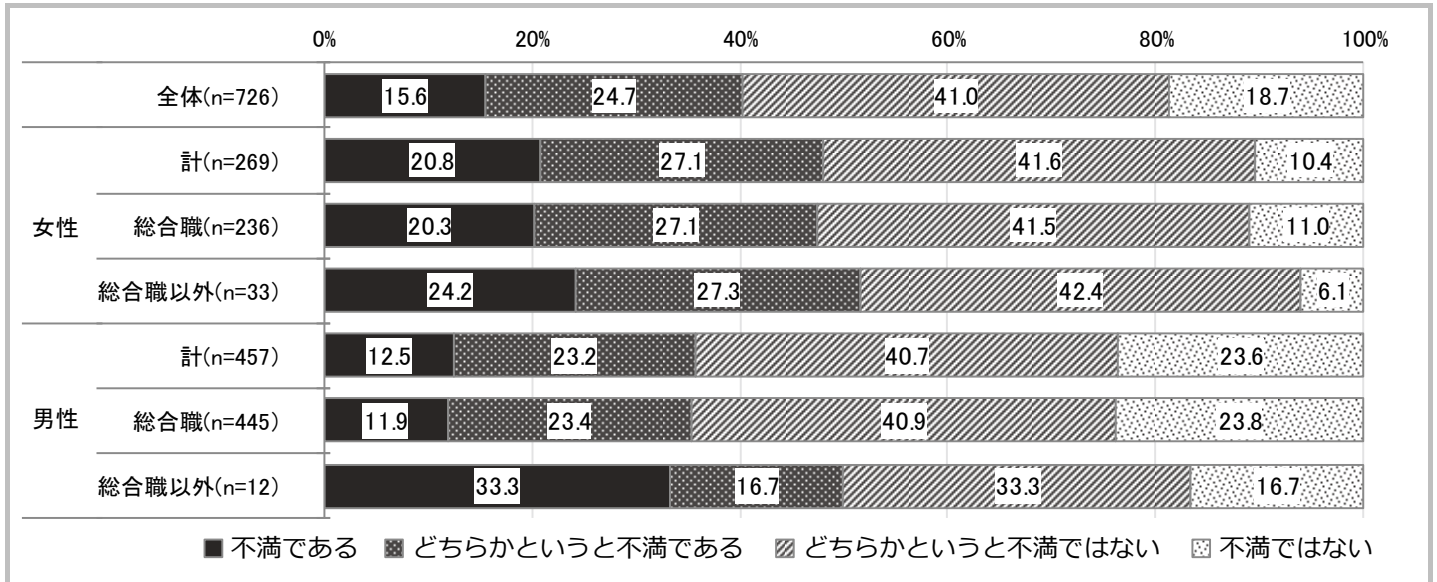


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -6【仕事上の責任が重くなる】

- 【仕事上の責任が重くなる】については、『全体』では、「不満である」の回答割合は15.6%であった。
- 男性より女性の方が「不満である」の回答割合が高い。

【Q26-6 あなたが管理職につくとしたら、次のことからどの程度不満に感じますか/仕事上の責任が重くなる】

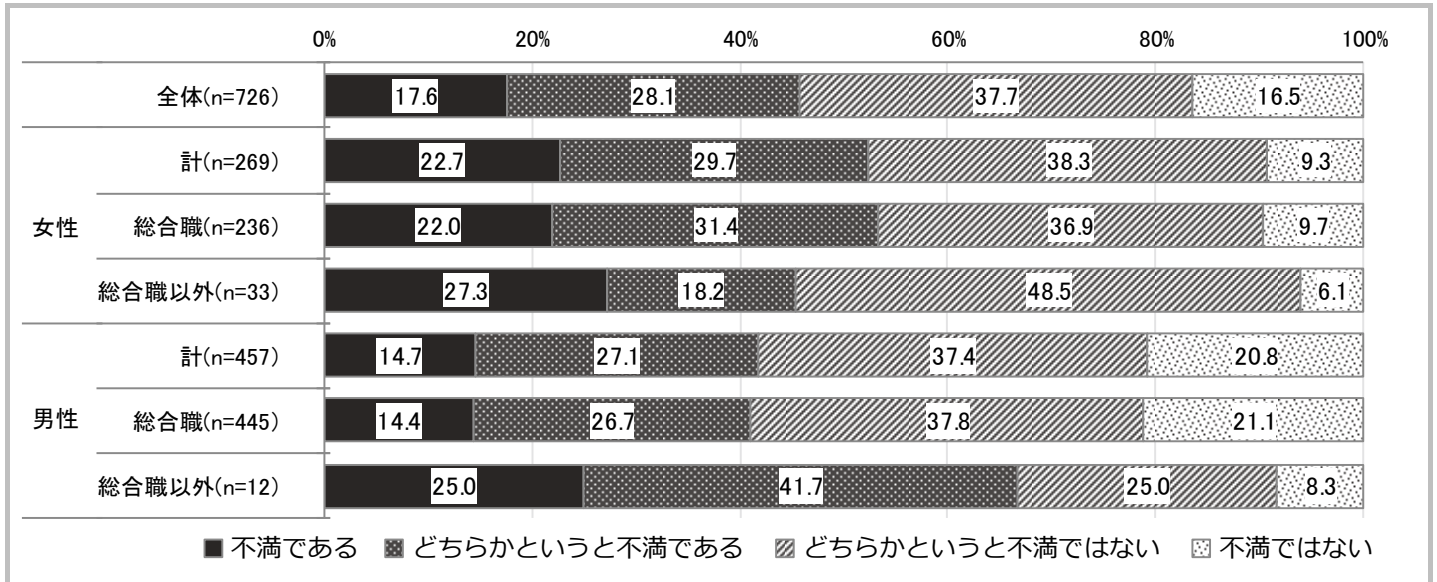


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -7【部下の管理業務の負担が重い】

- 【部下の管理業務の負担が重い】については、『全体』では、「不満である」の回答割合は 17.6%であった。
- 男性より女性の方が「不満である」の回答割合が高い。

【Q26-7 あなたが管理職につくとしたら、次のことからはどの程度不満に感じますか/部下の管理業務の負担が重い】

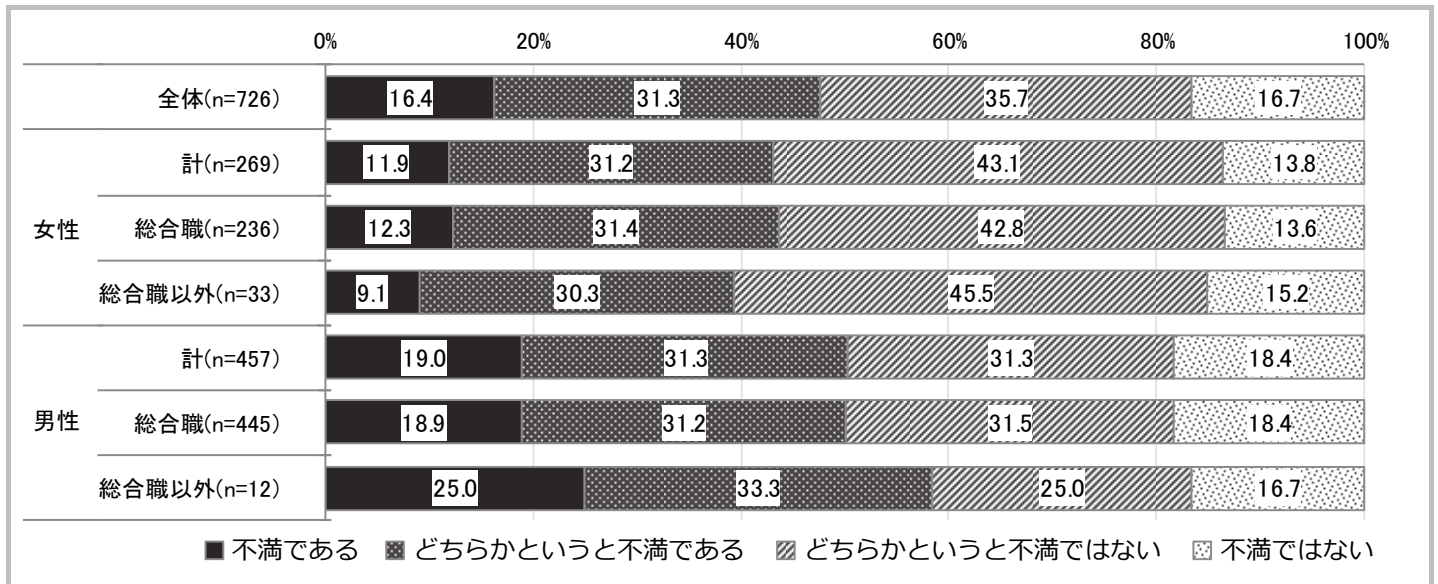


3 調査結果 / (2) 今後の希望・見通し

⑥ -8【専門性を深められない】

- 【専門性を深められない】については、『全体』では、「不満である」の回答割合は16.4%であった。
- 女性よりも男性の方が「不満である」の回答割合が高い。

【Q26-8 あなたが管理職につくとしたら、次のことからどの程度不満に感じますか/専門性を深められない】



(3) 就職活動と大学生活

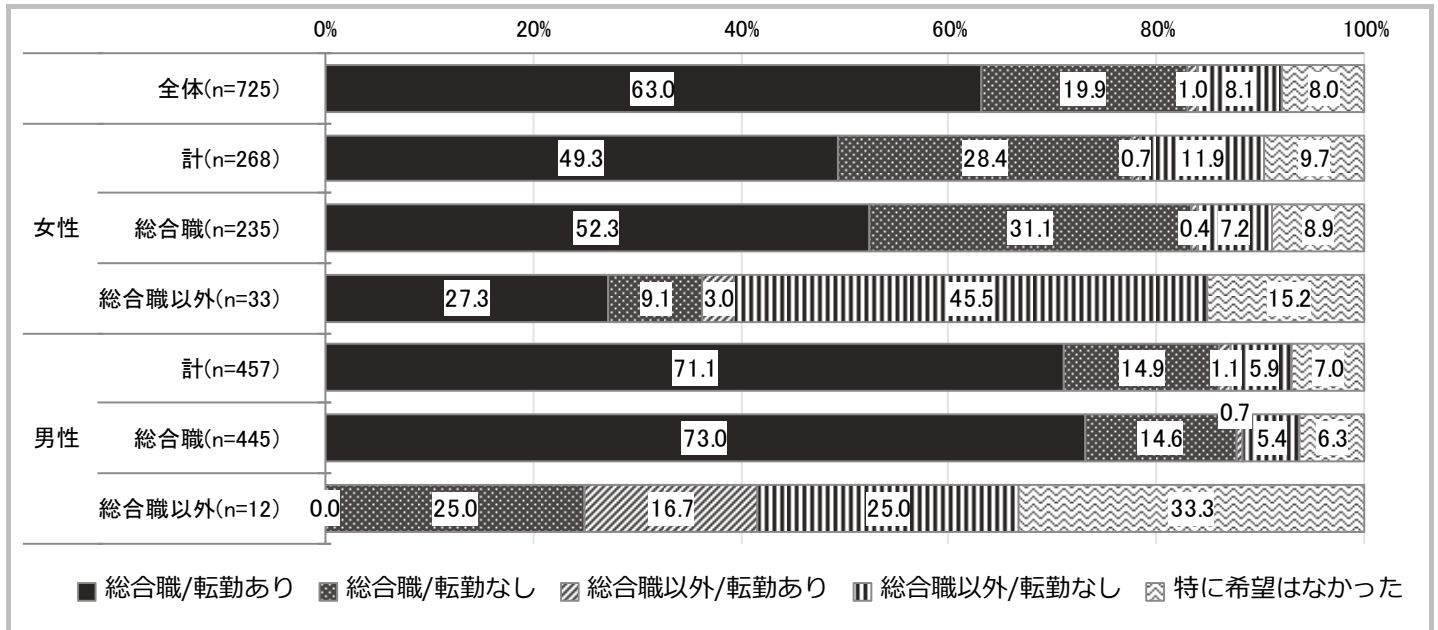
※本項目については、第一回調査～第四回調査に回答しなかった人にも、第五回調査で尋ねた。P84～p93に記載されている結果は、第一回調査～第五回調査結果をもとに集計したものである。

3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

① 就職活動時の希望職種

- 就職活動時の希望職種については、『全体』では、「総合職/転勤あり」の回答割合が最も高く、63.0%であった。
- 女性をみると『総合職』は「総合職/転勤あり」及び「総合職/転勤なし」の回答割合が高い。『総合職以外』は「総合職以外/転勤なし」の回答割合が高い。

【Q35 あなたは就職活動の時、どのような職種を希望していましたか。
なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う」異動を意味します】

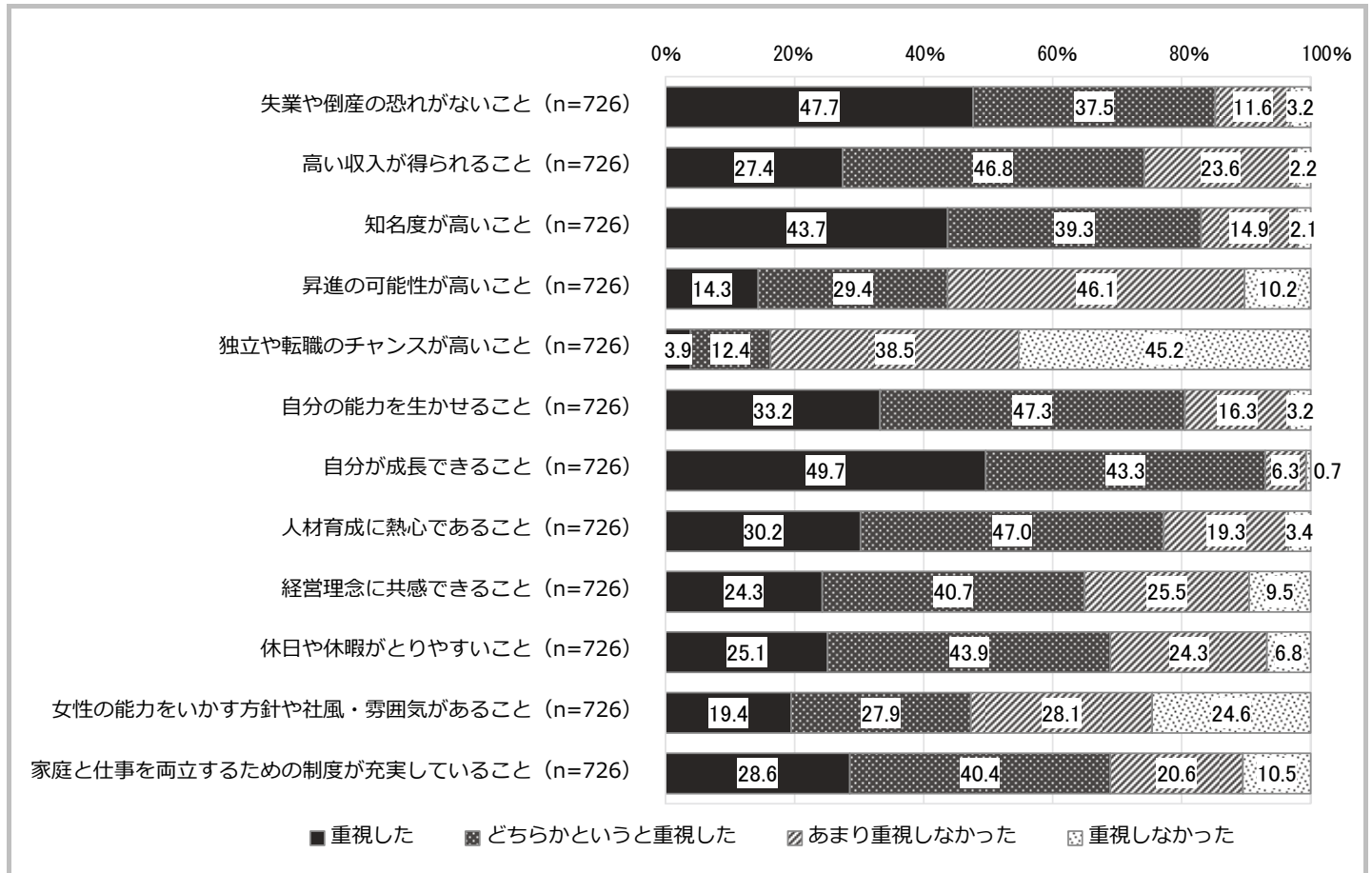


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

② 就職活動時の各基準重視度

- 就職活動時の各基準重視度については、『自分が成長できること』、『失業や倒産の恐れがないこと』、『知名度が高いこと』などの「重視した」の回答割合が高い。
- 一方、『独立や転職のチャンスが高いこと』の「重視した」の回答割合が低くなっている。

【Q36 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか】

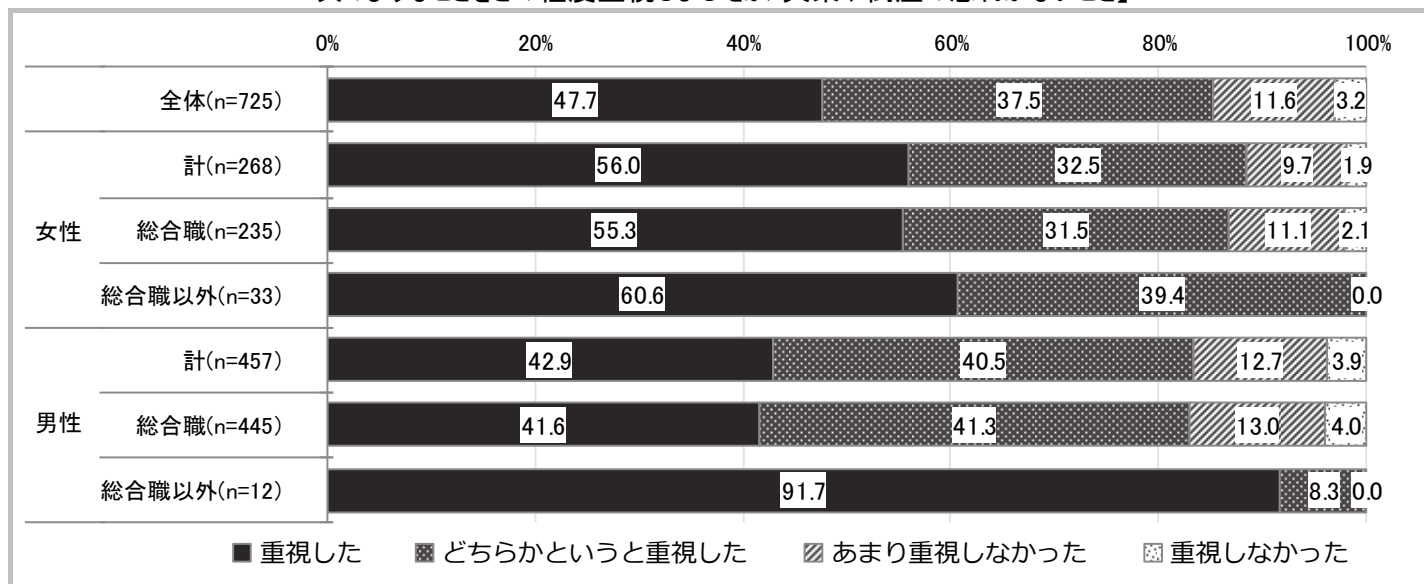


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

② -1【失業や倒産の恐れがないこと】

- 【失業や倒産の恐れがないこと】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は47.7%であった。
- 男性より女性の方が「重視した」の回答割合が顕著に高い。

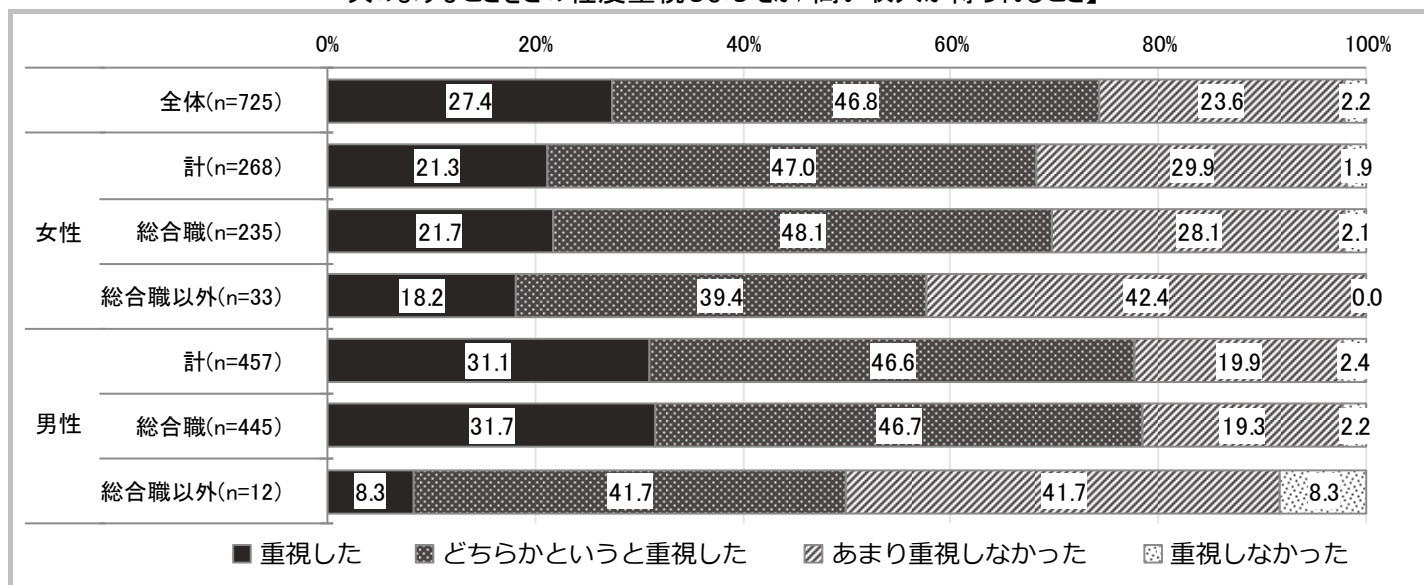
【Q36-1 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/失業や倒産の恐れがないこと】



② -2【高い収入が得られること】

- 【高い収入が得られること】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は27.4%であった。
- 女性より男性の方が「重視した」の回答割合が高くなっている。

【Q36-2 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/高い収入が得られること】

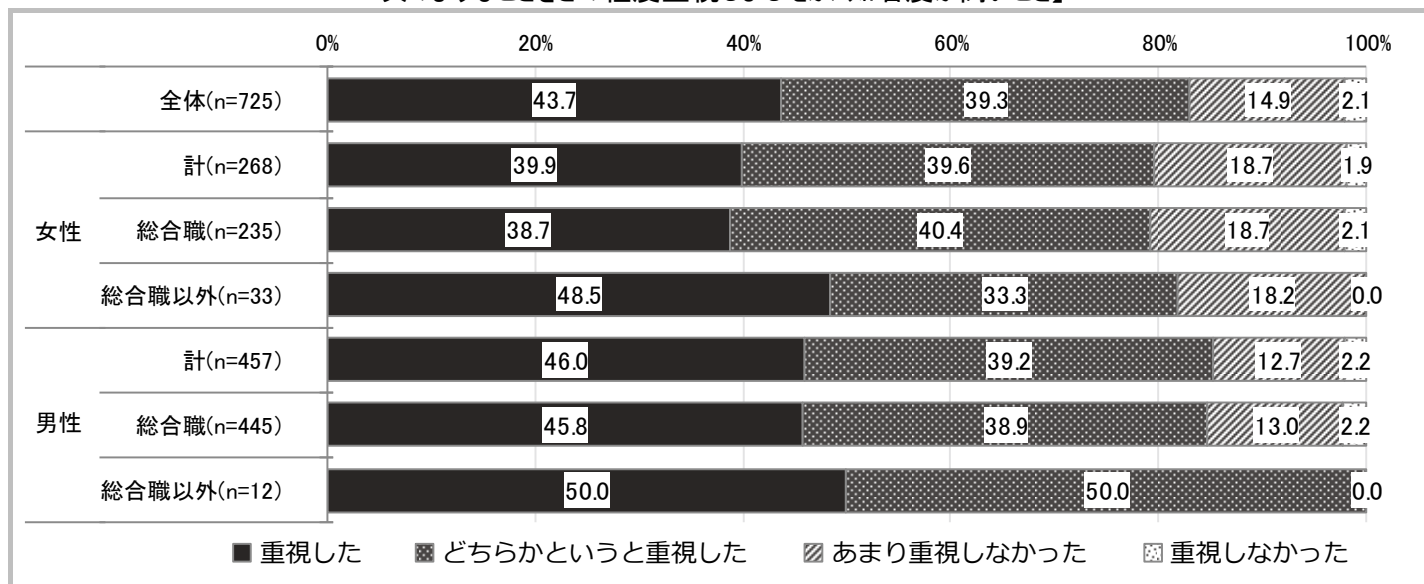


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

② -3【知名度が高いこと】

- 【知名度が高いこと】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は43.7%であった。
- 女性より男性の方が「重視した」の回答割合が高い。

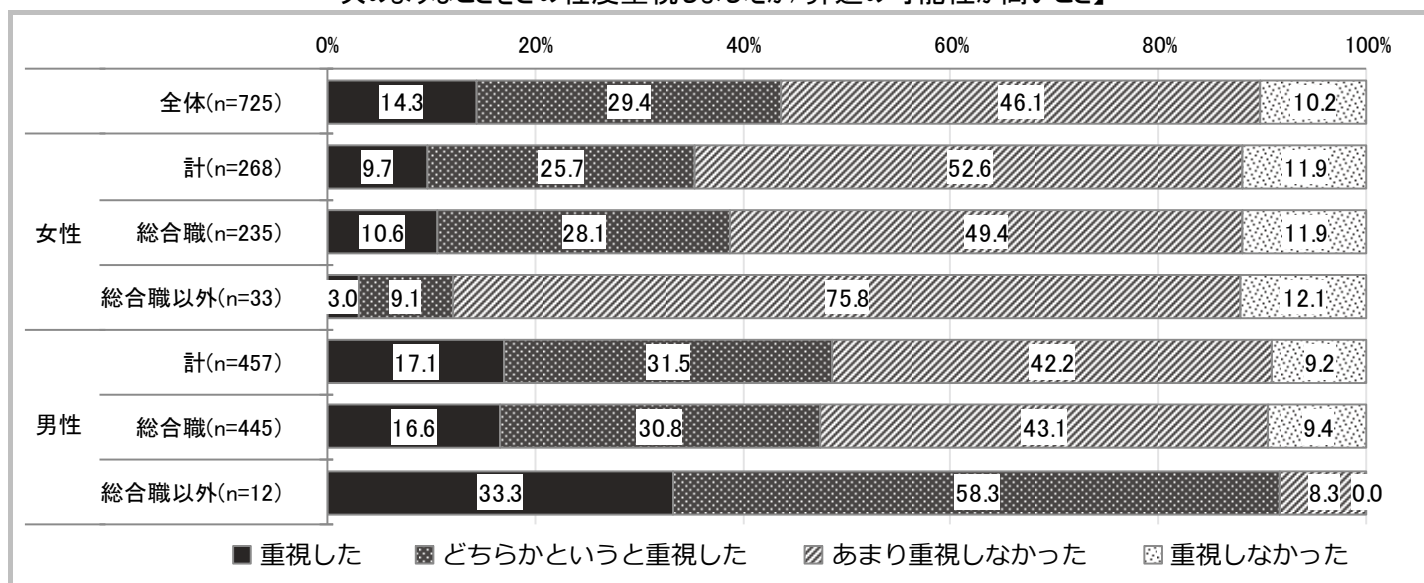
【Q36-3 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/知名度が高いこと】



② -4【昇進の可能性が高いこと】

- 【昇進の可能性が高いこと】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は14.3%であった。
- 女性よりも男性の方が「重視した」の回答割合が高くなっている。また、女性では、『総合職以外』よりも『総合職』の方が「重視した」の回答割合が高い。

【Q36-4 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/昇進の可能性が高いこと】

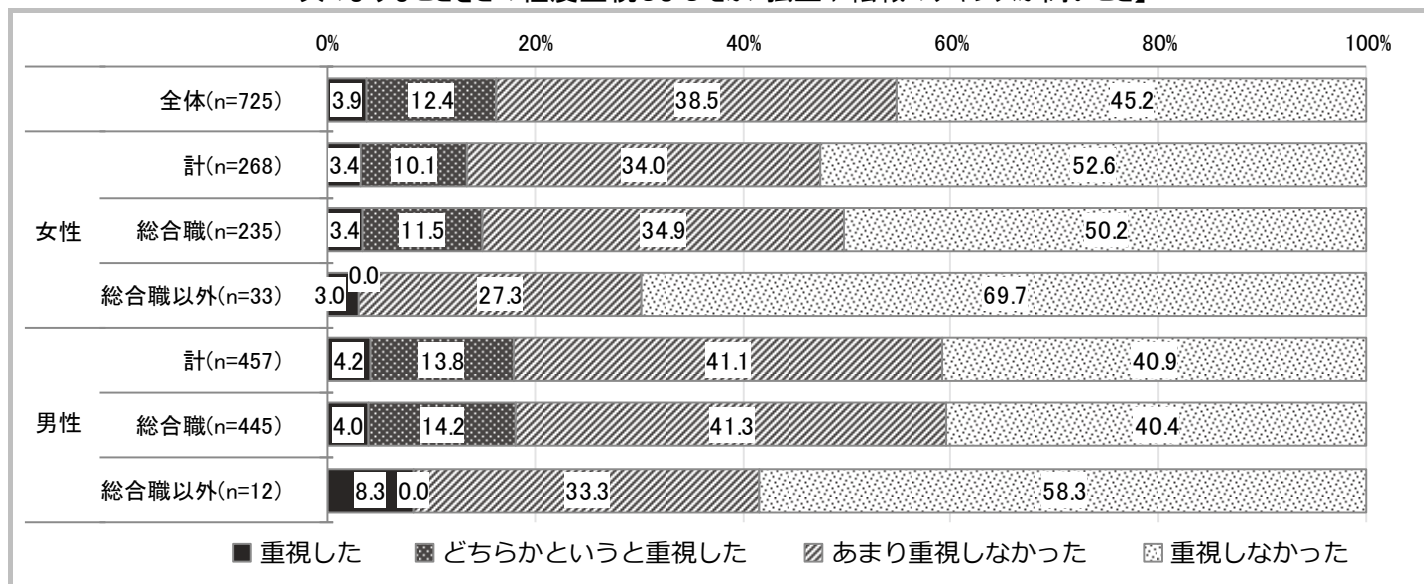


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

② -5【独立や転職のチャンスが高いこと】

- 【独立や転職のチャンスが高いこと】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は3.9%であった。
- 男性よりも女性の方が「重視しなかった」の回答割合が高い。

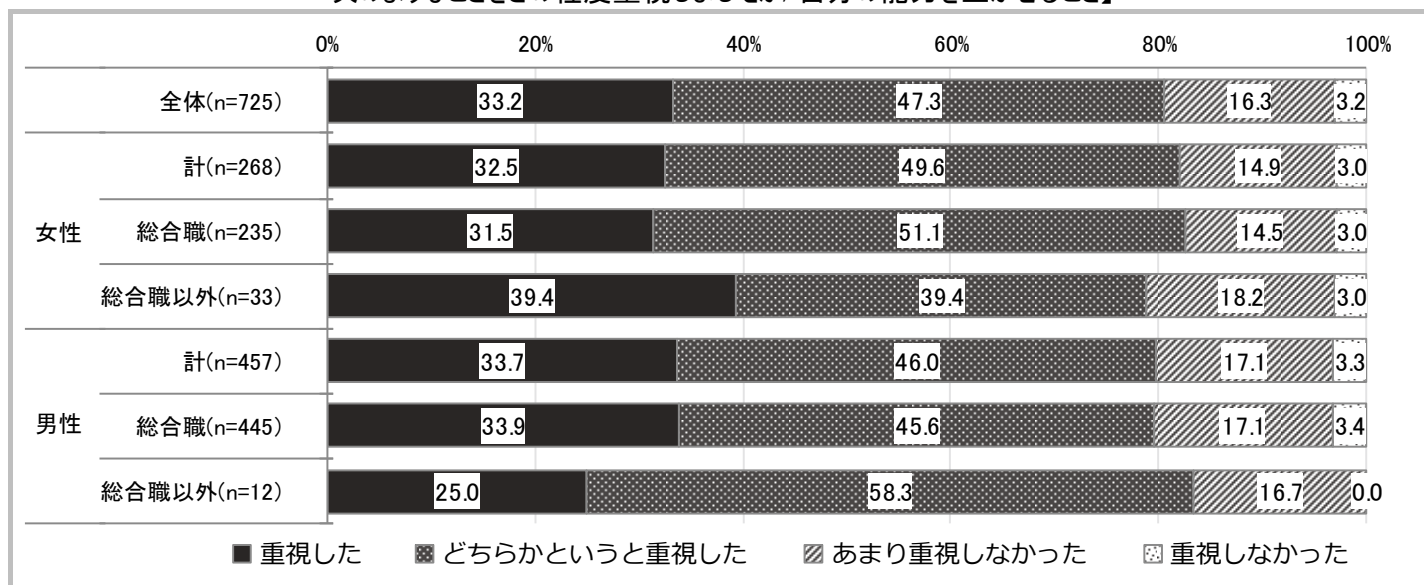
【Q36-5 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/独立や転職のチャンスが高いこと】



② -6【自分の能力を生かせること】

- 【自分の能力を生かせること】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は33.2%であった。
- 女性では『総合職』よりも『総合職以外』の方が「重視した」の回答割合が高い。

【Q36-6 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/自分の能力を生かせること】

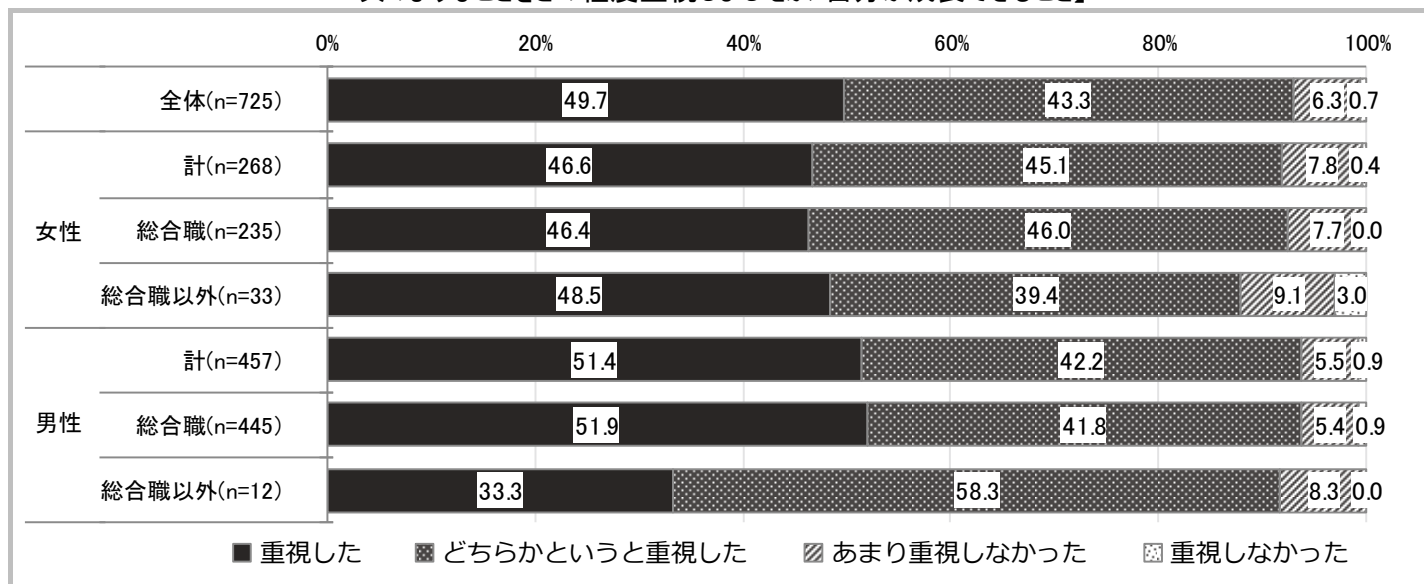


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

② -7【自分が成長できること】

- 【自分が成長できること】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は49.7%であった。
- 女性より男性の方が「重視した」の回答割合が高くなっている。

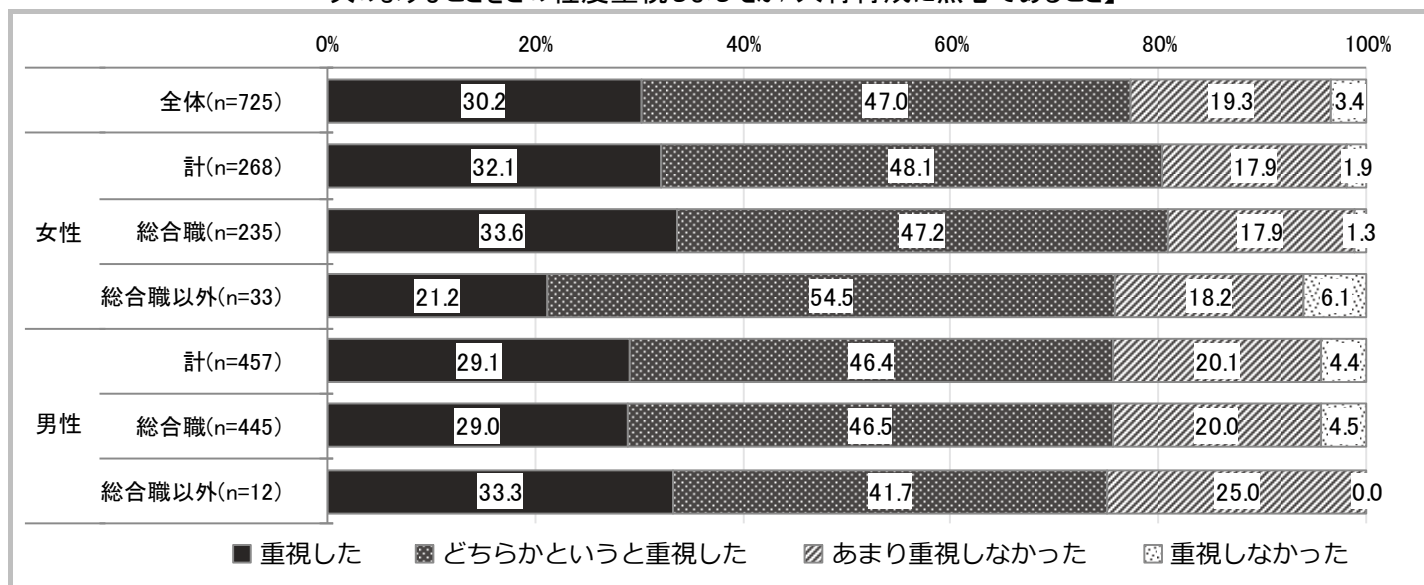
【Q36-7 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/自分が成長できること】



② -8【人材育成に熱心であること】

- 【人材育成に熱心であること】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は30.2%であった。
- 女性では『総合職以外』よりも『総合職』の方が「重視した」の回答割合が高い。

【Q36-8 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/人材育成に熱心であること】

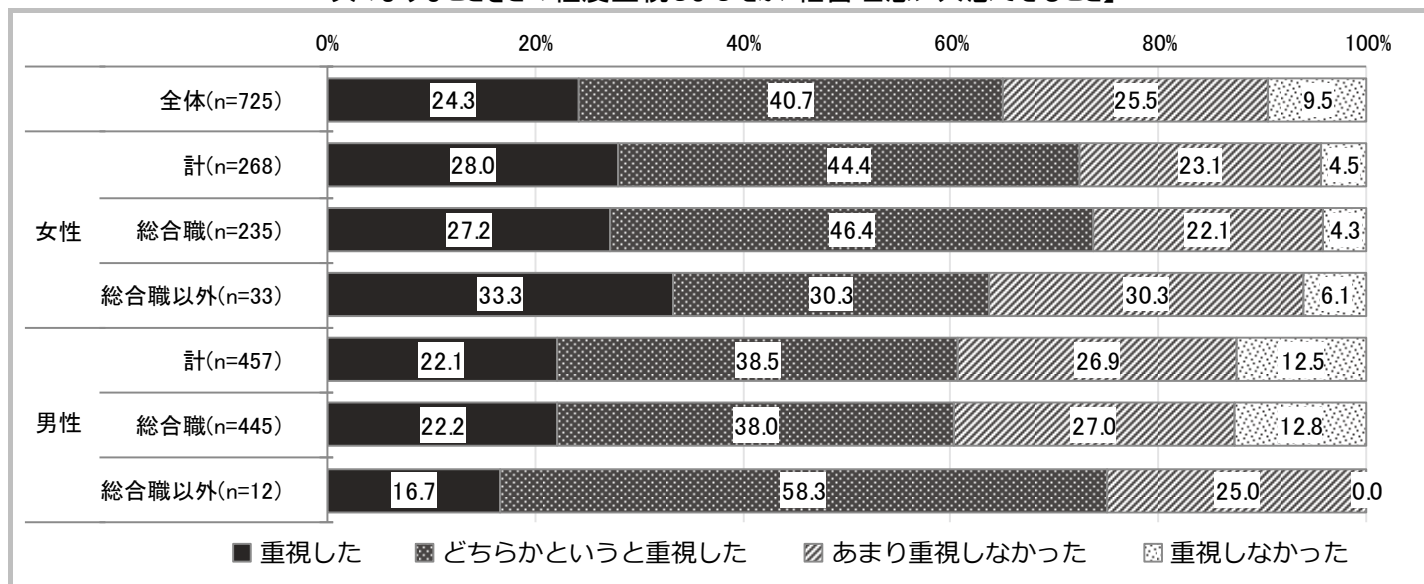


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

② -9【経営理念に共感できること】

- 【経営理念に共感できること】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は 24.3%であった。
- 男性よりも女性の方が「重視した」の回答割合が高くなっている。

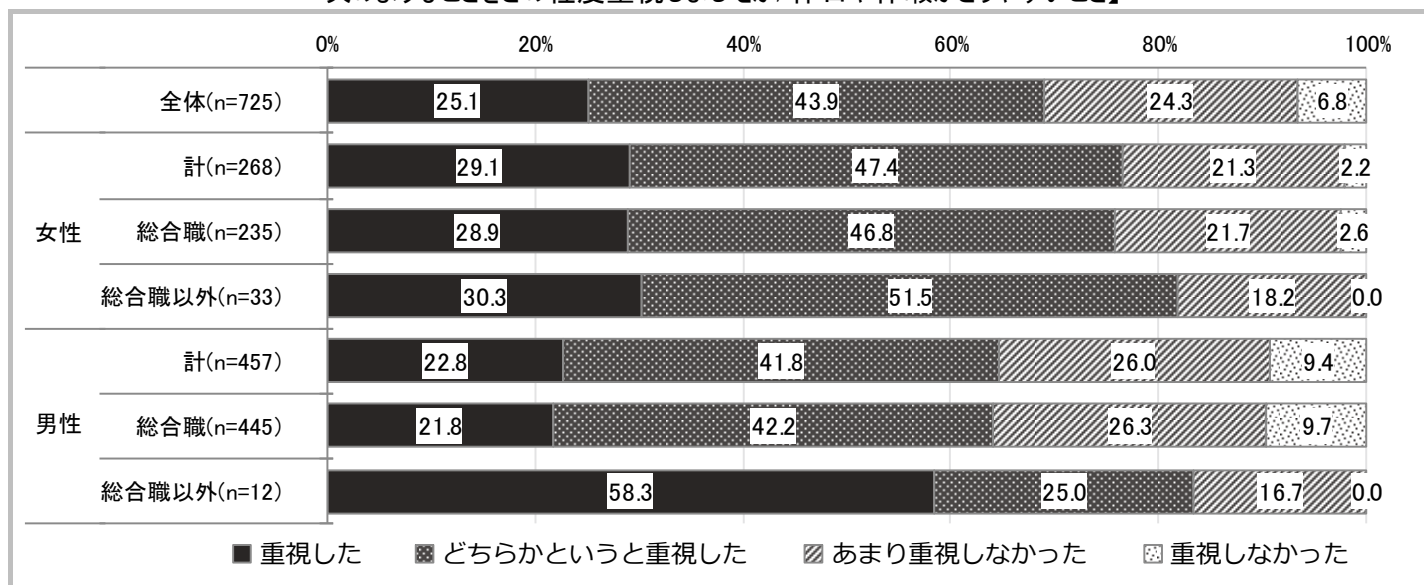
【Q36-9 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/経営理念に共感できること】



② -10【休日や休暇がとりやすいこと】

- 【休日や休暇がとりやすいこと】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は 25.1%であった。
- 男性より女性の方が「重視した」の回答割合が高い。

【Q36-10 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか/休日や休暇がとりやすいこと】

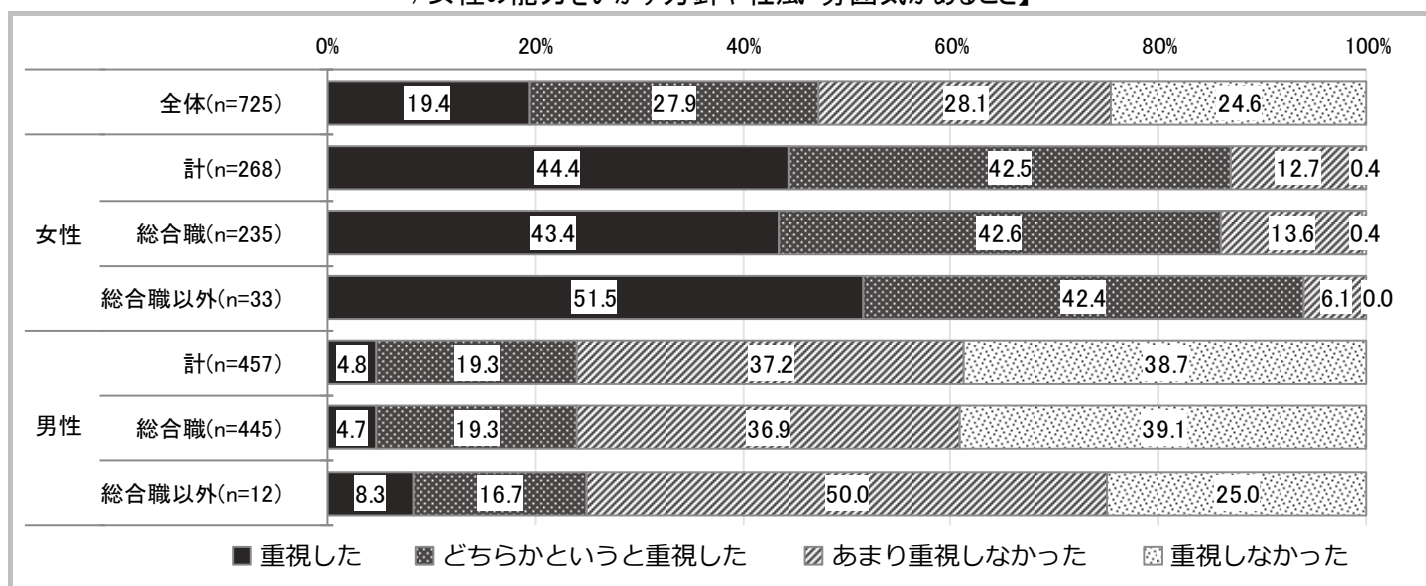


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

② -11【女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること】

- 【女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は 19.4%であった。
- 男性よりも女性の方が「重視した」の回答割合が顕著に高い。

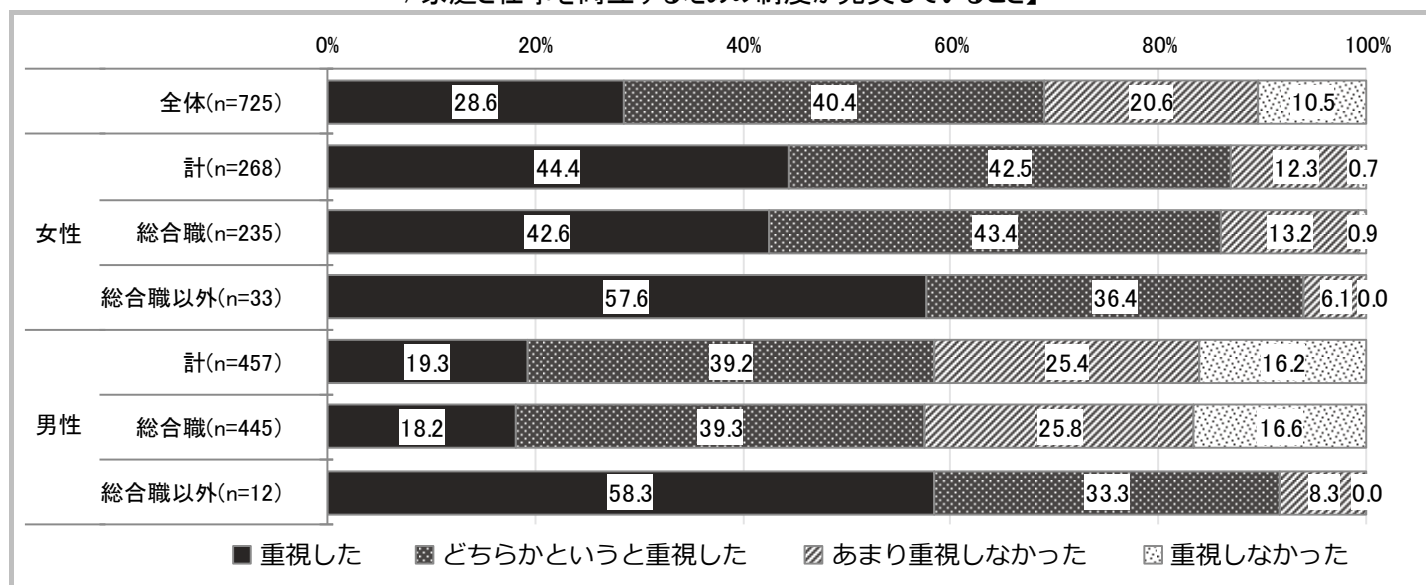
【Q36-11 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか / 女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること】



② -12【家庭と仕事を両立するための制度が充実していること】

- 【家庭と仕事を両立するための制度が充実していること】については、『全体』では、「重視した」の回答割合は 28.6%であった。
- 男性より女性の方が「重視した」の回答割合が顕著に高くなっている。

【Q36-12 あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか / 家庭と仕事を両立するための制度が充実していること】

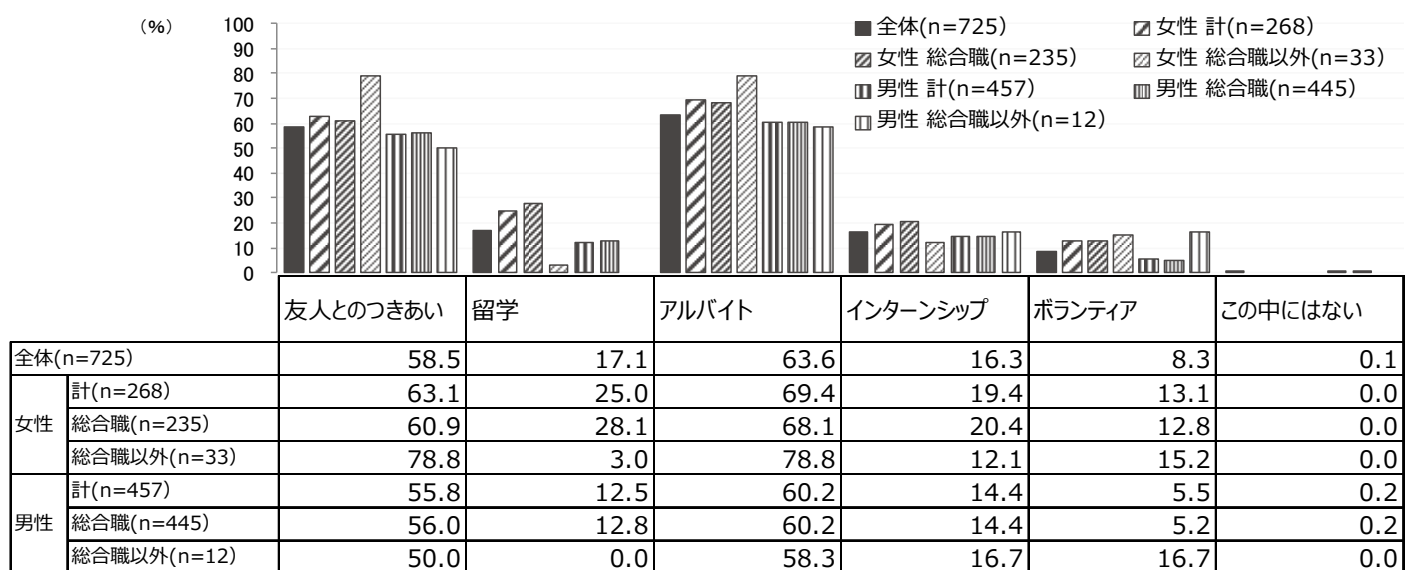
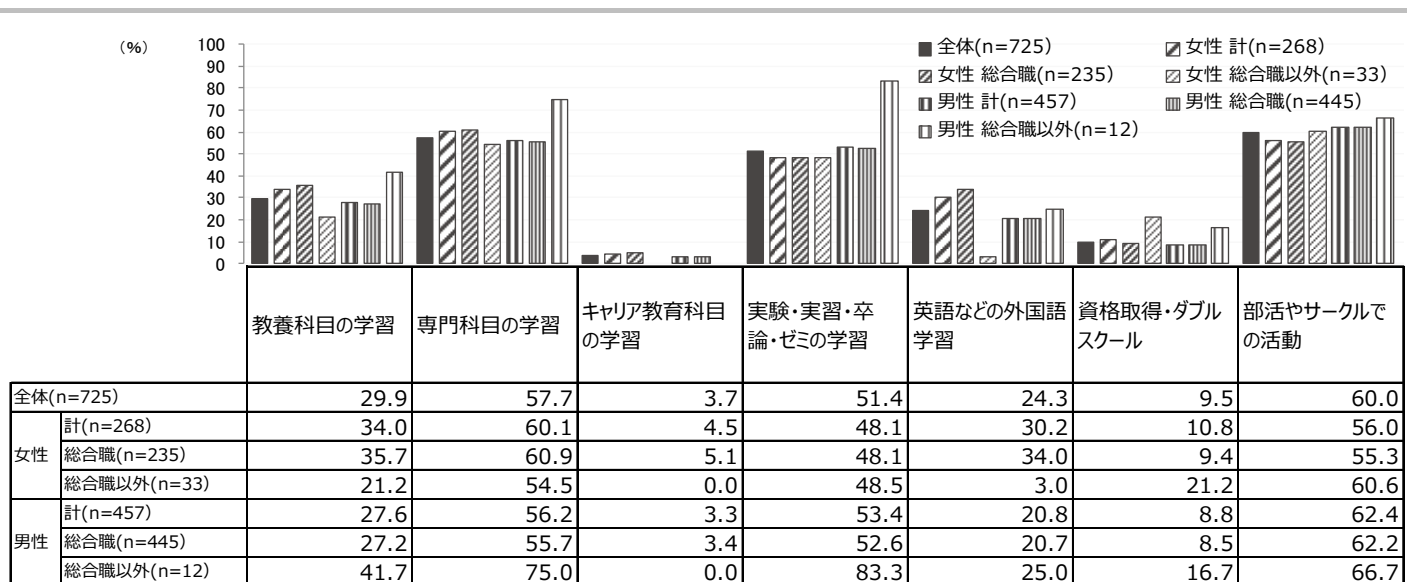


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

③ 大学時代に熱心に取り組んだこと

- 大学時代に熱心に取り組んだことについては、『全体』では、「専門科目の学習」、「実験・実習・卒論・ゼミの学習」、「部活やサークルでの活動」、「友人とのつきあい」、「アルバイト」の回答割合が高い。
- 一方、「キャリア教育科目の学習」、「資格取得・ダブルスクール」、「ボランティア」の回答割合が低くなっている。

【Q37 次のような大学時代の学習・経験のうち、あなたが熱心に取り組んだものすべてをお選びください】

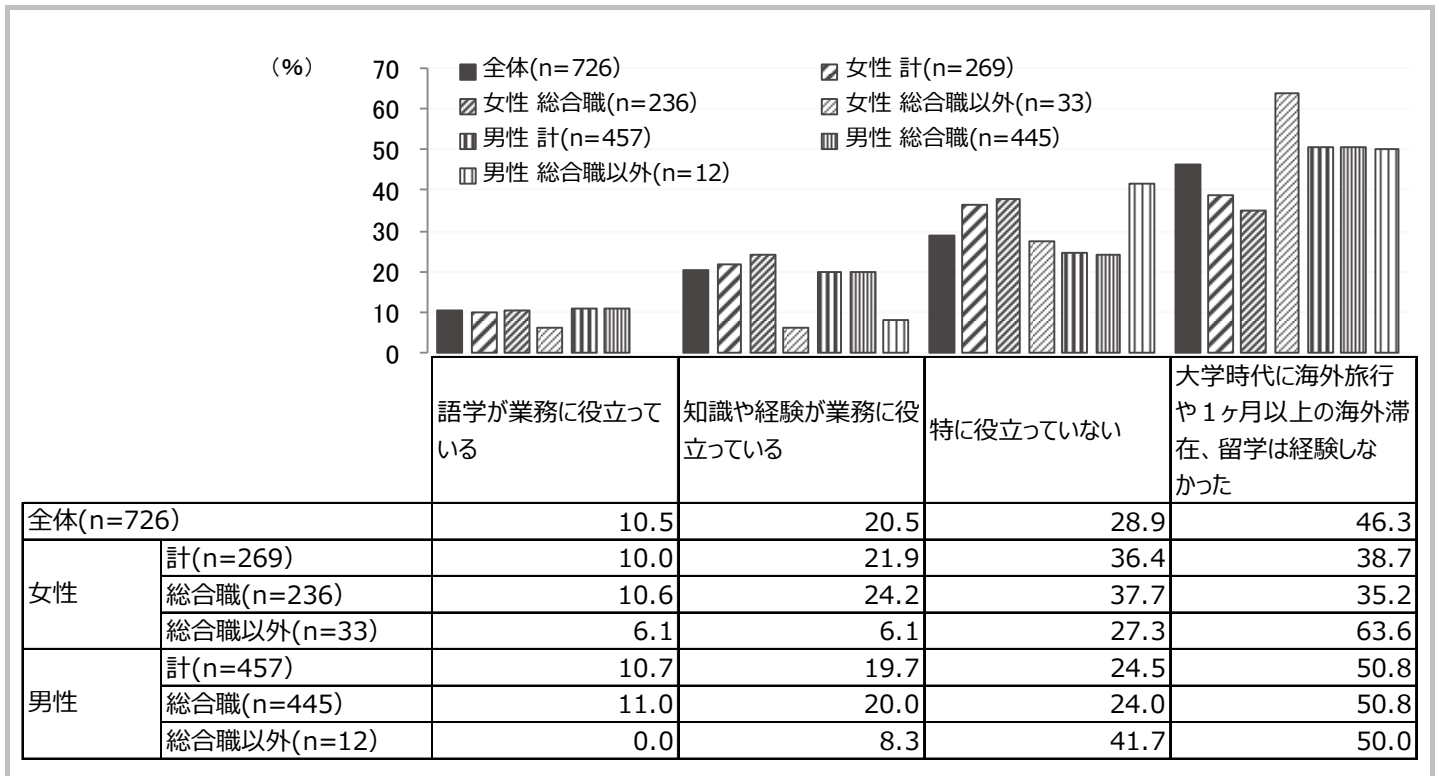


3 調査結果 / (3) 就職活動と大学生活

④ 海外生活経験が業務に役立っているか

- 海外生活経験が業務に役立っているかについては、『全体』では、「語学が業務に役立っている」の回答割合は 10.5%、「知識や経験が業務に役立っている」の回答割合は 20.5%であった。
- 男性より女性の方が「特に役立っていない」の回答割合が高い。

【Q27 大学時代の海外生活経験(海外旅行、1ヶ月以上の滞在、留学)は、業務に役立っていますか。あてはまるものすべてをお選びください】

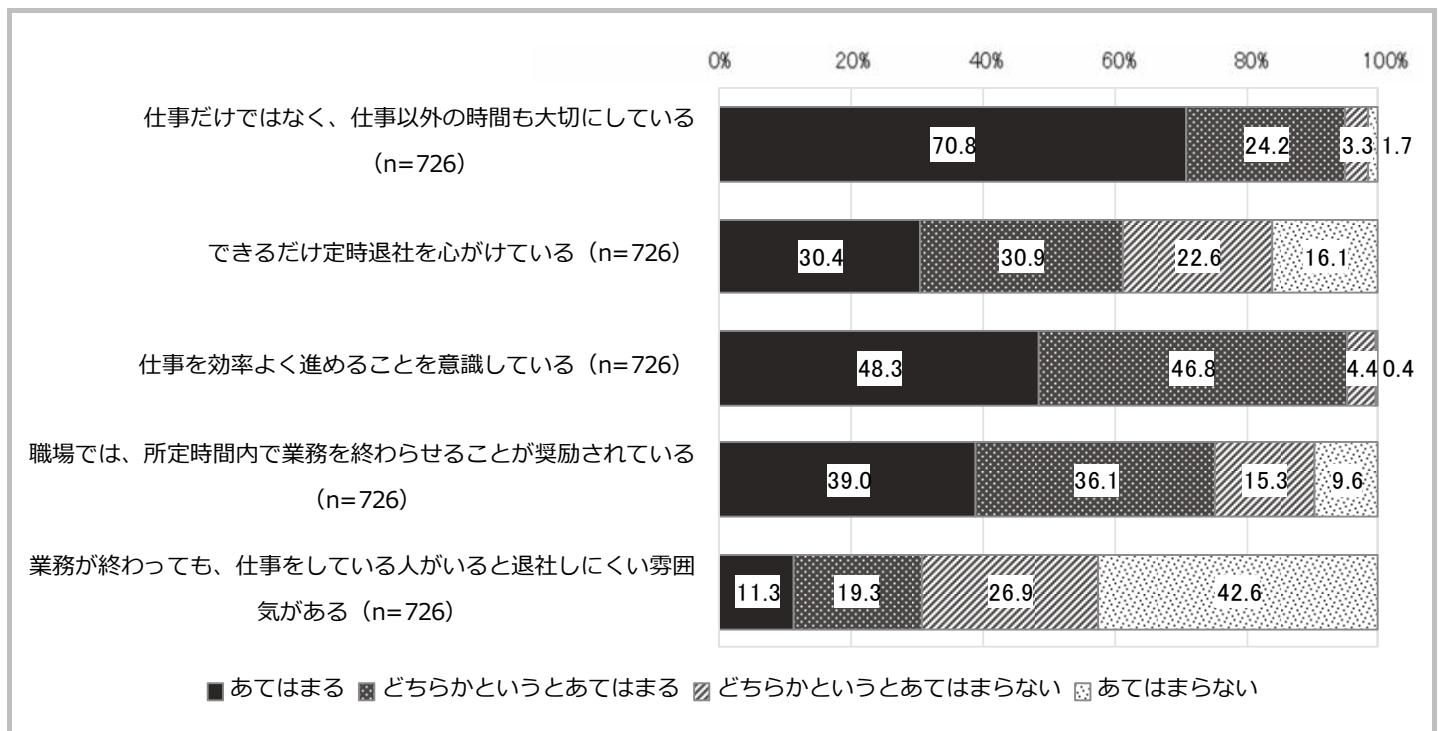


(4) ライフプラン

① 仕事と仕事以外の両立

- 仕事と仕事以外の両立については、『仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている』の「あてはまる」の回答割合が最も高く、70.8%であった。
- 一方、『業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある』の「あてはまる」の回答割合は低かった。

【Q28 あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか】

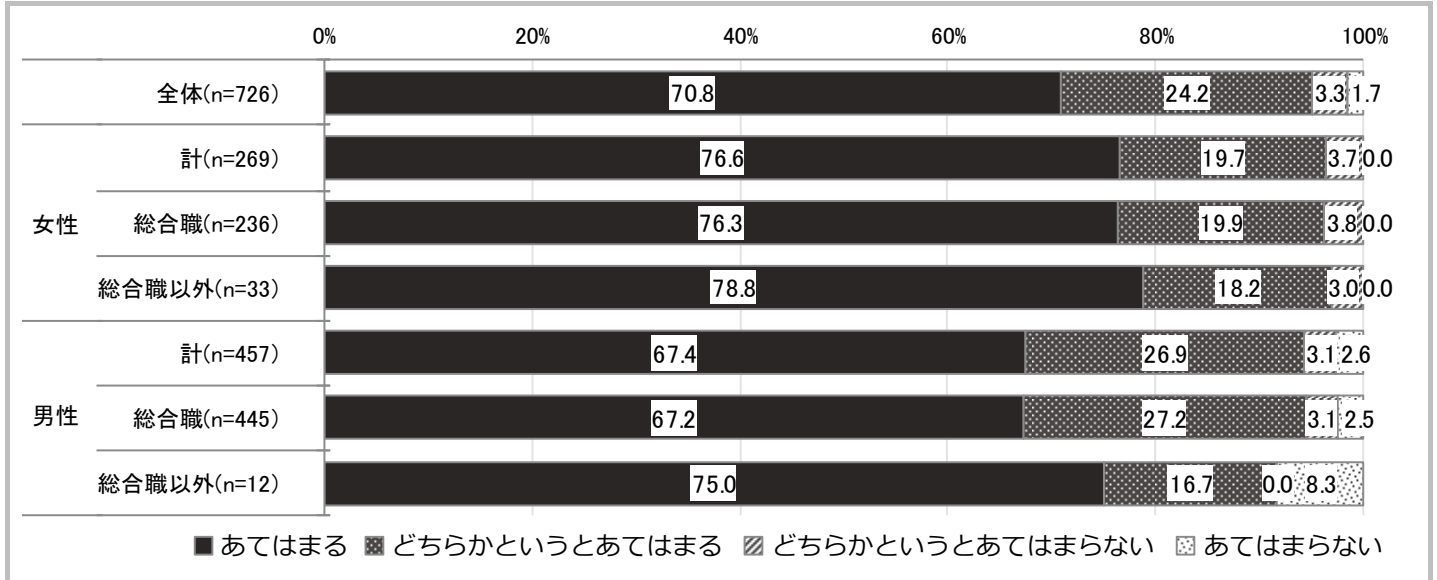


3 調査結果 / (4) ライフプラン

① -1【仕事以外の時間も大切にしている】

- 【仕事以外の時間も大切にしている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 70.8%であった。
- 男性より女性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

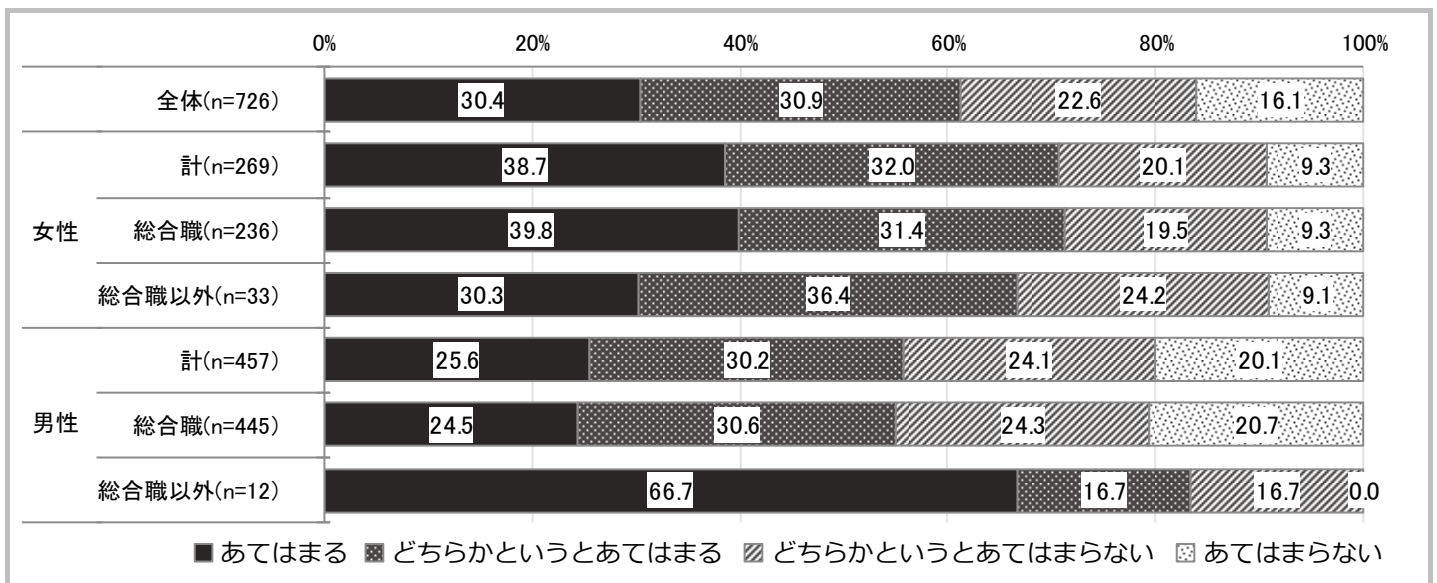
【Q28-1 あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか/仕事以外の時間も大切にしている】



① -2【できるだけ定時退社を心がけている】

- 【できるだけ定時退社を心がけている】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 30.4%であった。
- 男性より女性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

【Q28-2 あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか/できるだけ定時退社を心がけている】

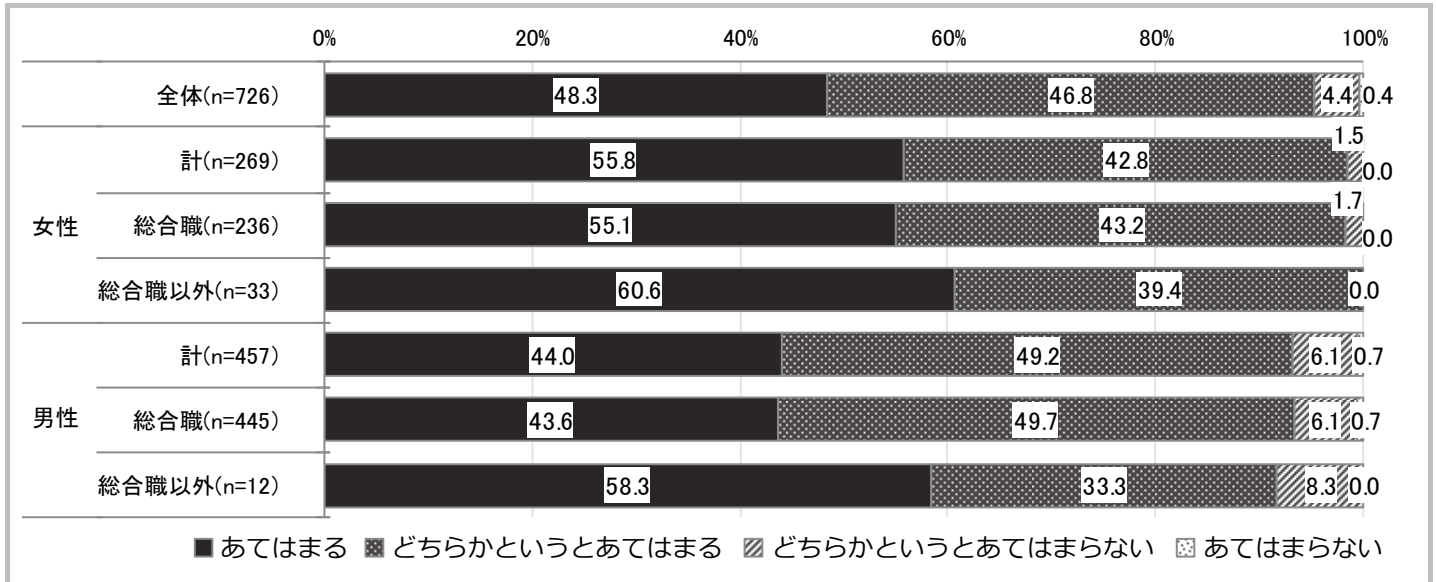


3 調査結果 / (4) ライフプラン

① -3【仕事を効率よく進めることを意識している】

- 【仕事を効率よく進めることを意識している】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 48.3%であった。
- 男性より女性の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

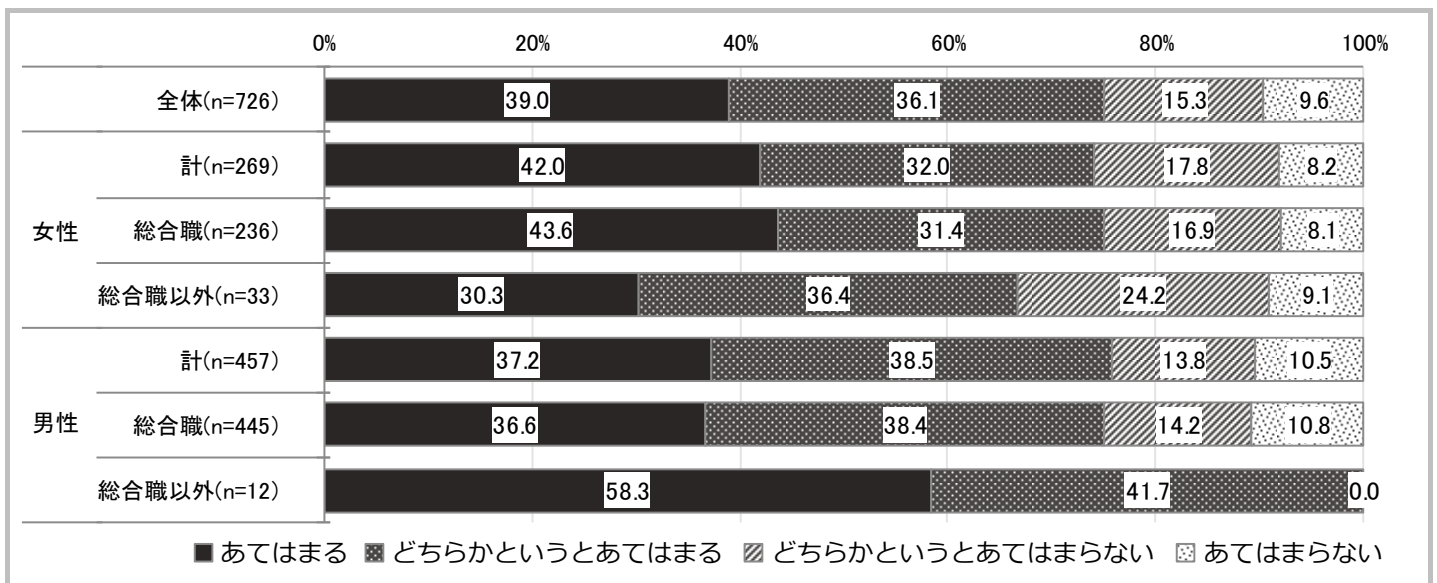
【Q28-3 あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか/仕事を効率よく進めることを意識している】



① -4【所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている】

- 【所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている】は、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 39.0%であった。
- 女性では『総合職以外』よりも『総合職』の方が「あてはまる」の回答割合が高い。

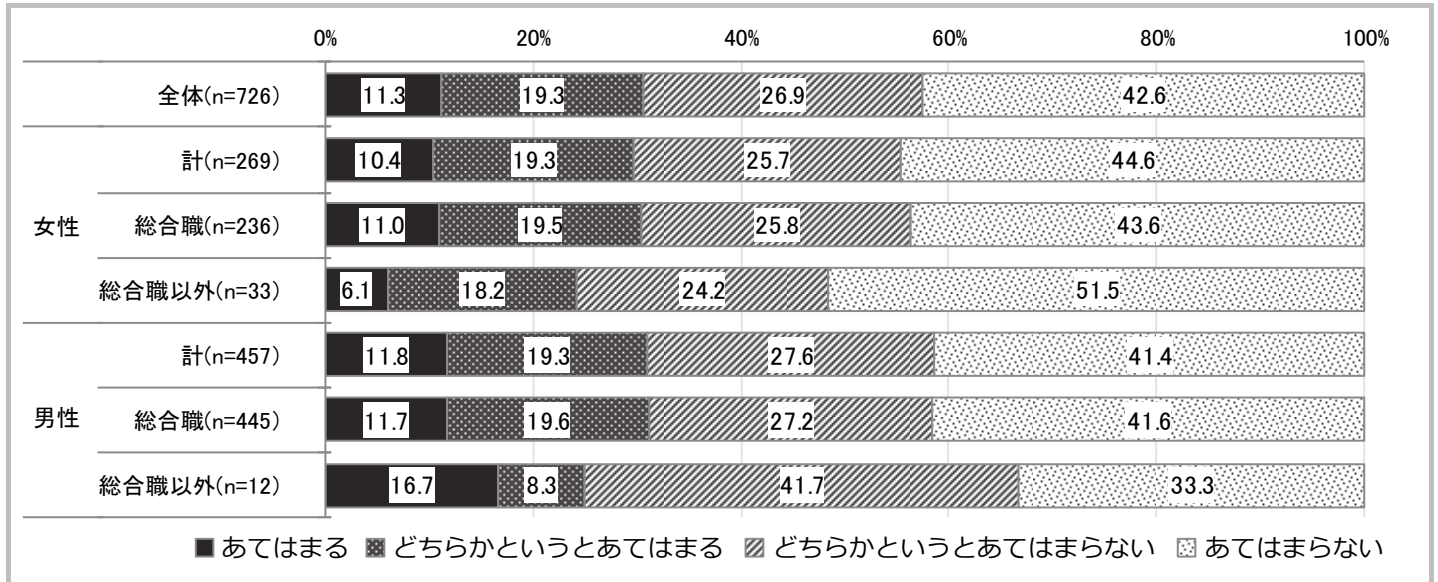
【Q28-4 あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか/所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている】



① -5【仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある】

● 【仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある】については、『全体』では、「あてはまる」の回答割合は 11.3%であった。

【Q28-5 あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか/仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある】

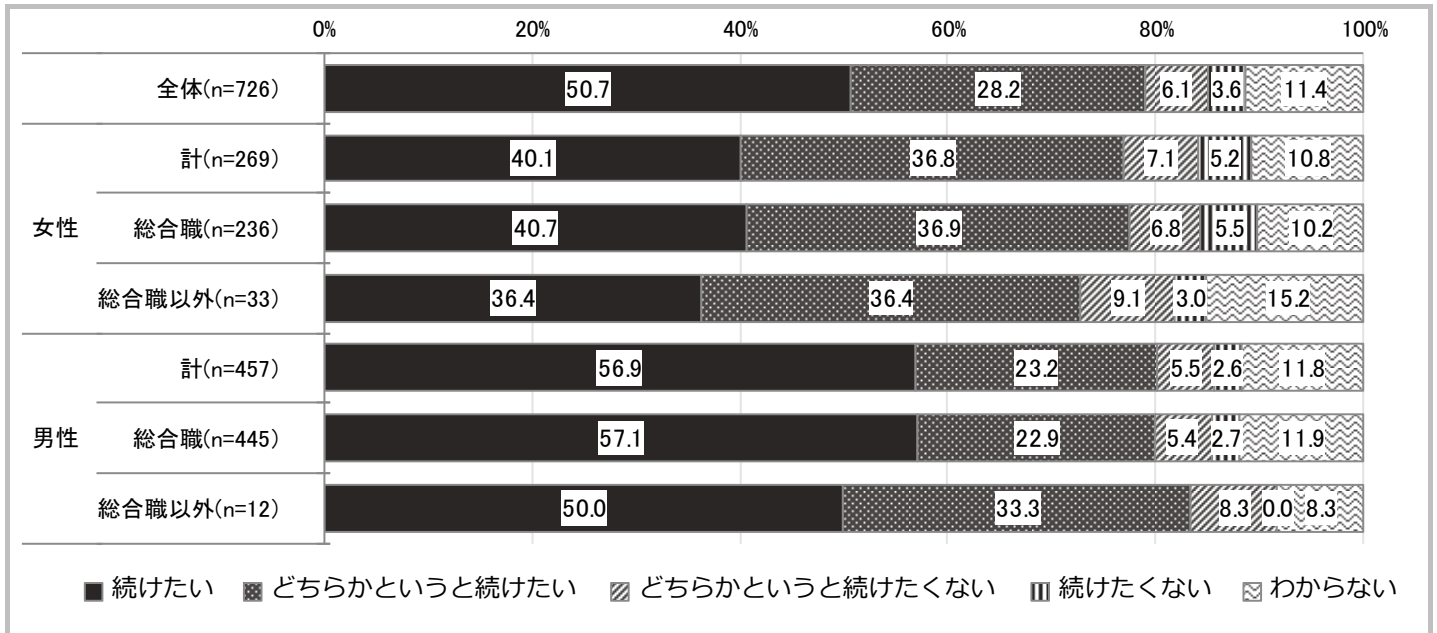


3 調査結果 / (4) ライフプラン

② -1【結婚後等の今の会社での継続意向】

- 【結婚後等の今の会社での継続意向】については、『全体』では、「続けたい」の回答割合は50.7%であった。
- 女性では「続けたい」+「どちらかという続けたい」の回答割合は過半数を超えるが、「続けたい」の回答割合は男性よりも低い。

【Q29 あなたは結婚したり子どもが生まれたりしても、今の会社で働き続けたいと思いますか】

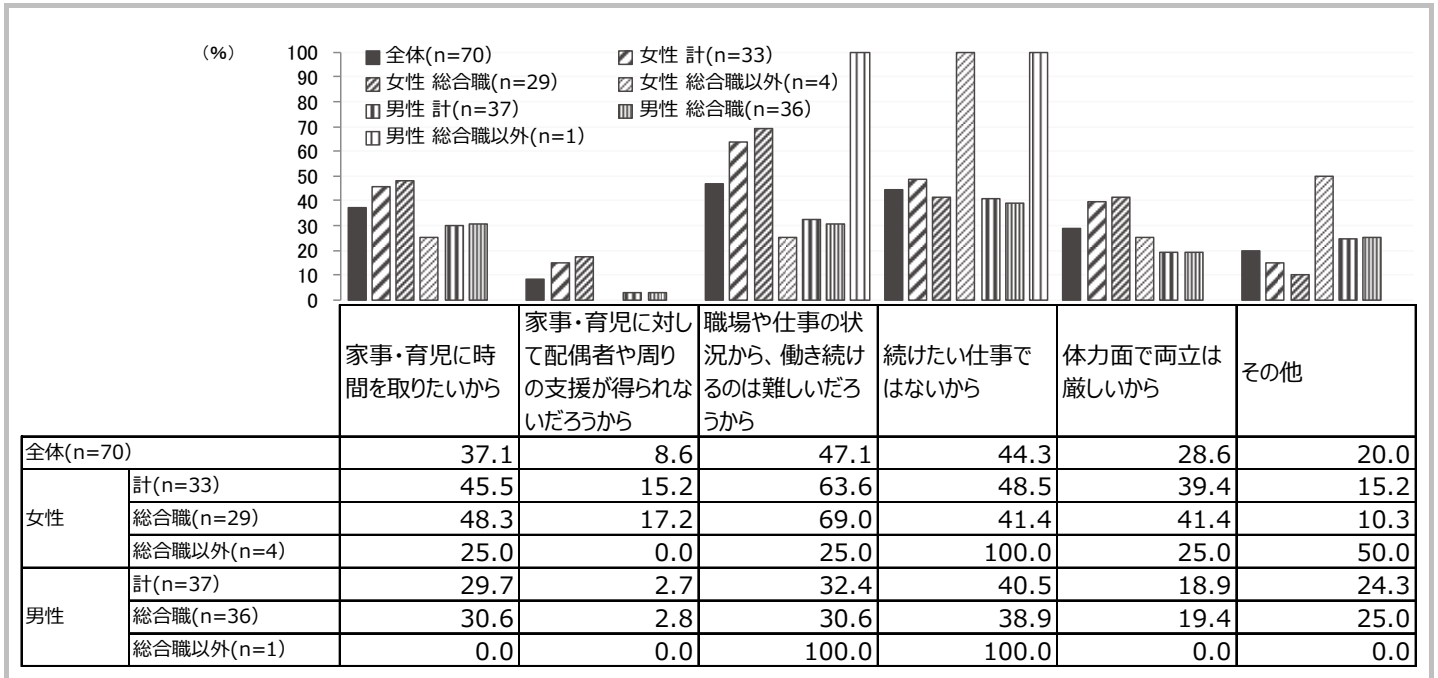


② -2【継続意向なしの理由】

- 【結婚したり子どもが生まれたりした際に今の会社で働き続けたくない（「どちらかという続けたくない」「続けたくない」）場合の理由】については、『全体』では、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」、「続けたい仕事ではないから」の回答割合が高い。
- 女性では、「家事・育児に時間をとりたいから」、「職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから」、「続けたい仕事ではないから」の回答割合が高くなっている。

【Q30 「3.どちらかという続けたくない」「4.続けたくない」とお答えの方にお尋ねします。

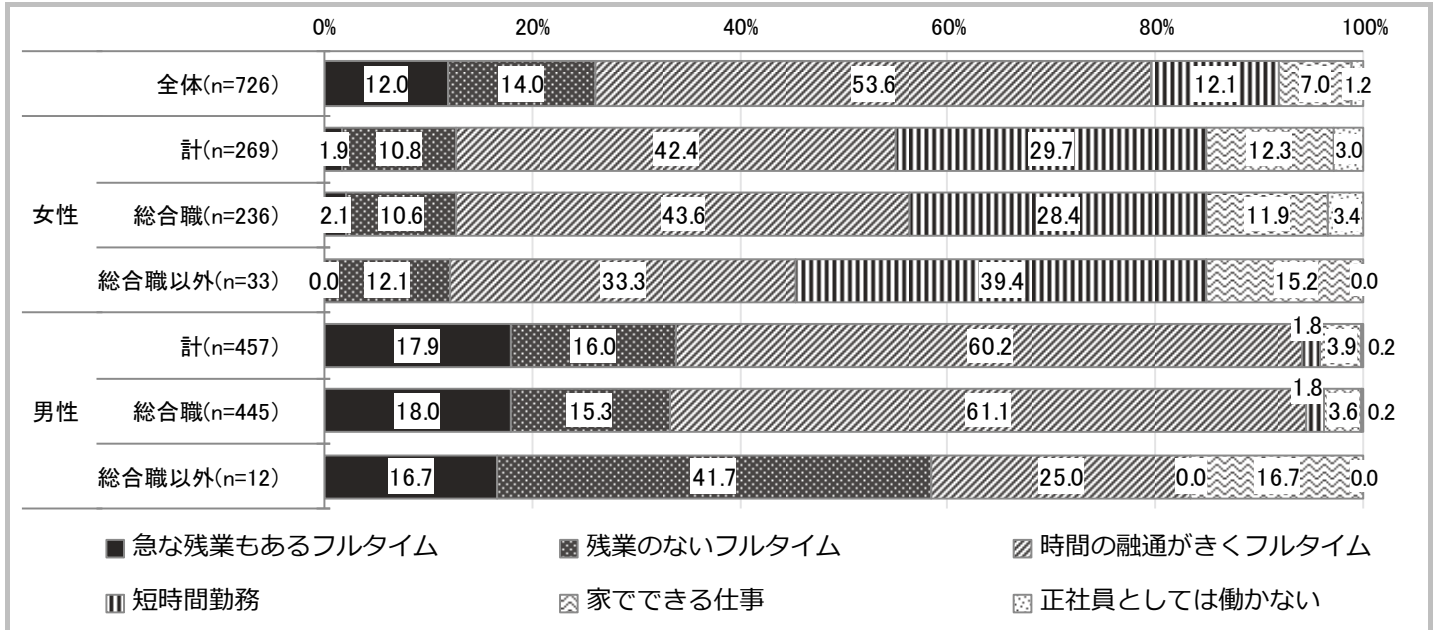
その理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください】



③ 就学前の子どもがいるときの理想の働き方

- 就学前の子どもがいるときの理想の働き方については、『全体』では、「時間の融通がきくフルタイム」の回答割合が最も高く53.6%であった。
- 女性では、『総合職』『総合職以外』ともに「時間の融通がきくフルタイム」及び「短時間勤務」の回答割合が高い。

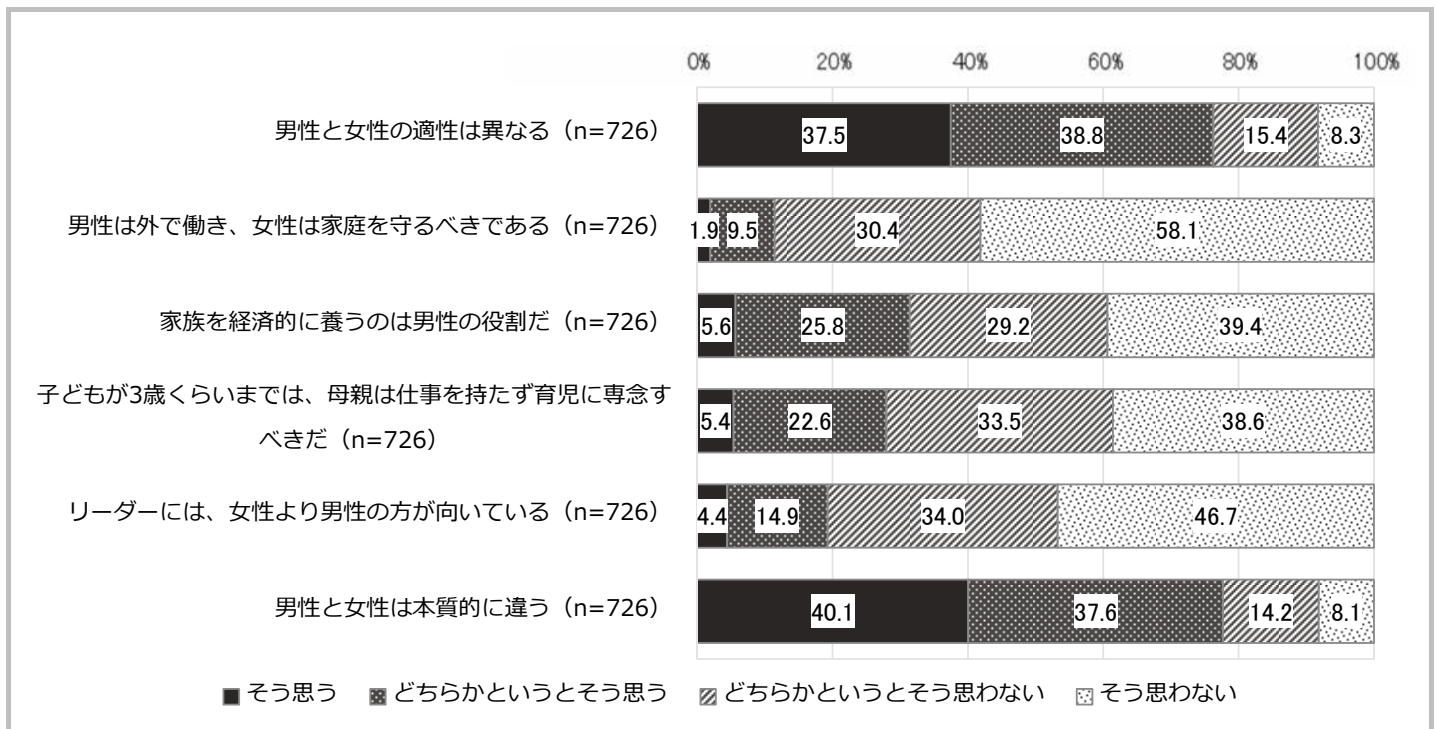
【Q31 あなたは、就学前の子どもがいるとき、正社員としてどのような働き方をしたいですか。
あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください】



④ ジェンダー意識

- ジェンダー意識については、『男性と女性の適性は異なる』や『男性と女性は本質的に違う』の「そう思う」の回答割合が高い。
- 一方、『男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである』や『リーダーには、女性より男性の方が向いている』の「そう思う」の回答割合は低くなっている。

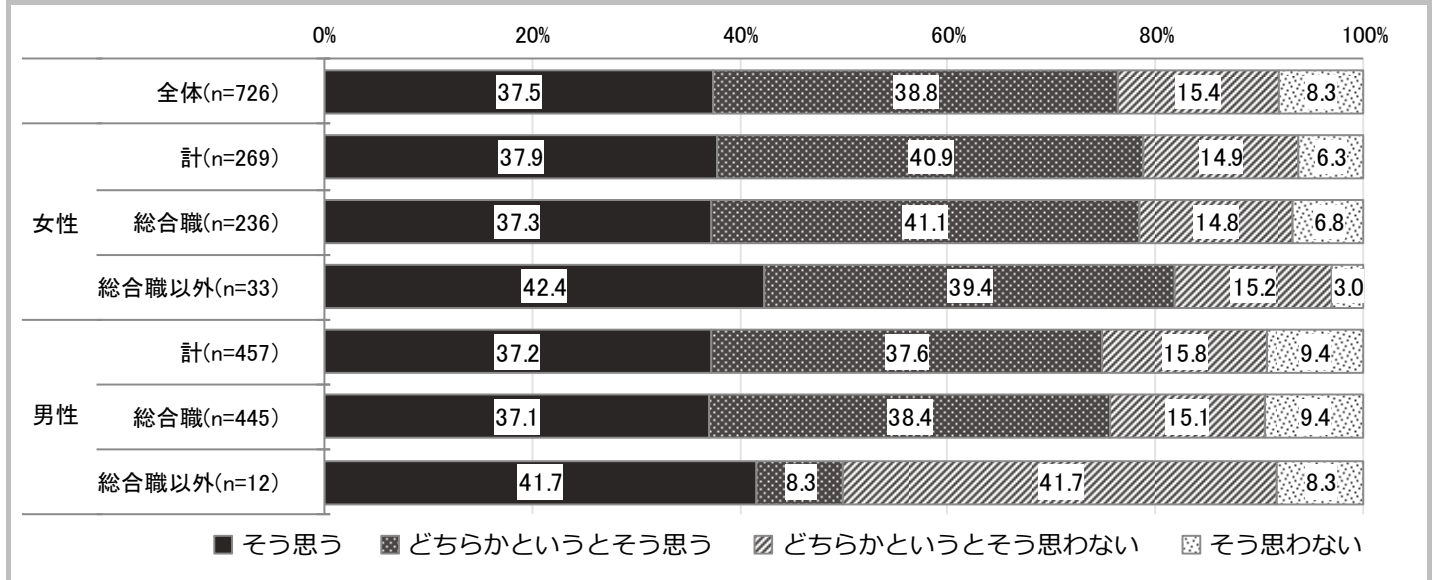
【Q32 あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか】



④-1【男性と女性の適性は異なる】

●【男性と女性の適性は異なる】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 37.5%であった。

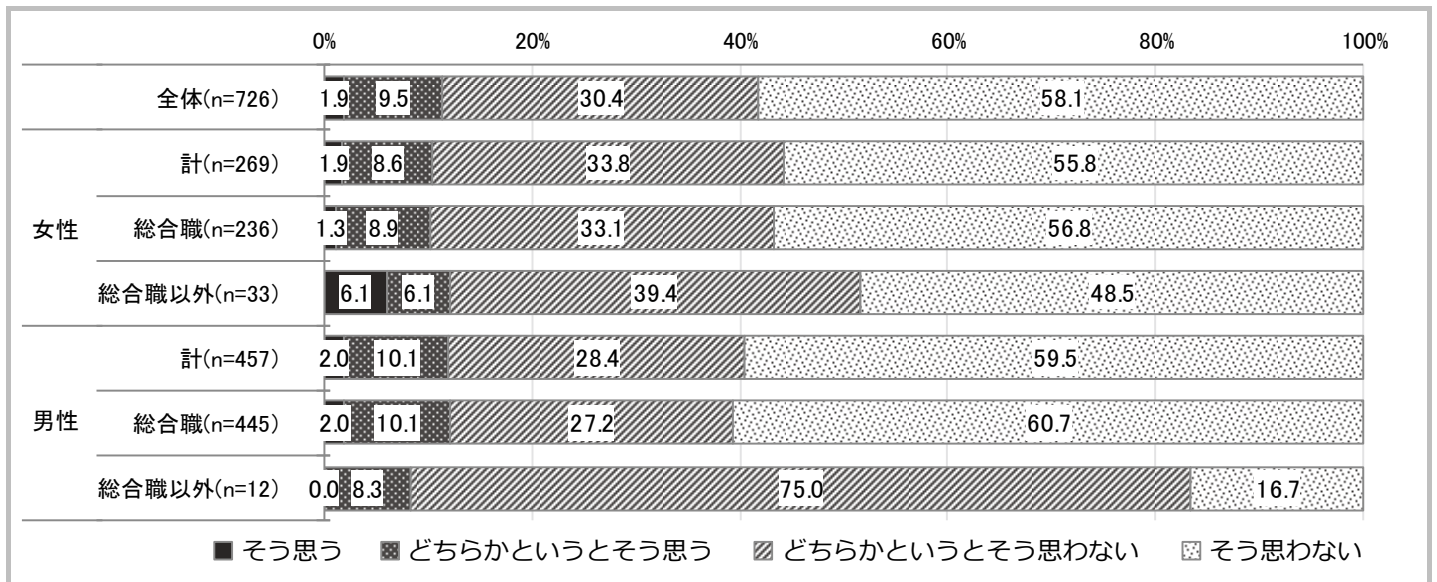
【Q32-1 あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか/男性と女性の適性は異なる】



④-2【男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである】

●【男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 1.9%であった。

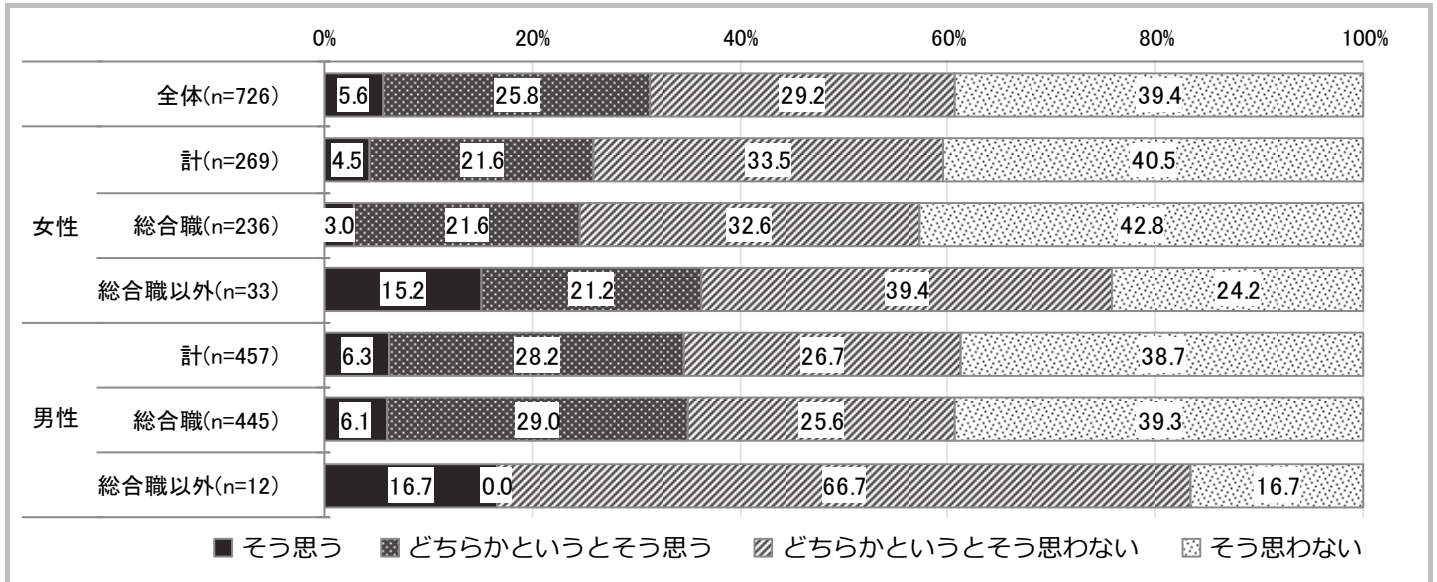
【Q32-2 あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか/男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである】



④ -3【家族を経済的に養うのは男性の役割だ】

- 【家族を経済的に養うのは男性の役割だ】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 5.6%であった。
- 女性よりも男性の方が「そう思う」+「どちらかというと思う」の回答割合が高い。

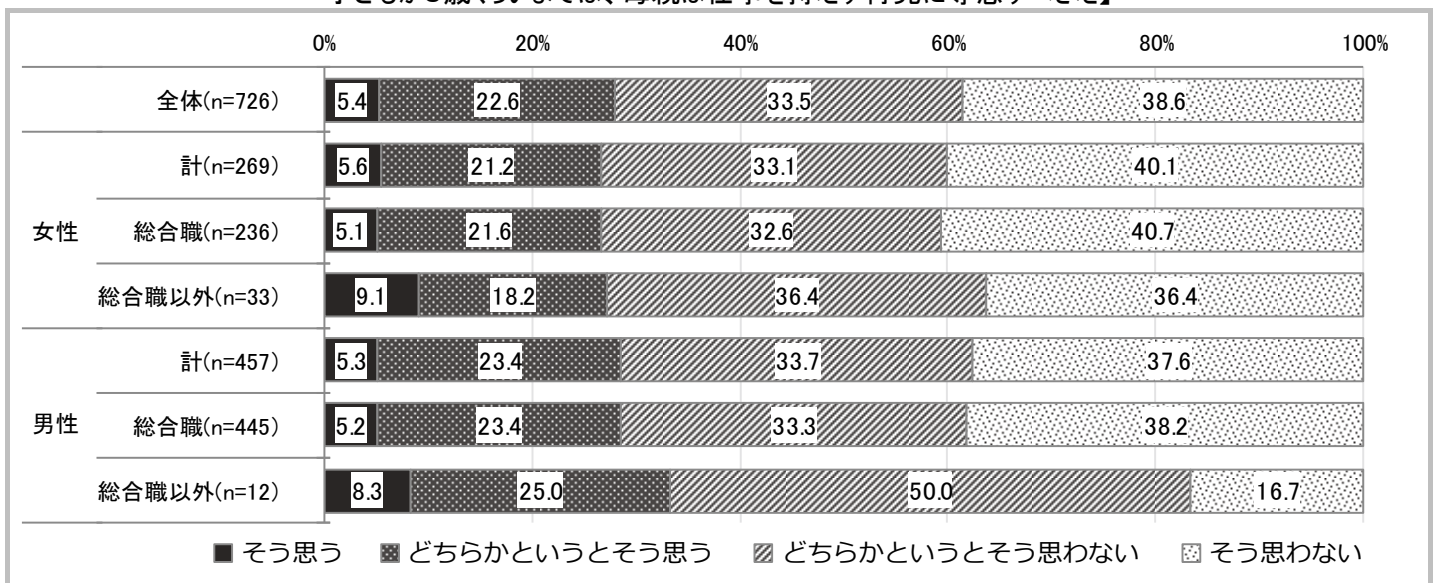
【Q32-3 あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか/家族を経済的に養うのは男性の役割だ】



④ -4【子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ】

- 【子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は 5.4%であった。

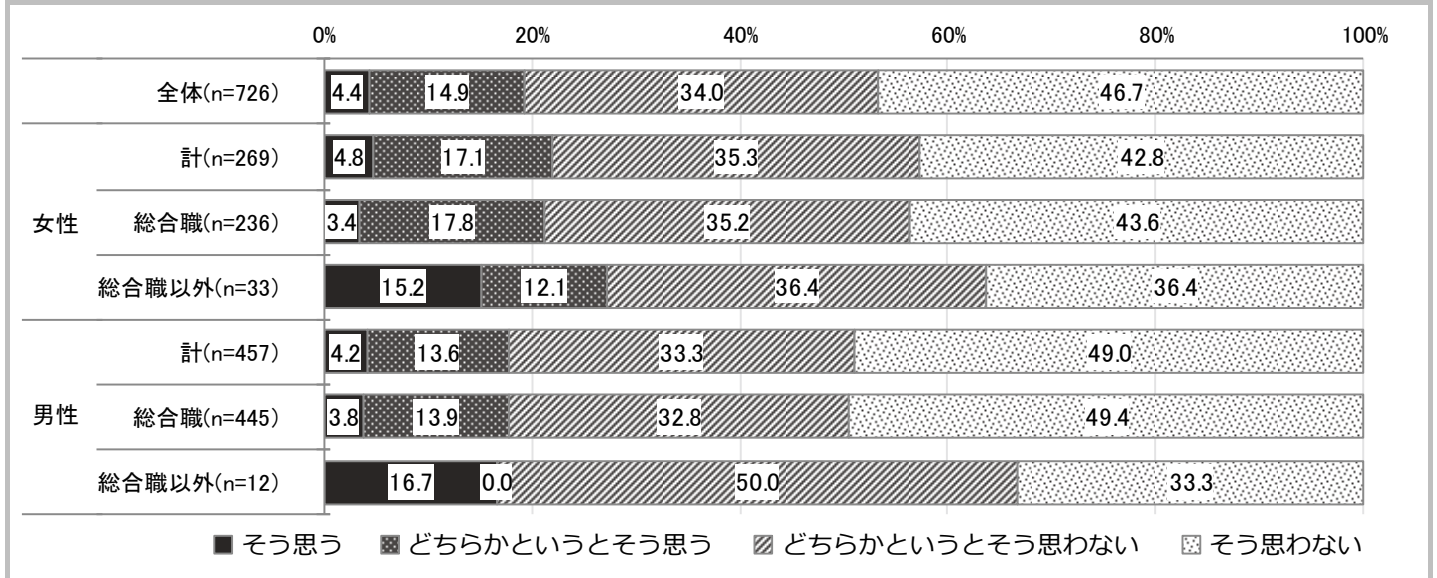
【Q32-4 あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか/子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ】



④ -5【リーダーには、女性より男性の方が向いている】

●【リーダーには、女性より男性の方が向いている】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は4.4%であった。

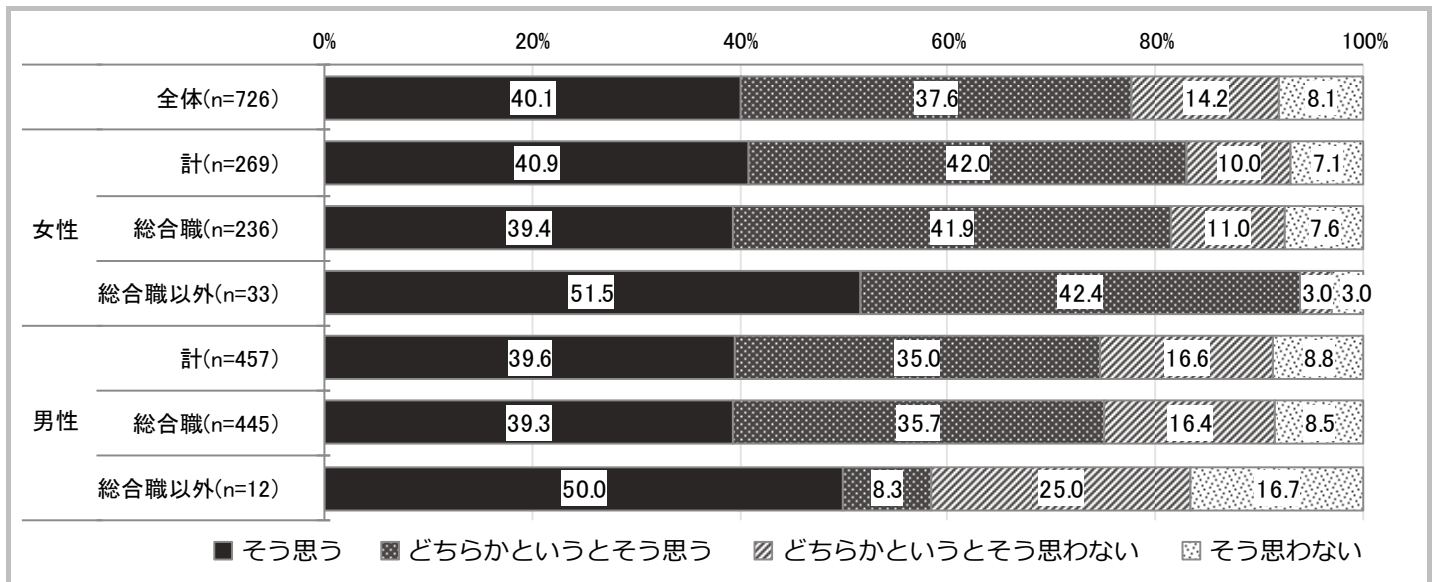
【Q32-5 あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか/リーダーには、女性より男性の方が向いている】



④ -6【男性と女性は本質的に違う】

●【男性と女性は本質的に違う】については、『全体』では、「そう思う」の回答割合は40.1%であった。

【Q32-6 あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか/男性と女性は本質的に違う】



4 参考資料/調査画面



男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査

- 前のページに戻る場合はアンケート画面の「戻る」ボタンを押してください。
- 設問は最大でQ47までございます。(回答される方によって異なります)
最後のページの「回答」ボタンを押した時点でアンケートは終了となり、
修正はできなくなります。
- このアンケートではあなたご自身の今後のキャリアについてお考えをお伺いします。
ご回答いただいた内容は個人が特定できないような形式で集計されますため、
あなたの会社に回答内容が伝わることはありません。
思った通りの回答をお願いいたします。
- 回答方法は、選択式の設問が多くを占めますが、一部、直接ご記入いただく設問もございま
す。また、数字を入力する設問については半角数値をご記入ください。

次へ進む

●現在のあなたのお仕事について伺います。
Q1. 主な仕事は、次のどれにあたりますか。

- 01. 研究・開発
- 02. 技術・整備(例:車両メンテナンス など)
- 03. 生産管理・生産技術
- 04. 製造
- 05. 資材購買
- 06. 営業(例:法人営業、個人営業、店頭営業 など)
- 07. サービス(例:案内業務、サービスフロント、駅務、コールセンター など)
- 08. マーケティング・商品企画
- 09. 経営企画・事業企画
- 10. 総務
- 11. 人事
- 12. 人材開発
- 13. 経理・財務
- 14. 情報システム(例:SE など)
- 15. 営業事務・営業サポート
- 16. 広報
- 17. 物流
- 18. 法務
- 19. 品質管理
- 20. その他(具体的に:)

次へ進む

戻る

Q2. 残業の頻度は、どの程度ですか。

- 01. ほぼ毎日
- 02. 週に3~4日
- 03. 週に1~2日
- 04. ほとんどない

Q3. 1ヶ月あたりの残業時間は何時間ぐらいですか。今年の4月~9月で、残業が「最も多かった月」「最も少なかった月」それぞれについてお答えください。月ごとの違いが「ほとんどない」方は、同じ数字をご記入ください。

最も多かった月 1ヶ月あたり()時間ぐらい (半角整数でご記入ください)
最も少なかった月 1ヶ月あたり()時間ぐらい (半角整数でご記入ください)

次へ進む 戻る

4 / 34 ページ

●現在のお仕事について、あなたのお考えを伺います。
 Q4. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない
1) やりがいのある仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 将来のキャリアにつながる仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事を通じて成長しているという実感がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分の能力で今の仕事を続けていけるか不安である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 現在の仕事内容と待遇が釣り合わない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 男性の方が、昇進・昇格に結びつく仕事を任される	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 自分の業績が正当に評価されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) 取引先や顧客の対応が多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9) 社内の他の部門との連携・調整が多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10) ある専門領域に特化した仕事である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11) 仕事に必要な職業能力(知識・技能の要件)が明確である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12) 自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

5 / 34 ページ

Q5. 現在の仕事について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない	後輩の正社員はいない/ 正社員以外の人は少ない
1) 後輩の正社員に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 正社員以外の人に、仕事上の指導やアドバイスをすることが多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

6 / 34 ページ

Q6. あなたの仕事は、男性が担当することの多い仕事ですか。それとも女性が担当することが多い仕事ですか。

1. 多くの場合、男性が担当する仕事
 2. 男女どちらともいえない
 3. 多くの場合、女性が担当する仕事

次へ進む 戻る

7 / 34 ページ

Q7. 現在の職場環境について、次のことがらはどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

	まる	る	と い う と	ら な い	と い う と	ら な い
1) 職場では、自分は期待されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 職場では、仕事に必要な教育・訓練の機会が充実している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事について不安や悩みなどがあつたら、相談できる同僚・仲間が職場にいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分が目標とするような女性の先輩や上司がいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 自分が目標とするような男性の先輩や上司がいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 職場では、長く働いている女性正社員が多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 上司はあなたの育成に熱心である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) 求められる成長スピードが早い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9) 同期同士の競争が激しい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10) 女性が働きやすい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11) 休みが取りやすい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

Q8. ご自身のお仕事について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる	ど ち ら か と い う と	あてはまらない	ど ち ら か と い う と	あてはまらない
1) 仕事に必要な知識を身につけるため、勤務時間外に勉強をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 自分に期待されている役割や目標をよく理解している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 企業目標に貢献することを意識して行動している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 目の前の課題ばかりでなく、将来の課題にも目を向けて仕事をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 自分からアイデアや企画を提案している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

Q9. 現在の仕事では、次のような能力はどの程度求められますか。

	求められる	求められる	ど ち ら か と い う と	求められない	ど ち ら か と い う と	求められない
1) 英語などの語学力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 発表・報告のためのプレゼンテーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 企画・アイデアなどの創造力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 論理的な思考力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) チームやグループを牽引するリーダーシップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

Q10. あなたは現時点で、次のような能力をどの程度身につけていますか

	十分に	ある程度	やや不	全く不
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

	ある	ある	十分	十分
1) 担当業務を遂行するための知識・技能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 英語などの語学力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 発表・報告のためのプレゼンテーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 社内外で円滑に仕事を進めるためのコミュニケーション能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 企画・アイデアなどの創造力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 業務を円滑に進めるためのタイム・マネジメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 論理的な思考力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) チームやグループを牽引するリーダーシップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

Q11. あなたは現在もしくは今後の業務を進めるうえで、資格を取得する必要がありますか。

1. 業務上、取得が必須の資格がある
 2. 業務上、取得した方がよい資格がある
 3. 業務上、特に資格を取得する必要はない

「1. 業務上、取得が必須の資格がある」「2. 業務上、取得した方がよい資格がある」とお答えの方にお尋ねします。

Q12. 次のことは、どの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる	どちらかというくらい	あてはまらない
1) 資格取得に向けて、計画を立てている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 資格取得に向けて、勉強をしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

Q13. あなたは現在、次のようなことにどの程度満足していますか。

	満足している	やや満足している	やや不満足である	不満足である
1) 仕事	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 仕事以外の、趣味や友人関係など	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

Q14. 最近のあなたの状態について、以下のことはどの程度ありますか。

	よくある	ときどきある	ほとんどない
1) イライラすること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 気がはりつめていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) ひどく疲れたこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 気分が晴れないこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) よく眠れないこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

14 / 34 ページ

あなたの仕事は、1年前(昨年10月)と比べてどのように変化しましたか。
「担当している仕事の量」「担当している仕事の難易度」「自分の裁量に任されている範囲」それぞれについてお答えください。

Q15. 担当している仕事の量について、あてはまるものをお選びください。

- 1. 増えた
- 2. 変わらない
- 3. 減った

Q16. 担当している仕事の難易度について、あてはまるものをお選びください。

- 1. 難しくなった
- 2. 変わらない
- 3. 易しくなった

Q17. 自分の裁量に任されている範囲について、あてはまるものをお選びください。

- 1. 広がった
- 2. 変わらない
- 3. 狭まった

次へ進む 戻る

15 / 34 ページ

Q18. 職場でのキャリア設計(業務・目標・配置など)について、次のAとBのどちらに近いですか。

	A Aに近いです	B Bに近いです
職場でのキャリア設計(業務・目標・配置など)	A: 自分で決めたい	B: 会社に決めてほしい
	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○

次へ進む 戻る

16 / 34 ページ

●今後の職業生活について、あなたの希望や見通しを伺います。

Q19. 今後について、どのようにお考えですか。

	そう思う	そう思う	どちらかというた どっちかというた	そう思わない	そう思わない
1) 仕事の専門能力を高めたい	○	○	○	○	○
2) 仕事を通じて社会の役に立ちたい	○	○	○	○	○
3) 責任のある仕事をしたい	○	○	○	○	○
4) 機会があれば、別の会社に転職したい	○	○	○	○	○
5) 高い収入を得たい	○	○	○	○	○
6) 社会的に成功したい	○	○	○	○	○

次へ進む 戻る

17 / 34 ページ

Q20.

あなたは今後、できればどのような職種で働きたいですか。なお、ここでいう「転動」とは、「転居を伴う」異動を意味します。

- 総合職(転動あり)につきたい
- 総合職(転動なし)につきたい
- 総合職以外(転動あり)につきたい
- 総合職以外(転動なし)につきたい
- 現在の職種のままでよい
- その他(具体的に:)

18/34ページ

Q21. あなたは、管理職を目指したいですか。

- 1. 目指したい
- 2. どちらかという目指したい
- 3. どちらかという目指したくない
- 4. 目指したくない
- 5. 管理職になることが想定されていない職種である

「3. どちらかという目指したくない」「4. 目指したくない」とお答えの方にお尋ねします。

Q22. 目指したくない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- 1. 自分には能力がないから
- 2. 仕事の量が増えるから
- 3. 責任が重くなるから
- 4. 仕事と家庭の両立が困難になるから
- 5. 周りに同性の管理職がないから
- 6. もともと長く勤める気がないから
- 7. その他(具体的に:)

19/34ページ

Q23. あなたは、どこまで昇進したいですか。

- 1. 昇進しなくてもよい
- 2. 係長相当職(課長補佐・代理を含む)
- 3. 課長相当職(次長を含む)
- 4. 部長相当職
- 5. 役員以上
- 6. わからない

Q24. あなたは今の会社の管理職について、どのようなイメージをお持ちですか。あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- 1. 収入が増える
- 2. 自分の業績や能力が認められた証拠となる
- 3. 権限の大きな仕事ができる
- 4. 自分の裁量で仕事ができる
- 5. 労働時間が長くなる
- 6. 仕事上の責任が重くなる
- 7. 部下の管理業務の負担が重い
- 8. 専門性を深められない
- 9. あてはまるものはない

Q25. あなたが管理職につくとしたら、次のことからはどの程度魅力がありますか。

	魅力がある	魅力がある どちらかという	魅力がない どちらかという	魅力がない
1) 収入が増える	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

2) 自分の業績や能力が認められた証拠となる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 権限の大きな仕事ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分の裁量で仕事ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q26. あなたが管理職につくとしたら、次のことがらはどの程度不満に感じますか。

	不満である	不満である どちらかというと	不満ではない どちらかというと	不満ではない
1) 労働時間が長くなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 仕事上の責任が重くなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 部下の管理業務の負担が重い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 専門性を深められない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

20/34ページ

●あなたの大学生活について伺います。

Q27. 大学時代の海外生活経験(海外旅行、1ヶ月以上の滞在、留学)は、業務に役立っていますか。あてはまるものすべてをお選びください。 複数選択可

- 1. 語学が、業務に役立っている
- 2. 知識や経験が、業務に役立っている
- 3. 特に役立っていない
- 4. 大学時代に、海外旅行や1ヶ月以上の海外滞在、留学は経験しなかった

次へ進む 戻る

21/34ページ

●仕事と仕事以外の生活との両立について伺います。

Q28. あなたご自身のお考えとして、次の項目はどの程度あてはまりますか。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない
1) 仕事だけでなく、仕事以外の時間も大切にしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) できるだけ定時退社を心がけている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事を効率よく進めることを意識している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 職場では、所定時間内で業務を終わらせることが奨励されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 業務が終わっても、仕事をしている人がいると退社しにくい雰囲気がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

22/34ページ

●あなたのライフプランについて伺います。

Q29. あなたは結婚したり子どもが生まれたりしても、今の会社で働き続けたいと思いますか。

- 1. 続けたい
- 2. どちらかという続けたい
- 3. どちらかという続けたくない
- 4. 続けたくない
- 5. わからない

「3. どちらかという続けたくない」もしくは「4. 続けたくない」とお答えの方にお尋ねします。

Q30. その理由は何ですか。当てはまるものすべてをお選びください。 複数選択可

- 1. 家事・育児に時間をとりたいから
- 2. 家事・育児に対して配偶者や周りの支援が得られないだろうから
- 3. 職場や仕事の状況から、働き続けるのは難しいだろうから
- 4. 続けたい仕事ではないから
- 5. 体力面で両立は難しいから
- 6. その他(具体的に:)

次へ進む 戻る

23 / 34 ページ

Q31. あなたは、就学前の子どもがいるとき、正社員としてどのような働き方をしたいですか。あくまで現時点での理想として、最も近いタイプを1つ選んでください。

	急な残業もあるフルタイム	残業のないフルタイム	時間の融通がきくフルタイム	短時間勤務	家でできる仕事	正社員としては働かない
就学前の子どもがいるとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

24 / 34 ページ

Q32. あなたは、次のような考え方についてどのように思いますか。

	そう思う	そう思う	どちらかというと そう思う	どちらかというと そう思わない	そう思わない
1) 男性と女性の適性は異なる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 家族を経済的に養うのは男性の役割だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) リーダーには、女性より男性の方が向いている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 男性と女性は本質的に違う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ進む 戻る

25 / 34 ページ

●入社当時のあなたのお仕事について伺います。

Q33. 入社当時、次のどの職種で採用されましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う異動」を意味しません。

- 1. 総合職(転勤あり)
- 2. 総合職(転勤なし)(例:エリア総合職、地域限定総合職、エリア基幹職、専任職 など)
- 3. 総合職以外(転勤あり)
- 4. 総合職以外(転勤なし)(例:一般職、現業職、業務職、地域職など)

Q34. 4年前(入社1年目の10月)の、主な仕事は次のどれにあたりますか。

- 1. 研究・開発
- 2. 技術・整備(例:車両メンテナンス など)
- 3. 生産管理・生産技術
- 4. 製造
- 5. 資材購買
- 6. 営業(例:法人営業、個人営業、店頭営業 など)
- 7. サービス(例:案内業務、サービスフロント、駅務、コールセンター など)

- 8. マーケティング・商品企画
- 9. 経営企画・事業企画
- 10. 総務
- 11. 人事
- 12. 人材開発
- 13. 経理・財務
- 14. 情報システム(例:SE など)
- 15. 営業事務・営業サポート
- 16. 広報
- 17. 物流
- 18. 法務
- 19. 品質管理
- 20. その他(具体的に:)

26/34ページ

●あなたの就職活動や大学生活について伺います。
 Q35. あなたは就職活動の時、どのような職種を希望していましたか。なお、ここでいう「転勤」とは、「転居を伴う」異動を意味します。

- 1. 総合職(転勤あり)
- 2. 総合職(転勤なし)
- 3. 総合職以外(転勤あり)
- 4. 総合職以外(転勤なし)
- 5. 特に希望はなかった

27/34ページ

Q36. あなたは就職活動のとき、会社を選ぶ基準として、次のようなことをどの程度重視しましたか。

	重視した	重視した どちらかという	あまり 重視しなかった	重視しなかった
1) 失業や倒産の恐れがないこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 高い収入が得られること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) 知名度が高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 昇進の可能性が高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 独立や転職のチャンスが高いこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 自分の能力を生かせること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 自分が成長できること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8) 人材育成に熱心であること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9) 経営理念に共感できること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10) 休日や休暇がとりやすいこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11) 女性の能力をいかす方針や社風・雰囲気があること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12) 家庭と仕事を両立するための制度が充実していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

28/34ページ

Q37. 次のような大学時代の学習・経験のうち、あなたが熱心に取り組んだものすべてをお選びください。複数選択可

- 1. 教養科目の学習
- 2. 専門科目の学習
- 3. キャリア教育科目の学習
- 4. 実験・実習・卒論・ゼミの学習
- 5. 英語などの外国語学習
資格取得・ダブルスクール

- 6.
- 7. 部活やサークルでの活動
- 8. 友人とのつきあい
- 9. 留学
- 10. アルバイト
- 11. インターンシップ
- 12. ボランティア
- 13. この中にはない

次へ進む 戻る

29/34ページ

●最後に、あなたご自身のことについて伺います。

Q38. あなたの性別はどちらですか。

- 1. 男性
- 2. 女性

Q39. 現在、あなたは何歳ですか。

歳 (半角整数でご記入ください)

次へ進む 戻る

30/34ページ

Q40. あなたが通った大学(学部)は、共学でしたか、別学でしたか。

- 1. 大学(共学)
- 2. 大学(女子大)
- 3. その他

次へ進む 戻る

31/34ページ

あなたが卒業・修了した学校は、次のどれにあたりますか。「大学(学部)」「大学院(修士・博士課程前期)」「大学院(博士・博士課程後期)」のそれぞれについてお答えください。

Q41. あなたが卒業した大学(学部)について、あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- 1. 日本の大学
- 2. 海外の大学
- 3. その他

Q42. あなたが修了した大学院(修士・博士課程前期)について、あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- 1. 日本の大学院
- 2. 海外の大学院
- 3. 大学院(修士・博士課程前期)は修了していない

Q43. あなたが修了した大学院(博士・博士課程後期)について、あてはまるものすべてをお選びください。複数選択可

- 1. 日本の大学院
- 2. 海外の大学院
- 3. 大学院(博士・博士課程後期)は修了していない

次へ進む 戻る

32/34ページ

Q44. 最後にいった学校(中退・満期退学を含む)の専攻は、次のどれにあたりますか。

1. 法学系
 2. 経済・商学系
 3. 文学系
 4. 社会学系
 5. 教育学系
 6. 外国語学系
 7. その他の文系(具体的に:)

 8. 理学系
 9. 工学系
 10. その他の理系(具体的に:)

 11. その他(具体的に:)

次へ進む 戻る

Q45. あなたは現在、結婚していますか。

1. 結婚している
 2. 結婚していない

Q46. あなたはお子さんがいますか。

1. 子どもはいる
 2. 子どもはいない

Q47. あなたは、どのようにお住まいですか

1. 一人暮らし
 2. 家族と同居している
 3. 会社の寮・宿舎
 4. その他(具体的に:)

次へ進む 戻る

アンケートへの回答ありがとうございました。

回答内容に問題なければ、「回答」ボタンを押して終了してください。

回答内容を修正したい場合は「戻る」ボタンで該当箇所まで戻って回答しなおしてください。

※注意※
「回答」ボタンを押すと、このアンケート内の回答を修正できなくなります。
ご注意ください。

令和元年度

「男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査」報告書

発行 令和2年3月

編集 独立行政法人 国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728

TEL : 0493-62-6479

URL : <https://www.nwec.jp>

印刷 株式会社 石井印刷

